

講義コード	U822000101	科目ナンバリング	002D131
講義名	フランス語B(初級)1		
英文科目名	French (Elementary Course; Basic)		
担当者名	土橋 友梨子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 3時限 西1-213		

### 授業概要

初めてフランス語を学ぶ学生向けの授業です。  
フランス語の基本文法を習得することを目指します。  
また、音声教材を使用し、簡単な聞き取りや会話も学びます。

### 到達目標

初級文法を学ぶことで、辞書を引しながら中級程度の文章を理解できるようになる。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	イントロダクション: 発音とつづり、アルファベ
第2回	第1課: 主語人称代名詞
第3回	第1課: 第1群規則動詞(er動詞)
第4回	第2課: 不規則動詞êtreとavoir
第5回	第2課: 命令形
第6回	第3課: 否定文
第7回	第3課: 「はい、いいえ」で答える疑問文
第8回	第4課: 名詞
第9回	第4課: 品質形容詞
第10回	第5課: 指示形容詞・所有形容詞
第11回	第6課: 不定冠詞
第12回	第6課: 部分冠詞
第13回	第7課: 定冠詞
第14回	理解度の確認
第15回	到達度の確認
第16回	第8課: 前置詞、不規則動詞allerとvenir
第17回	第8課: 近接未来、強勢形人称代名詞 第1課:
第18回	第9課: 疑問詞ou、quand、comment、combien、pourquoi
第19回	第9課: 疑問詞qui、que、quoi
第20回	第10課: 代名動詞・代名動詞の否定形、命令、
第21回	第11課: 複合過去1
第22回	第11課: 複合過去2
第23回	第12課: 半過去
第24回	第12課: 複合過去と半過去の使い分け
第25回	第13課: 直接目的補語人称代名詞
第26回	第13課: 間接目的補語人称代名詞
第27回	第14課: 関係代名詞
第28回	第15課: 単純未来
第29回	理解度の確認
第30回	到達度の確認

### 授業計画コメント

各回の内容はあくまでも目安ですので、履修者の理解度に応じて進度を調整します。

### 授業方法

教科書に沿って文法事項を講義形式で説明します。  
その後、練習問題や発音練習をし、理解を深めていきます。  
理解度を確認するために、適宜、小テストを行います。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

予習:知らない単語の意味を必ず調べてくること(30分から1時間)

復習:授業では暗記の時間を十分に取れないので、毎回必ず復習すること(30分から1時間程度)

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

小テスト及び試験は授業で返却し、解説を行います。

### 教科書

アクティブに学ぶフランス語文法,伊藤玄吾、亀谷百合佳、Bruno Vannieu,アルマ出版,2019,9784905343264

### 教科書コメント

辞書や参考書については初回の授業で指示します。

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### その他

毎回必ず仏和辞典を持参すること。推奨する仏和辞典については授業時に紹介します。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822000102	科目ナンバリング	002D131
講義名	フランス語B(初級)2		
英文科目名	French (Elementary Course; Basic)		
担当者名	澁谷 与文		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 3時限 西2-205		

### 授業概要

始めてフランス語を学ぶ学生に向けた講座です。音声を体得し、教科書に親しむことで言語学習の土台を築きます。

### 到達目標

初級文法を学ぶことで、辞書を引きながらある程度長い文章を読めるようになる。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	Vous allez bien ?
第2回	Scène 1
第3回	Vous parlez français ?
第4回	Scène 2
第5回	Tu aimes les concombres ?
第6回	Scène 3
第7回	Elle est gentille ?
第8回	Scène 4
第9回	Tu as toujours faim !
第10回	Scène 5
第11回	Il est minuit moins cinq.
第12回	Scène 6
第13回	Qu'est-ce que tu fais samedi ?
第14回	理解度の確認
第15回	振り返り
第16回	Scène 7
第17回	Je voudrais des chaussures.
第18回	Où est Sophie ?
第19回	Scène 9 et 10
第20回	Qu'est-ce que tu as fait cet après-midi ?
第21回	Nous avons vu un beau film.
第22回	Scène 10 et 11
第23回	Tu te lèves très tôt demain ?
第24回	Où est-ce que tu habitais il y a dix ans ?
第25回	Scène 12 et 13
第26回	Tu peux le manger, si tu veux.
第27回	Quand Céline est née, sa mère avait vingt ans.
第28回	Scène 14 et 15
第29回	理解度の確認
第30回	振り返り

### 授業方法

学習内容ごとに異なった学習法で臨み、音声・単語・構文という言葉の諸要素を効果的に習得することを目指します。ペアやグループでの学習を通して理解を能動的にチェックすることもあれば、個々人で作文や暗唱に取り組むこともあります。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

予習・復習には30分から1時間程度をかけること。前期は小テストを利用した復習、後期は予習を重視する。

### 成績評価の方法・基準

評価項目

評価配分(%) 備考

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	
その他(備考欄を参照)		

#### **課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

協同フィードバックを目指して学習の場づくりを行います。大小の試験は採点后、授業中に返却・解説します。

#### **教科書**

発見！フランス語教室,中井珠子、川勝直子、中村公子、横谷祥子,第三書房,2004,978-4-8086-2134-6

#### **教科書コメント**

辞書や副教材については初回の授業で指示する

#### **履修上の注意**

履修者制限あり。第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### **カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822000103	科目ナンバリング	002D131
講義名	フランス語B(初級)3		
英文科目名	French (Elementary Course; Basic)		
担当者名	堀内 ゆかり		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 3時限 西1-102		

### 授業概要

はじめてフランス語にふれる学生を対象にした、フランス語の基礎をしっかりと学ぶ〈ベーシック〉のクラスです。なるべくわかりやすく、楽しい授業にしたいと思います。

### 到達目標

フランス語の基礎を理解し、身につける。  
 実用フランス語検定(英検とほぼ同レベル)4級程度。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction フランス語はどんな言語？
第2回	0課 アルファベ、綴りと発音 数0-10
第3回	1課 名前や住んでいるところを尋ねる、数11-20
第4回	2課 これは何ですか？ 国名と言語/ 好みを話す
第5回	3課 彼は学生です、国籍・職業・身分などを話す
第6回	4課 小さな青いカバン、さまざまな形容詞
第7回	5課 兄弟はいますか？
第8回	1課から5課のまとめ、復習、質疑応答
第9回	6課 私の母はこのカバンが好きです、家族や友人について話す
第10回	7課 何をしていますか？ 疑問文の作り方
第11回	8課 何歳ですか？
第12回	9課 電車で学校に行きます
第13回	10課 水をください、命令文
第14回	まとめ
第15回	予備日
第16回	11課 出かけてもいい？ 今週末にすること、しなければいけないこと
第17回	12課 昨日は何をしましたか？ 最近したことを話す
第18回	12課 昨日は何をしましたか？ 過去分詞、直説法複合過去
第19回	13課 私は12時に寝ます、代名動詞の用法
第20回	14課 私は彼を知っています、直接・間接目的語
第21回	15課 2000年、私は大学生でした、直説法半過去
第22回	11課から15課のまとめ、復習、質疑応答
第23回	16課 京都に住んでいる友人がいます、関係代名詞
第24回	17課 今週末は晴れるでしょう、直説法単純未来
第25回	18課 コーヒーが欲しいのですが、条件法現在
第26回	19課 食事をしながら、現在分詞
第27回	20課 田中氏と話さなければ、接続法現在
第28回	16課から20課のまとめ、復習、質疑応答
第29回	まとめ
第30回	予備日

### 授業計画コメント

授業計画はおおよその目安です。

### 授業方法

ペアワーク、例文の暗唱等によって文法事項の定着を目指します。  
 積極的に参加してください。

### 使用言語

日本語

**準備学習(予習・復習)**

テキストの音声聞く(10分)

**成績評価の方法・基準**

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

**課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

原則として返却します

**教科書**

ケスクセ? [改訂版],伊勢晃ほか,白水社,2020

**履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

**カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822000104	科目ナンバリング	002D131
講義名	フランス語B(初級)4		
英文科目名	French (Elementary Course; Basic)		
担当者名	堀内 ゆかり		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 2時限 西1-102		

### 授業概要

フランス語にはじめて触れる学生を対象にした、フランス語の基礎を学ぶクラスです。文法だけでなく、旅行で使えるような会話表現も練習します。定期試験(学期末、学年末)は実施しません。積極的な授業参加が求められます。

### 到達目標

フランス語の初級文法を理解する。努力しだいで実用フランス語技能検定試験4級レベルに達することも可能。旅行で使えるような会話表現を暗記し、グループワークとペアワークを繰り返し、運用能力を向上させます。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス・フランス語とフランス文化に親しむ 文法(アルファベ、発音の規則)
第2回	パリ到着、文法、読み物「パリの人々」
第3回	ホテルで、文法、読み物「ホテルの部屋」
第4回	ランデヴー、文法、読み物「ボージュ広場」
第5回	カフェで、文法、読み物「ジュリアンと彼の写真」
第6回	電話をかける、文法、読み物「蚤の市で」
第7回	道をたずねる① 文法、読み物「ロダン美術館」
第8回	道をたずねる② 文法、読み物「ロダン美術館」
第9回	まとめ(1)発音規則の確認 Civilisation:「ユーロ、地下鉄、パリの美術館」
第10回	まとめ(2)文法事項の確認 Civilisation:「パリの中の日本」
第11回	市場で買い物をする① 文法、読み物「フランス料理①」
第12回	市場で買い物をする② 文法 読み物「フランス料理②」
第13回	聴き取り、書き取り、読解問題
第14回	第1学期のまとめ
第15回	到達度の確認
第16回	第一学期の復習 文法
第17回	サッカーを観戦に行く① 文法、読み物「フランスのスポーツ①」
第18回	サッカーを観戦に行く②(Aller voir un match de football) 文法(命令形, 非人称構文) 読み物「フランスのスポーツ②」
第19回	デパートで① 文法(指示代名詞, 数詞) 読み物「フランスのデパート」
第20回	デパートで②(Au grand magasin) 文法、読み物「フランスのデパート、ボン・マルシェの誕生秘話」
第21回	紹介する① 文法、読み物「フランスの鉄道」
第22回	紹介する② 文法、読み物「鉄道の誕生秘話」
第23回	まとめ(1)発音・文法事項の確認 Civilisation:映画の国フランス
第24回	旅の話をする① 文法、読み物「ルーアンの街」
第25回	旅の話をする② 文法、読み物「フランスの大聖堂」
第26回	別れを言う① 文法、読み物「外国料理店①」
第27回	別れを言う② 文法 読み物「外国料理店②」
第28回	実用フランス語検定4級模擬試験問題にチャレンジ!
第29回	第2学期のまとめ
第30回	到達度の確認

### 授業計画コメント

履修者の到達度を見ながら進めてゆきます。疑問点はそのつど授業内で解説しますので、質問してください。積極的な参加を求めます。

### 授業方法

ペア・ワーク、グループ・ワークを取り入れて進めてゆきます。発音、会話練習などではアウトプットする時間を多く設けます。

### 使用言語

日本語

**準備学習(予習・復習)**

予習:音源を聴く(10分)

**成績評価の方法・基準**

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	0 %	
学年末試験(第2学期)	0 %	
中間テスト	0 %	
レポート	0 %	
小テスト	50 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)	0 %	

**成績評価コメント**

小テストを必ず受けること。履修者の理解度を確認し、授業の進度を図るために必要となります。  
教科書および小テストの内容をマスターしていること。

予習・復習を必ず行っていること。

**課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

小テストは次の授業で返却し、答えあわせをした後に回収して、正しく訂正されているか確認して返却します。

**教科書**

新・彼女は食いしん坊1 WEBでサポート!一,藤田裕二,朝日出版社/Asahi Press,新,2013,9784255352312

**履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

**カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822000105	科目ナンバリング	002D131
講義名	フランス語B(初級)5		
副題	フランス語の基礎を学ぶ		
英文科目名	French (Elementary Course; Basic)		
担当者名	岡部 杏子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 土曜日 1時限 中央-501		

### 授業概要

初めてフランス語に接する学生を対象としています。文法事項の解説を中心とし、適宜練習問題を解くことで、初級文法を理解し、応用する能力を養います。平行して、フランス語圏の文化に関する短い文章を読むことで読解力を養います。

### 到達目標

フランス語の初級文法を理解し、実用フランス語技能検定試験4級と同等の語学力を身につけます。短期の語学研修や旅行で用いる会話表現を暗記し、グループワークとペアワークを繰り返し、運用能力を向上させます。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス・フランス語とフランス文化に親しむ 文法(アルファベ、発音の規則)
第2回	パリ到着(Bienvenue a Paris!) 文法(主語人称代名詞, 動詞etre, 名詞の性数) 読み物「パリの人々」
第3回	ホテルで(A l'hotel) 文法(動詞avoir, 不定冠詞・定冠詞, 中性指示代名詞ce) 読み物「ホテルの部屋」
第4回	ランデヴー(Le rendez-vous) 文法(第1群規則動詞の活用, 所有形容詞, 疑問文) 読み物「La place des Vosges」
第5回	カフェで(Au cafe) 文法(形容詞の位置, 否定文) 読み物「ジュリアンと彼の写真」
第6回	電話をかける(Telephoner) 文法(指示形容詞, 定冠詞の縮約, 人称代名詞の強勢形) 読み物「蚤の市で」
第7回	道をたずねる①(Demander son chemin) 文法(疑問代名詞, 疑問副詞) 読み物「ロダン美術館」
第8回	道をたずねる②(Demander son chemin) 文法(中性代名詞 y) 読み物「ロダン美術館」
第9回	まとめ(1)発音規則の確認 Civilisation:「ユーロ, 地下鉄, パリの美術館」
第10回	まとめ(2)文法事項の確認 Civilisation:「パリの中の日本」
第11回	市場で買い物をする①(Faire des courses au marche) 文法(部分冠詞, 中性代名詞 en) 読み物「フランス料理①」
第12回	市場で買い物をする②(Faire des courses au marche) 文法(数量の表現, 数詞) 読み物「フランス料理②」
第13回	聴き取り, 書き取り, 読解問題(vrai ou faux?)
第14回	前期のまとめ
第15回	到達度の確認
第16回	前期の復習 文法(練習問題を解く)
第17回	サッカーを観戦に行く①(Aller voir un match de football) 文法(疑問形容詞) 読み物「フランスのスポーツ①」
第18回	サッカーを観戦に行く②(Aller voir un match de football) 文法(命令形, 非人称構文) 読み物「フランスのスポーツ②」
第19回	デパートで①(Au grand magasin) 文法(指示代名詞, 数詞) 読み物「フランスのデパート」
第20回	デパートで②(Au grand magasin) 文法(比較級, 最上級) 読み物「フランスのデパート, ボン・マルシェの誕生秘話」
第21回	紹介する①(Les presentations) 文法(補語人称代名詞) 読み物「フランスの鉄道」
第22回	紹介する②(Les presentations) 文法(代名動詞) 読み物「鉄道の誕生秘話」
第23回	まとめ(1)発音・文法事項の確認 Civilisation:映画の国フランス
第24回	旅の話をする①(Raconter son voyage) 文法(過去分詞, 複合過去形①) 読み物「ルーアンの街」
第25回	旅の話をする②(Raconter son voyage) 文法(複合過去形②) 読み物「フランスの大聖堂」
第26回	別れを言う①(Dire au revoir) 文法(単純未来形, 条件法現在) 読み物「外国料理店①」
第27回	別れを言う②(Dire au revoir) 文法(接続法現在) 読み物「外国料理店②」
第28回	実用フランス語検定4級模擬試験問題を解く
第29回	後期のまとめ
第30回	到達度の確認

### 授業計画コメント

履修者の到達度を見ながら進めてゆきます。疑問点はその都度授業内で解説しますので、積極的な参加を求めます。

### 授業方法

ペア・ワーク、グループ・ワークを取り入れて進めてゆきます。発音、会話練習などでは予習・復習の成果をアウトプットする時間を多く設けます。

## 使用言語

日本語

## 準備学習(予習・復習)

予習:CDを聞き、dialogueを正しく発音できるようにしておくこと(30分)

復習:dialogueに出てくる単語の意味、動詞の活用を暗記すること。宿題として課す練習問題を解いておくこと(40分)

## 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	35 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト	0 %	
レポート	0 %	
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)	0 %	

## 成績評価コメント

小テストを必ず受けること。履修者の理解度を確認し、授業の進捗を図るために必要となります。  
また、履修者のウィークポイントを明確にすることで、復習をする際に力を入れるべき文法事項を明確にするために必要となります。  
教科書および小テストの内容をマスターしていること。

予習・復習を必ず行っていること。

## 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

小テストは次の授業で返却し、答えあわせをした後に回収して、正しく訂正されているか確認して返却します。学期末試験ののちに、文法事項の解説を配布します。

## 教科書

新・彼女は食いしん坊1 WEBでサポート! 一,藤田裕二,朝日出版社/Asahi Press,新,2013,9784255352312

## 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

## その他

予習・復習を必ずおこなってください。仏和辞典は必ず用意して、授業時に持参してください。

## カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822000106	科目ナンバリング	002D131
講義名	フランス語B(初級)6		
副題	フランス語文法の基礎		
英文科目名	French (Elementary Course; Basic)		
担当者名	水野 雅司		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 2時限 西1-308		

### 授業概要

初めてフランス語を学ぶ学生を対象に、基礎的な文法知識の習得を目指します。

### 到達目標

基礎的な文法知識を習得し、中級程度の文章を仏和辞典を引きながら独力で大意を理解できるようになることを目標とします。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction : フランス語のABC
第2回	Leçon 1 : フランス語の発音、綴り字の読み方
第3回	Leçon 2 : 名詞の性と数、冠詞
第4回	Leçon 3 : 主語人称代名詞、être, avoir の直説法現在
第5回	Leçon 4 : 第1群規則動詞、第2群規則動詞の直説法現在、形容詞
第6回	Leçon 5 : 基本文型、否定形
第7回	Révision I : 文法の確認および進度の調整
第8回	Leçon 6 : 疑問形、Oui, Non, Si、所有形容詞
第9回	Leçon 7 : 指示形容詞、名詞と形容詞の女性形・複数形の特殊な形
第10回	Leçon 8 : aller, venir の直説法現在、近接未・近接過去、冠詞の縮約
第11回	Leçon 9 : 疑問代名詞、疑問副詞
第12回	Leçon 10 : 疑問形容詞、比較級と最上級
第13回	Révision II : 文法の確認および進度の調整
第14回	まとめ
第15回	到達度確認
第16回	第1学期の確認
第17回	Leçon 11 : 命令法、非人称構文
第18回	Leçon 12 : 過去分詞、直説法複合過去
第19回	Leçon 13 : 人称代名詞の目的補語形、人称代名詞の強勢形
第20回	Leçon 14 : 複合過去と目的語人称代名詞、複合過去と過去分詞の一致
第21回	Leçon 15 : 関係代名詞、強調構文、指示代名詞
第22回	Révision III : 文法の確認および進度の調整
第23回	Leçon 16 : 代名動詞
第24回	Leçon 17 : 直説法単純未来、中性代名詞 le, en, y
第25回	Leçon 18 : 直説法半過去
第26回	Leçon 19 : 受動態、現在分詞、ジェロンディフ
第27回	Leçons 20-21 : 条件法と接続法について
第28回	Révision IV : 文法の確認および進度の調整
第29回	まとめ
第30回	到達度確認

### 授業計画コメント

各回の内容はあくまでも目安であり、履修者の理解度に応じて進度は適宜調整します。授業時間内では暗記のための十分な時間が取れないので、毎回必ず復習をすること。

### 授業方法

基本的に教科書に沿って進めていきます。文法の解説の後、演習という形が中心になります。また、随時、授業で学習した語彙や表現の確認テスト(筆記または口述による小テスト)を行う予定。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

復習[発音練習、語彙・表現の暗記、文法事項の確認](約1時間)。また指示された箇所について予習をしておくこと。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)	10 %	課題、確認テスト、提出物の成果など。

### 成績評価コメント

基本的に学期末試験と学年末試験の結果が中心になりますが、「小テスト」「平常点」「その他」の内容も最大30パーセントまで評価に含める場合があります。成績の評価方法の詳細は授業内で説明します。

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

学期末試験の答えは第2学期の授業で返却します。その他課題や提出物などは随時採点・添削して返却します。学年末試験については、試験終了後に期間を定めて G-Port 等で模範解答を閲覧またダウンロードできるようにします。

### 教科書

マ・グラメール,小野ゆり子・村松マリ=エマニュエル,白水社,三訂,2018,978-4-560-06126-8

### 参考文献コメント

毎回必ず仏和辞典を持参すること。使用を推奨する仏和辞典については4月の授業内で紹介します。

### 履修上の注意

履修者制限あり。第1回目の授業に必ず出席のこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822000107	科目ナンバリング	002D131
講義名	フランス語B(初級)7		
英文科目名	French (Elementary Course; Basic)		
担当者名	川口 覚子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 西2-405		

### 授業概要

初めてフランス語を学ぶ学生を対象に、フランス語の運用に必要な文法知識の習得を目指します。フランス語の発音方法、動詞活用の練習、辞書の使い方などを練習問題を通して行います。

### 到達目標

教科書に沿って進めますが、進捗はそのつど受講者のレベルによって進めていきます。フランス語中級程度の文章を理解・読解できるようになることを目指します。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス
第2回	アルファベットの練習 フランス語の綴りについて フランス語辞書の使い方
第3回	Leçon 1 I 名詞と性と数 II 不定冠詞
第4回	Leçon 1 III 部分冠詞
第5回	Leçon 2 I 定冠詞
第6回	Leçon 2 II ここに～があります。 それは～です。 ～があります。
第7回	Leçon 3 I 主語人称代名詞 II 規則動詞
第8回	Leçon 3 III 疑問形
第9回	Leçon 4 I <être>, <avoir> の直説法現在、否定形、疑問文、指示形容詞
第10回	Leçon 5 形容詞
第11回	Leçon 6 不規則動詞、冠詞の縮約、疑問形容詞
第12回	Leçon 7 不規則動詞、命令形、所有形容詞
第13回	Leçon 8 比較級、最上級
第14回	統括
第15回	理解度の確認
第16回	Leçon 9 過去分詞・複合過去
第17回	復習
第18回	Leçon 10 関係代名詞、疑問代名詞
第19回	Leçon 11 人称代名詞
第20回	Leçon 12 受動態、強調構文
第21回	Leçon 13 代名動詞 非人称構文
第22回	Leçon 14 単純未来、中性代名詞
第23回	Leçon 15 直説法半過去、大過去
第24回	時制の復習
第25回	Leçon 16 条件法
第26回	復習
第27回	Leçon 18 接続法
第28回	復習
第29回	統括
第30回	理解度の確認

### 授業計画コメント

辞書の持参をお願いします。上記の予定は授業の進行状態によって変わることがあります。

### 授業方法

教科書に沿って進めていきます。

### 使用言語

日本語

**準備学習(予習・復習)**

宿題を含め、授業で学んだことを復習してください。(約30分)

**成績評価の方法・基準**

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	50 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

**成績評価コメント**

評価配分はあくまでも参考程度であり、平常点などを加味し、総合的に評価します。

**課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

試験は実施後に採点して返却します。

**教科書**

『ル・フランセ』 le français, 斎藤昌三, 白水社, 2000, 978-4-560-06052-0 C3085

**履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

**その他**

授業で仏和辞典を使用しますので、初回の授業で指示します。すでに手持ちにある方は、その辞書で構いません。

**カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822000108	科目ナンバリング	002D131
講義名	フランス語B(初級)8		
英文科目名	French (Elementary Course; Basic)		
担当者名	土橋 友梨子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 1時限 西2-306		

### 授業概要

初めてフランス語を学ぶ学生向けの授業です。  
フランス語の基本文法を習得することを目指します。  
また、音声教材を使用し、簡単な聞き取りや会話も学びます。

### 到達目標

初級文法を学ぶことで、辞書を引きながら中級程度の文章を理解できるようになる。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	イントロダクション
第2回	アルファベ、発音
第3回	名詞と冠詞
第4回	人称代名詞、etreとavoir
第5回	-er型動詞、-ir型動詞、形容詞(1)
第6回	CIVILISATION I「フランスを知る」／理解度の確認
第7回	基本文型、否定形
第8回	疑問形、所有形容詞
第9回	指示形容詞、形容詞(2)
第10回	近接未来・近接過去、冠詞の縮約
第11回	CIVILISATION II「世界のなかのフランス」／理解度の確認
第12回	疑問代名詞、疑問副詞
第13回	疑問形容詞、比較級と最上級
第14回	理解度の確認
第15回	到達度確認
第16回	命令法、非人称構文
第17回	直説法複合過去
第18回	CIVILISATION II「フランスとフランス語の成り立ち」／理解度の確認
第19回	人称代名詞
第20回	複合過去と人称代名詞
第21回	関係代名詞、強調構文、指示代名詞
第22回	代名動詞
第23回	直説法単純未来
第24回	CIVILISATION IV「さまざまな言葉」／理解度の確認
第25回	直説法半過去
第26回	受動態、現在分詞、ジェロンディフ
第27回	条件法現在
第28回	接続法現在
第29回	理解度の確認
第30回	到達度確認

### 授業計画コメント

各回の内容はあくまでも目安ですので、履修者の理解度に応じて進度を調整します。

### 授業方法

教科書に沿って文法事項を講義形式で説明します。  
その後、練習問題や発音練習をし、理解を深めていきます。  
理解度を確認するために、適宜、小テストを行います。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

予習:知らない単語の意味を必ず調べてくること(30分から1時間)

復習:授業では暗記の時間を十分に取れないので、毎回必ず復習すること(30分から1時間程度)

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

小テスト及び試験は授業で返却し、解説を行います。

### 教科書

マ・グラメール,小野ゆり子,松村マリ=エマニュエル,白水社,三訂版,9784560061268

### 参考文献コメント

毎回必ず仏和辞典を持ってきてください。推薦する辞書や参考書に関しては授業中に紹介します。

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822000109	科目ナンバリング	002D131
講義名	フランス語B(初級)9		
英文科目名	French (Elementary Course; Basic)		
担当者名	大野 麻奈子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 南1-106		

### 授業概要

フランス語の基礎文法を少しずつ身につけていくための授業。1年間を通じてフランス語に慣れ、親しめるようになることを目指す。

### 到達目標

フランス語およびフランス語圏文化についての基礎的な知識を身につける。また、1年間の学習を通じて、フランス語およびフランス語圏文化に対する興味が高まることを目指す。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	授業についての説明
第2回	教科書演習その1
第3回	教科書演習その2
第4回	教科書演習その3
第5回	教科書演習その4
第6回	教科書演習その5
第7回	教科書演習その6
第8回	教科書演習その7
第9回	教科書演習その8
第10回	教科書演習その9
第11回	教科書演習その10
第12回	教科書演習その11
第13回	教科書演習その12
第14回	教科書演習その13
第15回	まとめ
第16回	教科書演習その14
第17回	教科書演習その15
第18回	教科書演習その16
第19回	教科書演習その17
第20回	教科書演習その18
第21回	教科書演習その19
第22回	教科書演習その20
第23回	教科書演習その21
第24回	教科書演習その22
第25回	教科書演習その23
第26回	教科書演習その24
第27回	教科書演習その25
第28回	教科書演習その26
第29回	教科書演習その27
第30回	総まとめ

### 授業方法

初心者対象のクラスなので、フランス語に早く慣れるべく、毎回必ず音声教材を使用した発音練習をする。文法的知識のみならず文化的な背景についての説明も行う。必要に応じて2-3人ずつのグループワークも行う可能性あり。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

教科書の予習復習。少しずつでも良いので、毎日フランス語に接すること。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	45 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	15 %	
その他(備考欄を参照)		

#### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

試験を返却する際には詳細な解説をする。

#### 教科書

シェ・マドレーヌ,駿河台出版

#### 教科書コメント

教師の指示にしたがうこと。

#### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822000110	科目ナンバリング	002D131
講義名	フランス語B(初級)10		
英文科目名	French (Elementary Course; Basic)		
担当者名	一丸 禎子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 4時限 中央-502		

### 授業概要

初めてフランス語を学ぶ人のために、文法の基礎と正しい発音を学びます。

### 到達目標

- ①初級文法の基礎を学びつつ、フランス語表現が日本語とどう異なるかを理解します。
- ②音として、フランス語を聞いて理解できるように、そして発話できるようにします。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	フランスの地図と教室で使う表現
第2回	自己紹介をする 1
第3回	自己紹介をする 2 練習問題
第4回	人について語る 1
第5回	人について語る 2 練習問題
第6回	持ち物についてたずねる 1
第7回	持ち物についてたずねる 2 練習問題
第8回	好き嫌いを言う 1
第9回	好き嫌いを言う 2 練習問題
第10回	行き先を言う 1
第11回	行き先を言う 2 練習問題
第12回	家族を紹介する 1
第13回	家族を紹介する 2 練習問題
第14回	日付を言う/カフェで注文する
第15回	まとめと理解度の確認
第16回	食べ物、飲み物などを勧める 1
第17回	食べ物、飲み物などを勧める 2 練習問題
第18回	位置関係を示す 1
第19回	位置関係を示す 2 練習問題
第20回	贈り物の相談をする 1
第21回	贈り物の相談をする 2 練習問題
第22回	過去の行為 出来事を語る1-1
第23回	過去の行為 出来事を語る1-2 練習問題
第24回	過去の行為 出来事を語る2-1
第25回	過去の行為 出来事を語る2-1 練習問題
第26回	過去の状態や習慣を語る 1
第27回	過去の状態や習慣を語る 2 練習問題
第28回	日常を語る
第29回	計画について語る
第30回	まとめと理解度の確認

### 授業方法

授業はグループ、または2人組になって練習問題をします。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

授業の前に必ず音源を聞いてくる必要があります(教室ではその場で音源を聞いて答える練習問題をします)。そのために音源は少なくとも授業の前に3回聞いておいてください。次に教科書を3回音読します。質問はメモしておきましょう。授業の後にまた音源を聞き、今度は書き取れるように練習しましょう。そして語と動詞活用を暗記します。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	50 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

#### **成績評価コメント**

試験では聞き取り、書き取り、語彙、動詞変化がきちんと身についたかどうかを見ます。  
平常点では積極的に授業に取り組んでいることを高く評価します。

#### **課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

小テストは教室で返却します。

#### **教科書**

新・オンプラティック！,北村亜矢子,朝日出版社,初版,2017,978-4-255-35274-9

#### **参考文献**

フランス語ホームステイライブ,一丸禎子、パトリック・レボラール,三修社,1,2011,978-4-384-05666-2

#### **履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### **カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822000111	科目ナンバリング	002D131
講義名	フランス語B(初級)11		
副題	初めてのフランス語		
英文科目名	French (Elementary Course; Basic)		
担当者名	西 陽子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 3時限 南1-201		

### 授業概要

フランス語を初めて勉強する人向けのクラスです。

### 到達目標

フランス語を習得する上で基礎となる文法を一通り勉強します。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	受講生の様子を見ながら進度を調整していきます。
第2回	教科書の解説と練習問題
第3回	〃
第4回	〃
第5回	〃
第6回	〃
第7回	〃
第8回	〃
第9回	〃
第10回	〃
第11回	〃
第12回	〃
第13回	〃
第14回	まとめ
第15回	到達度の確認
第16回	教科書の解説と練習問題
第17回	〃
第18回	〃
第19回	〃
第20回	〃
第21回	〃
第22回	〃
第23回	〃
第24回	〃
第25回	〃
第26回	〃
第27回	〃
第28回	〃
第29回	まとめ
第30回	到達度の確認

### 授業方法

練習問題を中心に進めます。訳読、音読にも時間を割きます。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

第1回目の授業で説明します。

### 成績評価の方法・基準

評価項目

評価配分(%) 備考

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	50 %	
学年末試験(第2学期)	50 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)		
その他(備考欄を参照)		

#### **課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

筆記試験の他に受講生の様子を見ながら進度を調整し、小テストなどを実施します。

#### **教科書**

はじめてのフランス語、はじめてのパリ,照木、松井、西,第三書房,2005,4-8086-2153-3

#### **参考文献コメント**

仏和辞典が必要です。1回目の授業で説明します。

#### **履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### **カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822000112	科目ナンバリング	002D131
講義名	フランス語B(初級)12		
副題	フランス語文法の基礎		
英文科目名	French (Elementary Course; Basic)		
担当者名	水野 雅司		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 3時限 中央-501		

### 授業概要

初めてフランス語を学ぶ学生を対象に、基礎的な文法知識の習得を目指します。

### 到達目標

基礎的な文法知識を習得し、中級程度の文章を仏和辞典を引きながら独力で大意を理解できるようになることを目標とします。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction : フランス語のABC
第2回	Leçon 1 : フランス語の発音、綴り字の読み方
第3回	Leçon 2 : 名詞の性と数、冠詞
第4回	Leçon 3 : 主語人称代名詞、être, avoir の直説法現在
第5回	Leçon 4 : 第1群規則動詞、第2群規則動詞の直説法現在、形容詞
第6回	Leçon 5 : 基本文型、否定形
第7回	Révision I : 文法の確認および進度の調整
第8回	Leçon 6 : 疑問形、Oui, Non, Si、所有形容詞
第9回	Leçon 7 : 指示形容詞、名詞と形容詞の女性形・複数形の特殊な形
第10回	Leçon 8 : aller, venir の直説法現在、近接未・近接過去、冠詞の縮約
第11回	Leçon 9 : 疑問代名詞、疑問副詞
第12回	Leçon 10 : 疑問形容詞、比較級と最上級
第13回	Révision II : 文法の確認および進度の調整
第14回	まとめ
第15回	到達度確認
第16回	第1学期の確認
第17回	Leçon 11 : 命令法、非人称構文
第18回	Leçon 12 : 過去分詞、直説法複合過去
第19回	Leçon 13 : 人称代名詞の目的補語形、人称代名詞の強勢形
第20回	Leçon 14 : 複合過去と目的語人称代名詞、複合過去と過去分詞の一致
第21回	Leçon 15 : 関係代名詞、強調構文、指示代名詞
第22回	Révision III : 文法の確認および進度の調整
第23回	Leçon 16 : 代名動詞
第24回	Leçon 17 : 直説法単純未来、中性代名詞 le, en, y
第25回	Leçon 18 : 直説法半過去
第26回	Leçon 19 : 受動態、現在分詞、ジェロンディフ
第27回	Leçons 20-21 : 条件法と接続法について
第28回	Révision IV : 文法の確認および進度の調整
第29回	まとめ
第30回	到達度確認

### 授業計画コメント

各回の内容はあくまでも目安であり、履修者の理解度に応じて進度は適宜調整します。授業時間内では暗記のための十分な時間が取れないので、毎回必ず復習をすること。

### 授業方法

基本的に教科書に沿って進めていきます。文法の解説の後、演習という形が中心になります。また、随時、授業で学習した語彙や表現の確認テスト(筆記または口述による小テスト)を行う予定。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

復習[発音練習、語彙・表現の暗記、文法事項の確認](約1時間)。また指示された箇所について予習をしておくこと。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)	10 %	課題、確認テスト、提出物の成果など。

### 成績評価コメント

基本的に学期末試験と学年末試験の結果が中心になりますが、「小テスト」「平常点」「その他」の内容も最大30パーセントまで評価に含める場合があります。成績の評価方法の詳細は授業内で説明します。

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

学期末試験の答えは第2学期の授業で返却します。その他課題や提出物などは随時採点・添削して返却します。学年末試験については、試験終了後に期間を定めて G-Port 等で模範解答を閲覧またダウンロードできるようにします。

### 教科書

マ・グラメール,小野ゆり子・村松マリ=エマニュエル,白水社,三訂,2018,978-4-560-06126-8

### 参考文献コメント

毎回必ず仏和辞典を持参すること。使用を推奨する仏和辞典については4月の授業内で紹介します。

### 履修上の注意

履修者制限あり。第1回目の授業に必ず出席のこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822000113	科目ナンバリング	002D131
講義名	フランス語B(初級)13		
英文科目名	French (Elementary Course; Basic)		
担当者名	大野 麻奈子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 3時限 西2-406		

### 授業概要

フランス語の基礎的な文法知識を培いながら、フランス語圏についての知識を深めていく。習得した基礎文法の段階にふさわしい文章を読み(黙読だけでなく音読も)、理解し、書けるようになることを目指す。視聴覚教材を利用した書取りも適宜行うことにより、より良くフランス語を身につけるようにする。

### 到達目標

フランス語およびフランス語圏についての基礎的な知識を身につける。フランス語の文の構造を理解し、読み解けるようになる。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	授業の説明。
第2回	教科書演習その1
第3回	教科書演習その2
第4回	教科書演習その3
第5回	教科書演習その4
第6回	教科書演習その5
第7回	教科書演習その6
第8回	教科書演習その7
第9回	教科書演習その8
第10回	教科書演習その9
第11回	教科書演習その10
第12回	教科書演習その11
第13回	教科書朗読テスト
第14回	教科書演習その12
第15回	まとめ
第16回	教科書演習その13
第17回	教科書演習その14
第18回	教科書演習その15
第19回	教科書演習その16
第20回	教科書演習その17
第21回	教科書演習その18
第22回	教科書演習その19
第23回	教科書演習その20
第24回	教科書演習その21
第25回	教科書演習その22
第26回	教科書演習その23
第27回	教科書演習その24
第28回	教科書朗読テスト
第29回	教科書演習その26
第30回	総まとめ

### 授業計画コメント

授業内では、できる限り多くの受講者に朗読・訳読など発言の機会をもってもらえるようにする。また、朗読テストなどの日程については授業の進度などを鑑みて変更の可能性あり。

### 授業方法

視聴覚教材を利用しながら、教科書を読む→何人かの受講者に教科書を読んでもらう→ほかの受講者たちに少しずつ訳してもらい→教師による訂正・解説→演習問題

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

教科書の予習・復習として、音声教材を出来るだけ多く聴く。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

### 成績評価コメント

通年授業なので、一年を通じてフランス語能力および文化的理解力を着実に身につけ、伸ばしていったことを評価する。

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

前期試験および小テスト(実施する場合は)は返却する。返却時には詳細な説明をする。

### 教科書

フランコフォニーへの旅改訂版,小松祐子、ジル・デルメール,駿河台出版社,改定,2019

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822000114	科目ナンバリング	002D131
講義名	フランス語B(初級)14		
英文科目名	French (Elementary Course; Basic)		
担当者名	野村 正人		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 3時限 北1-301		

### 授業概要

フランス語圏文化学科の学生を対象に、基礎演習と並行しつつ文法事項の確認を行うと同時に、基礎的な語彙や表現の習得、発音、読解演習等を通して、フランス語の総合的な運用力の向上を図る。またフランス語圏についての理解を深める。

### 到達目標

フランス語の基礎的な知識を総合的に学ぶことで、独力でより進んだ知識を身につけることができるようになることを目標とする。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	授業の導入説明、つづりと発音(1)
第2回	つづりと発音(2)
第3回	Leçon 1 : 文法とdialogue (1)
第4回	Leçon 1 : 文法とdialogue (2)
第5回	Leçon 1 : テキスト読解
第6回	Leçon 2 : 文法とdialogue (1)
第7回	Leçon 2 : 文法とdialogue (2)
第8回	Leçon 2 : テキスト読解
第9回	Leçon 3 : 文法とdialogue (1)
第10回	Leçon 3 : 文法とdialogue (2)
第11回	Leçon 3 : テキスト読解
第12回	Leçon 4 : 文法とdialogue (1)
第13回	Leçon 4 : 文法とdialogue (2)
第14回	Leçon 4 : テキスト読解
第15回	達成度確認
第16回	Leçon 5 : 文法とdialogue (1)
第17回	Leçon 5 : 文法とdialogue (2)
第18回	Leçon 5 : テキスト読解
第19回	Leçon 6 : 文法とdialogue (1)
第20回	Leçon 6 : 文法とdialogue (2)
第21回	Leçon 6 : テキスト読解
第22回	Leçon 7 : 文法とdialogue (1)
第23回	Leçon 7 : 文法とdialogue (2)
第24回	Leçon 7: テキスト読解
第25回	Leçon 8 : 文法とdialogue (1)
第26回	Leçon 8 : 文法とdialogue (2)
第27回	Leçon 8 : テキスト読解
第28回	Leçon 9 : 文法とdialogue
第29回	Leçon 9 : テキスト読解
第30回	達成度確認

### 授業計画コメント

教科書にそって進める。学生の理解度、習熟度によっては、進度の調整を行なう。適宜小テストを行なう。

### 授業方法

読解と教科書の練習問題を中心に、さまざまな練習を行なう。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

文法については、基礎演習 I の授業を参考に予習すること。

毎回必ず復習すること。(一時間)

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	45 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	5 %	訳読の出来具合による
その他(備考欄を参照)		

### 成績評価コメント

この評価配分は目安であり、学生の習熟度によっては調整を行なうことがあります。

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

小テスト、定期試験などの答案は採点、コメントを付して返却する。

### 教科書

フランコフォニーへの旅(改訂版),小松祐子、ジル・デルメール,駿河台出版社,改訂初,2019,9784411009272

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822000115	科目ナンバリング	002D131
講義名	フランス語B(初級)15		
英文科目名	French (Elementary Course; Basic)		
担当者名	川口 覚子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 4時限 西1-305		

### 授業概要

フランス語の難しい発音や活字に慣れ親しむため、本授業では主に発音、聞き取りの練習を行います。慣れてきたら長い文章を読み、ディアログを暗記しながら繰り返し練習を行います。

### 到達目標

フランス語の文章を正確に発音し、読めるようになることを目指します。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス、アルファベットの練習
第2回	leçon 0 アルファベ、綴りと発音、
第3回	リズムとイントネーション
第4回	Leçon 1 名詞の性と数、不定冠詞・定冠詞
第5回	1課の続き
第6回	1課の続き まとめ
第7回	Leçon 2 主語人称代名詞、être, avoir の活用、形容詞
第8回	2課の続き
第9回	2課の続き まとめ
第10回	Leçon 3 er動詞、命令方、疑問文、否定文、所有形容詞
第11回	3課の続き
第12回	3課の続き まとめ
第13回	Leçon 4 ir動詞、不規則動詞、部分冠詞、前置詞と定冠詞の縮約、指示形容詞、近接未来、近接過去
第14回	4課の続き
第15回	4課の続き まとめ
第16回	Leçon 5 不規則動詞、比較級、最上級
第17回	5課の続き
第18回	5課の続き まとめ
第19回	Leçon 6 代名動詞、不規則動詞、直接・間接補語人称代名詞
第20回	6課の続き
第21回	6課の続き まとめ
第22回	Leçon 7 直説法複合過去、受動態
第23回	7課の続き
第24回	7課の続き まとめ
第25回	Leçon 8 直説法半過去、使役動詞、関係代名詞
第26回	8課の続き
第27回	8課の続き まとめ
第28回	Leçon 9 直説法単純未来、ジェロンディフ、現在分詞、中性代名詞
第29回	9課の続き
第30回	Leçon 10 条件法、接続法

### 授業方法

CDを使い発音練習と聞き取りを繰り返し練習します。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

授業での積極的な参加を求めます。発音練習は授業内でも行いますが、時間外でも練習してください。簡単なディアログを暗記してくる課題を出すこともあります。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	50 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

#### **成績評価コメント**

上記の配分はあくまでも目安であり、出席、授業の積極的な発言を含め、総合的に評価します。

#### **課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

前期試験、後期試験の他に課ごとに発音、読みの小テストを行うこともあります。  
小テストなどはその都度採点して返却します。

#### **教科書**

フランコフォニーへの旅(改訂版),小松裕子, Gilles Delmaire,駿河台出版社,2019,978-4-411-00927-2

#### **履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### **カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822000116	科目ナンバリング	002D131
講義名	フランス語B(初級)16		
英文科目名	French (Elementary Course; Basic)		
担当者名	寺家村 博		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 2時限 西1-103		

### 授業概要

このクラスでは外国語としてのフランス語の「読む」「書く」の基礎的能力を獲得することを目指します。

### 到達目標

簡単なフランス語の文章を正確に読めるフランス語の運用能力を身につけていきます。また実用フランス語技能検定試験4級合格に必要な文法、語彙を学んでいきます。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	発音1 簡単な子音と母音の組み合わせ
第2回	発音2 特殊な母音字の組み合わせ、特別な子音字の読み方
第3回	発音3 発音のまとめ
第4回	名詞の性と数、不定冠詞、部分冠詞
第5回	定冠詞、提示の表現
第6回	規則動詞の活用
第7回	疑問文の作り方
第8回	否定文の作り方
第9回	指示形容詞の用法、形容詞の位置
第10回	形容詞の女性形の作り方、名詞の複数形
第11回	冠詞の縮約、疑問形容詞の用法
第12回	命令形の作り方、所有形容詞の用法
第13回	形容詞と副詞の比較級、最上級
第14回	理解度の確認
第15回	到達度確認
第16回	直説法複合過去の用法
第17回	4つの関係代名詞の用法
第18回	疑問代名詞の用法
第19回	人称代名詞の用法
第20回	受動態の用法
第21回	指示代名詞の用法
第22回	強調構文の作り方
第23回	代名動詞の作り方と用法
第24回	非人称構文の用法
第25回	直説法単純未来形
第26回	中性代名詞の用法
第27回	直説法半過去の用法
第28回	条件法現在形と接続法現在形
第29回	理解度の確認
第30回	到達度確認

### 授業方法

原則として演習形式で進めていきます

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

授業内容の理解の定着のため復習問題をだします。(約30分) また同時に予習に必要な文法事項を予め提示するので、おおまかな内容を捉えておくこと。(40分)

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

#### **成績評価コメント**

平常点のなかには課題の提出も含まれるので、しっかり取り組んでほしい

#### **課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

テスト終了後に、テスト内容の要点の説明、解説をおこなう。

#### **教科書**

ル・フランセ, 斎藤昌三, 白水社, 30, 2001, 978-4-560-06052-0

#### **履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### **カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822000117	科目ナンバリング	002D131
講義名	フランス語B(初級)17		
副題	フランス語文法の基礎		
英文科目名	French (Elementary Course; Basic)		
担当者名	水野 雅司		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 1時限 西1-205		

### 授業概要

初めてフランス語を学ぶ学生を対象に、基礎的な文法知識の習得を目指します。

### 到達目標

基礎的な文法知識を習得し、中級程度の文章を仏和辞典を引きながら独力で大意を理解できるようになることを目標とします。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction : フランス語のABC
第2回	Leçon 1 : フランス語の発音、綴り字の読み方
第3回	Leçon 2 : 名詞の性と数、冠詞
第4回	Leçon 3 : 主語人称代名詞、être, avoir の直説法現在
第5回	Leçon 4 : 第1群規則動詞、第2群規則動詞の直説法現在、形容詞
第6回	Leçon 5 : 基本文型、否定形
第7回	Révision I : 文法の確認および進度の調整
第8回	Leçon 6 : 疑問形、Oui, Non, Si、所有形容詞
第9回	Leçon 7 : 指示形容詞、名詞と形容詞の女性形・複数形の特殊な形
第10回	Leçon 8 : aller, venir の直説法現在、近接未・近接過去、冠詞の縮約
第11回	Leçon 9 : 疑問代名詞、疑問副詞
第12回	Leçon 10 : 疑問形容詞、比較級と最上級
第13回	Révision II : 文法の確認および進度の調整
第14回	まとめ
第15回	到達度確認
第16回	第1学期の確認
第17回	Leçon 11 : 命令法、非人称構文
第18回	Leçon 12 : 過去分詞、直説法複合過去
第19回	Leçon 13 : 人称代名詞の目的補語形、人称代名詞の強勢形
第20回	Leçon 14 : 複合過去と目的語人称代名詞、複合過去と過去分詞の一致
第21回	Leçon 15 : 関係代名詞、強調構文、指示代名詞
第22回	Révision III : 文法の確認および進度の調整
第23回	Leçon 16 : 代名動詞
第24回	Leçon 17 : 直説法単純未来、中性代名詞 le, en, y
第25回	Leçon 18 : 直説法半過去
第26回	Leçon 19 : 受動態、現在分詞、ジェロンディフ
第27回	Leçons 20-21 : 条件法と接続法について
第28回	Révision IV : 文法の確認および進度の調整
第29回	まとめ
第30回	到達度確認

### 授業計画コメント

各回の内容はあくまでも目安であり、履修者の理解度に応じて進度は適宜調整します。授業時間内では暗記のための十分な時間が取れないので、毎回必ず復習をすること。

### 授業方法

基本的に教科書に沿って進めていきます。文法の解説の後、演習という形が中心になります。また、随時、授業で学習した語彙や表現の確認テスト(筆記または口述による小テスト)を行う予定。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

復習[発音練習、語彙・表現の暗記、文法事項の確認](約1時間)。また指示された箇所について予習をしておくこと。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)	10 %	課題、確認テスト、提出物の成果など。

### 成績評価コメント

基本的に学期末試験と学年末試験の結果が中心になりますが、「小テスト」「平常点」「その他」の内容も最大30パーセントまで評価に含める場合があります。成績の評価方法の詳細は授業内で説明します。

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

学期末試験の答えは第2学期の授業で返却します。その他課題や提出物などは随時採点・添削して返却します。学年末試験については、試験終了後に期間を定めて G-Port 等で模範解答を閲覧またダウンロードできるようにします。

### 教科書

マ・グラメール,小野ゆり子・村松マリ=エマニュエル,白水社,三訂,2018,978-4-560-06126-8

### 参考文献コメント

毎回必ず仏和辞典を持参すること。使用を推奨する仏和辞典については4月の授業内で紹介します。

### 履修上の注意

履修者制限あり。第1回目の授業に必ず出席のこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822000118	科目ナンバリング	002D131
講義名	フランス語B(初級)18		
英文科目名	French (Elementary Course; Basic)		
担当者名	堀内 ゆかり		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 1時限 西1-109		

### 授業概要

はじめてフランス語にふれる学生を対象に、文法を中心としてフランス語の基礎の習得を目的とします。  
音読したり暗唱したり、声に出して楽しく覚えましょう。

### 到達目標

フランス語の基礎を理解する。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction、辞書について。
第2回	発音の基本
第3回	1課 名詞 不定冠詞 定冠詞 ミニ読み物
第4回	2課 主語の人称代名詞 動詞 <いる、ある> 形容詞
第5回	2課 練習問題 ミニ読み物
第6回	3課 指示形容詞 動詞 <もつ> 否定形
第7回	4課 部分冠詞 er 型規則動詞 縮約形
第8回	4課 練習問題 ミニ読み物
第9回	5課 動詞<行く> 疑問文
第10回	6課 動詞<来る> 所有形容詞 疑問形容詞
第11回	7課 ir 型規則動、動詞<出発する>、複合過去(1)
第12回	8課 動詞<とる><する>、複合過去(2)
第13回	復習、質疑応答
第14回	まとめ
第15回	予備日
第16回	複合過去の復習
第17回	9課 動詞<見る><待つ><知る>、直接目的の人称代名詞、疑問副詞
第18回	9課 練習問題 ミニ読み物
第19回	10課 間接目的の人称代名詞 半過去 疑問代名詞(1)
第20回	10課 練習問題 ミニ読み物
第21回	11課 代名動詞 動詞の命令形 疑問代名詞 II
第22回	11課 練習問題 ミニ読み物
第23回	12課 単純未来 比較の表現 非人称の構文
第24回	12課 天候・時刻の表現 練習問題 ミニ読み物
第25回	13課 受動態 疑問代名詞 最上級の表現
第26回	13課 練習問題 ミニ読み物
第27回	14課 代名詞en,y 条件法現在 ジェロンディフ
第28回	復習 質疑応答
第29回	まとめ
第30回	予備日

### 授業計画コメント

進度に応じて変更の可能性あり

### 授業方法

文法事項の説明のあと、反復練習、暗唱など。  
慣れてきたら、辞書をつかって読む練習もします。

### 使用言語

日本語

**準備学習(予習・復習)**

添付のCDを聞く(10分)。

**成績評価の方法・基準**

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

**課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

原則として返却します

**教科書**

改訂版 パリ大好き!,佐藤久美子,第三書房

**教科書コメント**

辞書については、初回に説明します。

**履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

**カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822000119	科目ナンバリング	002D131
講義名	フランス語B(初級)19		
英文科目名	French (Elementary Course; Basic)		
担当者名	鈴木 重周		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 1時限 西1-201		

### 授業概要

初めてフランス語にふれる学生を対象とした初級文法の授業です。フランス語文法の基礎事項を学びます。フランス語はフランス一国のみで使われている言語ではありません。授業では、初級文法を学びながら「フランス語の現在」に関する興味をもてるような話をしたいと思います。

### 到達目標

フランス語のルールを理解し、フランス語検定4級レベルの力を身につける。「フランスの現在」についての知識をもつ。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	授業についてのガイダンス／フランスの現在／アルファベ
第2回	綴り字の読み方、発音の規則
第3回	主語人称代名詞／強勢形／挨拶の表現
第4回	名詞／不定冠詞／20までの数
第5回	動詞être／形容詞の性数
第6回	形容詞の位置／C'estの構文／色
第7回	動詞avoir／疑問文／否定文
第8回	第一群規則動詞／第二群規則動詞／定冠詞
第9回	指示形容詞／動詞aller／前置詞à／動詞prendre、sortir、voir／時の表現
第10回	動詞venir／前置詞de／疑問代名詞que／動詞faire
第11回	補語人称代名詞／動詞connaître、attendre／命令形
第12回	所有形容詞／疑問形容詞／年齢の表現
第13回	動詞vouloir／部分冠詞／中性代名詞en／動詞boire、ouvrir
第14回	調整、振り返り
第15回	理解度の確認
第16回	代名動詞／時刻の表現
第17回	直説法複合過去／過去の表現
第18回	直説法半過去／直説法大過去
第19回	非人称構文／強調構文
第20回	直説法単純未来／動詞savoir、croire
第21回	比較級／最上級
第22回	関係代名詞
第23回	疑問代名詞qui／指示代名詞
第24回	現在分詞／ジェロンディフ／動詞pouvoir
第25回	条件法
第26回	接続法現在
第27回	中性代名詞en(2)／動詞dire、devoir
第28回	調整、振り返り
第29回	調整、振り返り
第30回	理解度の確認

### 授業方法

講義形式ですが、受講者が発言する機会を作ります。基本的に教科書に沿って進みますが、授業の進度は受講者の理解度とその都度調整します。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

予習として教科書の該当ページにある単語の意味を辞書を使って調べておく。音声教材を使い復習する。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	35 %	
その他(備考欄を参照)		

### 成績評価コメント

それぞれの学期末に筆記試験を行います。加えて、出席と授業への能動的な参加を重視します。語学の授業において間違えることは全く恥ずかしいことではありませんので、どのようなことでも積極的に発言してください。理由のない欠席や遅刻は当然マイナス評価となります。

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

学期末の筆記試験は採点して返却し、授業内で解説を行います。

### 教科書

シェ・マドレーヌ, 東海麻衣子, 駿河台出版社, 2020, 9784411011336

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### その他

仏和辞典(電子辞書可、スマホのアプリ不可)を必ず持参してください。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822000120	科目ナンバリング	002D131
講義名	フランス語B(初級)20		
英文科目名	French (Elementary Course; Basic)		
担当者名	清水 正		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 1時限 西1-310		

### 授業概要

そのつど課題となる文法事項について簡単な説明を加えた後、比較的平易な文を聞き取る、発音する、書き取るなどの訓練を行う。

### 到達目標

フランス語の基本的な文法規則を身につけるとともに、実践的な運用能力をバランスよく養うことができる。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス
第2回	名詞の性と数・不定冠詞
第3回	否定文
第4回	動詞etre
第5回	定冠詞
第6回	第1群規則動詞
第7回	形容詞の性数変化・指示形容詞
第8回	第2群規則動詞
第9回	所有形容詞・動詞prendre
第10回	部分冠詞・ゼロ冠詞・動詞avoir
第11回	前置詞と定冠詞の縮約(1)・動詞aller
第12回	前置詞と定冠詞の縮約(2)・動詞venir
第13回	代名動詞
第14回	理解度の確認
第15回	到達度の確認
第16回	直説法複合過去(1)
第17回	直説法複合過去(2)・人称代名詞の強勢形
第18回	直説法複合過去(3)
第19回	人称代名詞の目的語形(1)
第20回	人称代名詞の目的語形(2)
第21回	疑問代名詞
第22回	直説法半過去
第23回	直説法単純未来
第24回	条件法現在
第25回	接続法現在
第26回	中性代名詞enなど
第27回	関係代名詞
第28回	直説法単純過去・現在分詞・その他
第29回	理解度の確認
第30回	到達度の確認

### 授業計画コメント

ほぼ毎回小テストを行う。

### 授業方法

講義形式。ただし、発音・聞き取りの練習の比重が大きい。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

毎回の小テストの準備。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	55 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	5 %	
その他(備考欄を参照)		

#### **成績評価コメント**

平常の小テストと学期末、学年末の定期試験の成績をあわせて評価する。第2学期(学年末試験):20% 第1学期(学期末試験):20% 小テスト:60%

#### **課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

小テストの答えはその都度採点の上返却し、必要に応じてコメントを加える。

#### **教科書**

グラメール・フランセーズ,鈴木雅生他,朝日出版社,最新

#### **履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### **カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822001101	科目ナンバリング	002D233
講義名	フランス語R(中級)1		
英文科目名	French (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	芳野 まい		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 2時限 西1-213		

### 授業概要

フランス語の文章を読み、理解する力を高めます。同時に初級文法の復習、さらに高度な文法事項の説明も行います。

### 到達目標

フランス語の初級文法の知識をしっかりと定着させ、フランス語の文章を読む力を高めていきます。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	イントロダクション
第2回	フランス語の文章の読解と、関係代名詞の復習
第3回	フランス語の文章の読解と、直接法複合過去の復習
第4回	フランス語の文章の読解と、強調構文の復習
第5回	フランス語の文章の読解と、受動態の復習
第6回	フランス語の文章の読解と、所有形容詞の復習
第7回	フランス語の文章の読解と、人称代名詞の復習
第8回	フランス語の文章の読解と、人称代名詞の強勢形の学習
第9回	フランス語の文章の読解と、直接法半過去の学習
第10回	フランス語の文章の読解と、直接法大過去の学習
第11回	フランス語の文章の読解と、直接単純過去の学習
第12回	フランス語の文章の読解と、歴史的現在の学習
第13回	前期に学習した文法事項の確認
第14回	前期に読んだフランス語の文章の理解度の確認
第15回	前期の授業のまとめ
第16回	フランス語の文章の読解と、代名動詞の復習
第17回	フランス語の文章の読解と、代名動詞の複合過去の復習
第18回	フランス語の文章の読解と、命令法の復習
第19回	フランス語の文章の読解と、疑問形容詞の復習
第20回	フランス語の文章の読解と、現在分詞の学習
第21回	フランス語の文章の読解と、ジェロンディフの学習
第22回	フランス語の文章の読解と、使役の表現の学習
第23回	フランス語の文章の読解と、単純未来の学習
第24回	フランス語の文章の読解と、前未来の学習
第25回	フランス語の文章の読解と、条件法現在の学習
第26回	フランス語の文章の読解と、条件法過去の学習
第27回	フランス語の文章の読解と、接続法現在の学習
第28回	後期に学習した文法事項の確認
第29回	後期に読んだフランス語の文章の理解度の確認
第30回	後期の授業のまとめ

### 授業方法

全員が、毎回予習してきた内容を発表し、それをもとに授業を進めます。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

授業で扱う部分の文章について、自分で単語の意味を調べ、文法事項の確認をしながら、内容をつかんでください。

### 成績評価の方法・基準

評価項目

評価配分(%) 備考

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	50%	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

#### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

毎回の授業での発表に対して、その場でコメントがあります。

#### 教科書コメント

初回の授業で指示します。

#### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822001102	科目ナンバリング	002D233
講義名	フランス語R(中級)2		
英文科目名	French (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	鈴木 雅生		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 3時限 西1-305		

### 授業概要

Patrick Modiano, Catherine Certitude (1988) を読みながら、初級の授業で学んだ文法知識を確認し、読解力を養う。基本的な文法知識を確認すると同時に、フランス語テキストを読むために必要な発展的な文法項目についての解説も随時行なう。

### 到達目標

フランス語の総合的な読解力を身につけ、やや高度なフランス語のテキストが読めるようになる。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス
第2回	講読と解説
第3回	同上
第4回	同上
第5回	同上
第6回	同上
第7回	同上
第8回	同上
第9回	同上
第10回	同上
第11回	同上
第12回	同上
第13回	同上
第14回	理解度の確認
第15回	まとめ
第16回	講読と解説
第17回	同上
第18回	同上
第19回	同上
第20回	同上
第21回	同上
第22回	同上
第23回	同上
第24回	同上
第25回	同上
第26回	同上
第27回	同上
第28回	同上
第29回	理解度の確認
第30回	まとめ

### 授業方法

アトランダムに受講者を当てて、テキストを日本語に訳してもらい、それに基づいて教師が解説し、留意すべき文法事項やフランスについての基礎知識などを教える。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

授業前にはフランス語のテキストを訳したうえ、疑問点を明確にしておくこと(1時間～2時間)。授業後は、その日に学んだ文法事項、単語、表現などを復習し、疑問があれば次回の授業で質問すること。

### 成績評価の方法・基準

## 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

### 成績評価コメント

上記の割合はあくまで目安である。

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

テストの答えは返却し、授業内で解説を行う。

### 教科書

Catherine Certitude:Folio Junior,Patrick Modiano,Gallimard,2011,9782070630066

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### その他

予習・復習を欠かさないこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822001103	科目ナンバリング	002D233
講義名	フランス語R(中級)3		
英文科目名	French (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	前山 悠		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 2時限 西1-305		

### 授業概要

仏文和訳の訓練を行う。基本的な文法事項をふまえた短文から開始し、その後有名なフランス文学作品からの抜粋を扱っていく。

### 到達目標

きちんとした文法的根拠にもとづきながらフランス語文を正確に理解し、明瞭な訳文に移しかえる能力を養う。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	オリエンテーション
第2回	短文の和訳(関係代名詞)
第3回	短文の和訳(複合過去・半過去)
第4回	短文の和訳(不定形容詞・不定代名詞)
第5回	短文の和訳(中性代名詞)
第6回	短文の和訳(単純過去・大過去)
第7回	短文の和訳(現在分詞・過去分詞)
第8回	短文の和訳(不定法)
第9回	短文の和訳(間接話法)
第10回	短文の和訳(条件法)
第11回	短文の和訳(接続法)
第12回	文学作品からの抜粋の和訳(アルフォンス・ドーデ)
第13回	文学作品からの抜粋の和訳(ギュスターヴ・フロベール)
第14回	文学作品からの抜粋の和訳(続き)
第15回	到達度確認
第16回	文学作品からの抜粋の和訳(ジュール・ルナール)
第17回	文学作品からの抜粋の和訳(エミール・ゾラ)
第18回	文学作品からの抜粋の和訳(続き)
第19回	文学作品からの抜粋の和訳(ウジェーヌ・フロマンタン)
第20回	文学作品からの抜粋の和訳(続き)
第21回	文学作品からの抜粋の和訳(ボシュエ)
第22回	文学作品からの抜粋の和訳(続き)
第23回	文学作品からの抜粋の和訳(ギイ・ド・モーパッサン)
第24回	文学作品からの抜粋の和訳(続き)
第25回	文学作品からの抜粋の和訳(ヴォルテール)
第26回	文学作品からの抜粋の和訳(シャルル・ペギー)
第27回	文学作品からの抜粋の和訳(パスカル)
第28回	文学作品からの抜粋の和訳(続き)
第29回	文学作品からの抜粋の和訳(続き)
第30回	到達度確認

### 授業方法

各自事前に和訳を用意してもらい、授業で検討・解説する。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

指定されたフランス語文の和訳の用意(1時間半程度)。

### 成績評価の方法・基準

評価項目

評価配分(%) 備考

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	50 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

#### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

授業内で解説を行う。

#### 教科書コメント

毎回プリントを配布する。

#### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822001104	科目ナンバリング	002D233
講義名	フランス語R(中級)4		
英文科目名	French (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	志々見 剛		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 西2-404		

### 授業概要

初級文法の復習をしながら、簡単なフランス語のテキストを読みます。  
取り上げるテキストは Arsène Lupin, gentleman-cambrioleur, Maurice Leblanc です。

### 到達目標

辞書を使って、簡単なフランス語の文章を読めるようにする。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス
第2回	講読と解説
第3回	同上
第4回	同上
第5回	同上
第6回	同上
第7回	同上
第8回	同上
第9回	同上
第10回	同上
第11回	同上
第12回	同上
第13回	同上
第14回	同上
第15回	自主研究
第16回	内容の確認
第17回	講読と解説
第18回	同上
第19回	同上
第20回	同上
第21回	同上
第22回	同上
第23回	同上
第24回	同上
第25回	同上
第26回	同上
第27回	同上
第28回	同上
第29回	同上
第30回	自主研究

### 授業方法

講読形式。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

指定した個所の予習(約一時間)。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
------	---------	----

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

#### **成績評価コメント**

上記の割合は目安である。

#### **課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

随時コメントを行う。試験などは返却する。

#### **教科書**

Arsène Lupin, gentleman-cambrioleur, Maurice Leblanc, Livre de Poche, 9782253002826

#### **履修上の注意**

履修者制限あり。第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### **カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822001105	科目ナンバリング	002D233
講義名	フランス語R(中級)5		
副題	YOUTUBEを通じたフランス語		
英文科目名	French (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	CAJOT, Kevin		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 3時限 西1-306		

### 授業概要

フランス人のユーチューバーのビデオを通して、日常フランス語の聞き取りや発音、読解力、書く力を向上させる。フランス語の文化についての知識も得る。現在のフランスに関心を持っている学生とフランス語圏に留学したい学生に向けた授業を考えている。

### 到達目標

フランス語の聞く能力を向上させながら、フランス人のユーチューバーと同じように自分のことについて書いたり話したりできるようになる。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	授業のオリエンテーション。
第2回	Leçon 1 (1) :好きな国について「Cyprien - Le Japon」
第3回	Leçon 1 (2) :好きな国について「Cyprien - Le Japon」
第4回	Leçon 2 (1) :大嫌いなことについて「Cyprien - Je déteste」
第5回	Leçon 2 (2) :大嫌いなことについて「Cyprien - Je déteste」
第6回	Leçon 3 (1) :子供の頃について「Cyprien - Quand j'étais petit je croyais que」
第7回	Leçon 3 (2) :子供の頃について「Cyprien - Quand j'étais petit je croyais que」
第8回	Leçon 4 (1) :両親について「Norman - Les mamans」
第9回	Leçon 4 (2) :両親について「Norman - Les mamans」
第10回	Leçon 5 (1) :ペットについて「Norman - Dans la tête des chats」
第11回	Leçon 5 (2) :ペットについて「Norman - Dans la tête des chats」
第12回	Leçon 6 (1) :言語を学ぶことについて「Cyprien - Apprendre une langue」
第13回	Leçon 6 (2) :言語を学ぶことについて「Cyprien - Apprendre une langue」
第14回	Examen blanc 1 :テストのための練習
第15回	Examen 1 :前期のレッスンをもとにしたテスト
第16回	Leçon 7 (1) :アイデンティティについて「Norman - Être ch'ti」
第17回	Leçon 7 (2) :アイデンティティについて「Norman - Être ch'ti」
第18回	Leçon 8 (1) :偏見について「Cyprien - Je suis roumain」
第19回	Leçon 8 (2) :偏見について「Cyprien - Je suis roumain」
第20回	Leçon 9 (1) :テクノロジーに対しての老人について「Cyprien : Les vieux et la technologie 2」
第21回	Leçon 9 (2) :テクノロジーに対しての老人について「Cyprien : Les vieux et la technologie 2」
第22回	Leçon DML : CyprienとNormanのドローマイライフについて
第23回	Leçon DML : CyprienとNormanのドローマイライフについて
第24回	Leçon DML : ドローマイライフのセリフ
第25回	Leçon DML : ドローマイライフのセリフ
第26回	Leçon DML : ドローマイライフの絵と発音
第27回	Leçon DML : ドローマイライフの絵と発音
第28回	Leçon 10 (1) :祭りなどについて「Norman : Noël」
第29回	Leçon 10 (2) :祭りなどについて「Norman : Noël」
第30回	Examen 2 :後期のレッスンをもとにしたテスト

### 授業方法

グループワークで知識や意見を持ちより、与えられた課題を解決しながら授業を進める。

### 使用言語

日本語

**準備学習(予習・復習)**

授業後に、その日に学んだ文法事項、単語、表現などを復習し、疑問点があれば次回の授業で質問すること。

**成績評価の方法・基準**

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)	40 %	ビデオの作成

**課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

テストの答えは返却し、授業前後に質問を受け付ける。

**参考文献コメント**

YOUTUBE

**履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

**カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822001106	科目ナンバリング	002D233
講義名	フランス語R(中級)6		
副題	YOUTUBEを通じたフランス語		
英文科目名	French (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	CAJOT, Kevin		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 4時限 西1-306		

### 授業概要

フランス人のユーチューバーのビデオを通して、日常フランス語の聞き取りや発音、読解力、書く力を向上させる。フランス語の文化についての知識も得る。現在のフランスに関心を持っている学生とフランス語圏に留学したい学生に向けた授業を考えている。

### 到達目標

フランス語の聞く能力を向上させながら、フランス人のユーチューバーと同じように自分のことについて書いたり話したりできるようになる。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	授業のオリエンテーション。
第2回	Leçon 1 (1) : 好きな国について「Cyprien - Le Japon」
第3回	Leçon 1 (2) : 好きな国について「Cyprien - Le Japon」
第4回	Leçon 2 (1) : 大嫌いなことについて「Cyprien - Je déteste」
第5回	Leçon 2 (2) : 大嫌いなことについて「Cyprien - Je déteste」
第6回	Leçon 3 (1) : 子供の頃について「Cyprien - Quand j'étais petit je croyais que」
第7回	Leçon 3 (2) : 子供の頃について「Cyprien - Quand j'étais petit je croyais que」
第8回	Leçon 4 (1) : 両親について「Norman - Les mamans」
第9回	Leçon 4 (2) : 両親について「Norman - Les mamans」
第10回	Leçon 5 (1) : ペットについて「Norman - Dans la tête des chats」
第11回	Leçon 5 (2) : ペットについて「Norman - Dans la tête des chats」
第12回	Leçon 6 (1) : 言語を学ぶことについて「Cyprien - Apprendre une langue」
第13回	Leçon 6 (2) : 言語を学ぶことについて「Cyprien - Apprendre une langue」
第14回	Examen blanc 1 : テストのための練習
第15回	Examen 1 : 前期のレッスンをもとにしたテスト
第16回	Leçon 7 (1) : アイデンティティについて「Norman - Être ch'ti」
第17回	Leçon 7 (2) : アイデンティティについて「Norman - Être ch'ti」
第18回	Leçon 8 (1) : 偏見について「Cyprien - Je suis roumain」
第19回	Leçon 8 (2) : 偏見について「Cyprien - Je suis roumain」
第20回	Leçon 9 (1) : テクノロジーに対しての老人について「Cyprien : Les vieux et la technologie 2」
第21回	Leçon 9 (2) : テクノロジーに対しての老人について「Cyprien : Les vieux et la technologie 2」
第22回	Leçon DML : CyprienとNormanのドローマイライフについて
第23回	Leçon DML : CyprienとNormanのドローマイライフについて
第24回	Leçon DML : ドローマイライフのセリフ
第25回	Leçon DML : ドローマイライフのセリフ
第26回	Leçon DML : ドローマイライフの絵と発音
第27回	Leçon DML : ドローマイライフの絵と発音
第28回	Leçon 10 (1) : 祭りなどについて「Norman : Noël」
第29回	Leçon 10 (2) : 祭りなどについて「Norman : Noël」
第30回	Examen 2 : 後期のレッスンをもとにしたテスト

### 授業方法

グループワークで知識や意見を持ち寄り、与えられた課題を解決しながら授業を進める。

### 使用言語

日本語

**準備学習(予習・復習)**

授業後に、その日に学んだ文法事項、単語、表現などを復習し、疑問点があれば次回の授業で質問すること。

**成績評価の方法・基準**

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)	40 %	ビデオの作成

**課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

テストの答えは返却し、授業前後に質問を受け付ける。

**参考文献コメント**

YOUTUBE

**履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

**カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822001107	科目ナンバリング	002D233
講義名	フランス語R(中級)7		
副題	La France Outre Mer		
英文科目名	French (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	CARTON, Martine		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 3時限 中央-506		

### 授業概要

La France outre merについてテキストを読み、フランス語を理解する力、フランス語で表現する力と会話する力をつけるだけでなく、フランスについての知識を得ることを目指します。さらに、テキストを参考にしてフランス語で文章を書く練習をします。この授業を毎週受講すれば、年度終了時に仏検3-4級の実力が身につくようになるはずです。

### 到達目標

フランス語の音読力、理解力、表現力と作文力

### 授業内容

実施回	内容
第1回	Presentation du cours et de la méthode de travail
第2回	Exercices sur l'ordinateur : comment taper du français, les dictionnaires français en ligne
第3回	Texte 1, Outre-mer, ça veut dire quoi ? lecture-explication
第4回	Texte 1, lecture-explication et exercices de grammaire
第5回	Texte 1, communication : traiter des informations
第6回	Texte 2 : Vous parlez français ? lecture-explication
第7回	Texte 2, lecture-explication et exercices de grammaire
第8回	Texte 2, communication : imaginer une conversation
第9回	Texte 3 : Mayotte, la musulmane, lecture-explication
第10回	Texte 3, lecture-explication
第11回	Texte 3, exercices de grammaire
第12回	Texte 3, communication : comprendre une interview et produire une interview micro-trottoir
第13回	Texte 4 : Le Franc... Pacifique change de couleur : lecture-explication
第14回	Texte 4 : exercices de grammaire
第15回	到達度確認
第16回	Texte 5 : Du bleu outremer au Musée Guimet : lecture-explication et exercices de grammaire
第17回	Texte 5, exercices de grammaire et de vocabulaire
第18回	Texte 5, communication : Exercice d'écoute (une invitation) et produire une invitation.
第19回	Texte 5, communication : Exercice d'écoute (une invitation) et produire une invitation.
第20回	Texte 6 : Les Japonais de Nouvelle-Calédonie : lecture-explication
第21回	Texte 6, lecture-explication et exercices de grammaire
第22回	Texte 6, Exercices de vocabulaire et communication : comprendre et produire une interview journalistique
第23回	Texte 6, communication : comprendre et produire une interview journalistique
第24回	Texte 7 : Tromelin, un îlot perdu dans l'océan Indien : lecture-explication
第25回	Texte 7, lecture-explication
第26回	Texte 7, exercices de grammaire et de vocabulaire
第27回	Texte 7, communication : exercice d'écoute et communication : imaginer un wiki.
第28回	Texte 7, communication : imaginer un wiki.
第29回	まとめ
第30回	到達度確認

### 授業方法

Nous lisons des textes ensemble, ferons des exercices sur des aspects lexicaux, grammaticaux et sémantiques des textes.

### 使用言語

日本語・英語以外

### 準備学習(予習・復習)

事前にテキストの該当箇所を読んでおくことか作文の準備(約20分)。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	
その他(備考欄を参照)		

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Les examens seront corrigés et rendus aux étudiants. Les exercices seront faits et corrigés en classe.

### 教科書

France Outre-mer Lire et communiquer, Martine Carton, Kazumi Nakao, Sanshusha, 1, 2020, 978-4-384-23212-7

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822001108	科目ナンバリング	002D233
講義名	フランス語R(中級)8		
副題	YOUTUBEを通じたフランス語		
英文科目名	French (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	CAJOT, Kevin		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 4時限 西1-306		

### 授業概要

フランス人のユーチューバーのビデオを通して、日常フランス語の聞き取りや発音、読解力、書く力を向上させる。フランス語の文化についての知識も得る。現在のフランスに関心を持っている学生とフランス語圏に留学したい学生に向けた授業を考えている。

### 到達目標

フランス語の聞く能力を向上させながら、フランス人のユーチューバーと同じように自分のことについて書いたり話したりできるようになる。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	授業のオリエンテーション。
第2回	Leçon 1 (1) : 好きな国について「Cyprien - Le Japon」
第3回	Leçon 1 (2) : 好きな国について「Cyprien - Le Japon」
第4回	Leçon 2 (1) : 大嫌いなことについて「Cyprien - Je déteste」
第5回	Leçon 2 (2) : 大嫌いなことについて「Cyprien - Je déteste」
第6回	Leçon 3 (1) : 子供の頃について「Cyprien - Quand j'étais petit je croyais que」
第7回	Leçon 3 (2) : 子供の頃について「Cyprien - Quand j'étais petit je croyais que」
第8回	Leçon 4 (1) : 両親について「Norman - Les mamans」
第9回	Leçon 4 (2) : 両親について「Norman - Les mamans」
第10回	Leçon 5 (1) : ペットについて「Norman - Dans la tête des chats」
第11回	Leçon 5 (2) : ペットについて「Norman - Dans la tête des chats」
第12回	Leçon 6 (1) : 言語を学ぶことについて「Cyprien - Apprendre une langue」
第13回	Leçon 6 (2) : 言語を学ぶことについて「Cyprien - Apprendre une langue」
第14回	Examen blanc 1 : テストのための練習
第15回	Examen 1 : 前期のレッスンをもとにしたテスト
第16回	Leçon 7 (1) : アイデンティティについて「Norman - Être ch'ti」
第17回	Leçon 7 (2) : アイデンティティについて「Norman - Être ch'ti」
第18回	Leçon 8 (1) : 偏見について「Cyprien - Je suis roumain」
第19回	Leçon 8 (2) : 偏見について「Cyprien - Je suis roumain」
第20回	Leçon 9 (1) : テクノロジーに対しての老人について「Cyprien : Les vieux et la technologie 2」
第21回	Leçon 9 (2) : テクノロジーに対しての老人について「Cyprien : Les vieux et la technologie 2」
第22回	Leçon DML : CyprienとNormanのドローマイライフについて
第23回	Leçon DML : CyprienとNormanのドローマイライフについて
第24回	Leçon DML : ドローマイライフのセリフ
第25回	Leçon DML : ドローマイライフのセリフ
第26回	Leçon DML : ドローマイライフの絵と発音
第27回	Leçon DML : ドローマイライフの絵と発音
第28回	Leçon 10 (1) : 祭りなどについて「Norman : Noël」
第29回	Leçon 10 (2) : 祭りなどについて「Norman : Noël」
第30回	Examen 2 : 後期のレッスンをもとにしたテスト

### 授業方法

グループワークで知識や意見を持ち寄り、与えられた課題を解決しながら授業を進める。

### 使用言語

日本語

**準備学習(予習・復習)**

授業後に、その日に学んだ文法事項、単語、表現などを復習し、疑問点があれば次回の授業で質問すること。

**成績評価の方法・基準**

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)	40 %	ビデオの作成

**課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

テストの答えは返却し、授業前後に質問を受け付ける。

**参考文献コメント**

YOUTUBE

**履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

**カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822001109	科目ナンバリング	002D233
講義名	フランス語R(中級)9		
英文科目名	French (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	芳野 まい		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 1時限 西1-213		

### 授業概要

フランス語の文章を読み、理解する力を高めます。同時に初級文法の復習、さらに高度な文法事項の説明も行います。

### 到達目標

フランス語の初級文法の知識をしっかりと定着させ、フランス語の文章を読む力を高めていきます。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	イントロダクション
第2回	フランス語の文章の読解と、関係代名詞の復習
第3回	フランス語の文章の読解と、直接法複合過去の復習
第4回	フランス語の文章の読解と、強調構文の復習
第5回	フランス語の文章の読解と、受動態の復習
第6回	フランス語の文章の読解と、所有形容詞の復習
第7回	フランス語の文章の読解と、人称代名詞の復習
第8回	フランス語の文章の読解と、人称代名詞の強勢形の学習
第9回	フランス語の文章の読解と、直接法半過去の学習
第10回	フランス語の文章の読解と、直接法大過去の学習
第11回	フランス語の文章の読解と、直接単純過去の学習
第12回	フランス語の文章の読解と、歴史的現在の学習
第13回	前期に学習した文法事項の確認
第14回	前期に読んだフランス語の文章の理解度の確認
第15回	前期の授業のまとめ
第16回	フランス語の文章の読解と、代名動詞の復習
第17回	フランス語の文章の読解と、代名動詞の複合過去の復習
第18回	フランス語の文章の読解と、命令法の復習
第19回	フランス語の文章の読解と、疑問形容詞の復習
第20回	フランス語の文章の読解と、現在分詞の学習
第21回	フランス語の文章の読解と、ジェロンディフの学習
第22回	フランス語の文章の読解と、使役の表現の学習
第23回	フランス語の文章の読解と、単純未来の学習
第24回	フランス語の文章の読解と、前未来の学習
第25回	フランス語の文章の読解と、条件法現在の学習
第26回	フランス語の文章の読解と、条件法過去の学習
第27回	フランス語の文章の読解と、接続法現在の学習
第28回	後期に学習した文法事項の確認
第29回	後期に読んだフランス語の文章の理解度の確認
第30回	後期の授業のまとめ

### 授業方法

全員が、毎回予習してきた内容を発表し、それをもとに授業を進めます。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

授業で扱う部分の文章について、自分で単語の意味を調べ、文法事項の確認をしながら、内容をつかんでください。

### 成績評価の方法・基準

評価項目

評価配分(%) 備考

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	50%	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

#### **課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

毎回の授業での発表に対して、その場でコメントがあります。

#### **教科書コメント**

初回の授業で指示します。

#### **履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### **カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822001110	科目ナンバリング	002D233
講義名	フランス語R(中級)10		
英文科目名	French (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	清水 正		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 西1-201		

### 授業概要

比較的平易なフランス語のテキストを講読する。

### 到達目標

フランス語のテキストの読解の訓練を通じて、書き言葉としてのフランス語の理解能力を向上させるとともに、フランスの文化・社会の多様な側面について幅広い知識を身につけることができる。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス
第2回	ロワール河の北と南
第3回	文化を生み出すカフェ
第4回	エコ・ライフには自転車を
第5回	カンヌ映画祭開幕
第6回	魅力あふれる小国モナコ
第7回	海洋環境復元に向けて
第8回	進度調整日
第9回	フランス独自の高等教育機関
第10回	昼寝のすすめ
第11回	ツール・ド・フランスの勝者
第12回	7月14日は革命記念日
第13回	サッカーは世界の共通語
第14回	理解度の確認
第15回	到達度の確認
第16回	ガイダンス
第17回	フランスにおけるイスラム教
第18回	上昇する出生率
第19回	PACS(連帯民事契約)法成立
第20回	労働時間短縮の道のり
第21回	ストライキ大国フランス
第22回	フランスワインの内憂外患
第23回	進度調整日
第24回	ミシュランの三ツ星
第25回	日仏マンガ交流
第26回	空飛ぶ作家サン＝テグジュペリ
第27回	ディカプリオ主演の『仮面の男』
第28回	王妃の亡霊伝説
第29回	理解度の確認
第30回	到達度の確認

### 授業計画コメント

受講者のレベルを見て、内容を多少変更する可能性もある。

### 授業方法

受講者に担当個所を発音し、和訳してもらった上で、必要に応じて文法や内容についての解説をおこなう。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

次に読む箇所を十分に下調べし、不明な点をまとめておくこと。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

第1学期の試験については成績を知らせる。

### 教科書

フランスさまざま, クリスチャン・ボームルー他, 朝日出版社

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822001111	科目ナンバリング	002D233
講義名	フランス語R(中級)11		
英文科目名	French (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	中条 省平		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 2時限 西2-203		

### 授業概要

フランス人が普通に読む文章をテキストにして、フランス語の読解の力を養う。

### 到達目標

辞書を丹念に引けば、簡単なフランス語の文章が自力で読めるようになる。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	概要説明
第2回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(1)
第3回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(2)
第4回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(3)
第5回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(4)
第6回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(5)
第7回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(6)
第8回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(7)
第9回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(8)
第10回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(9)
第11回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(10)
第12回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(11)
第13回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(12)
第14回	まとめ
第15回	理解度確認
第16回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(13)
第17回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(14)
第18回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(15)
第19回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(16)
第20回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(17)
第21回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(18)
第22回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(19)
第23回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(20)
第24回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(21)
第25回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(22)
第26回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(23)
第27回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(24)
第28回	アトランダムに当てた受講者によるテキストの読解と、教師の説明(25)
第29回	まとめ
第30回	理解度確認

### 授業方法

アトランダムに受講者を当てて、テキストの該当箇所(数行)を日本語に翻訳してもらい、それに基づいて、教師がコメント、解説、留意すべき既習の文法事項、社会的背景、大学生として知っておくべき一般的基礎知識などを教える。その繰り返し。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

分からない言葉をすべて辞書で引きながら、可能な限りテキストの内容を理解する(1時間)。

### 成績評価の方法・基準

評価項目

評価配分(%) 備考

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

#### 成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):20% 第2学期(学年末試験):40% 第1学期(学期末試験):40%

#### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

教室で直接説明する。

#### 教科書コメント

開講時に指示するので、第1回目授業には必ず出席すること。

#### 参考文献コメント

随時、授業中に教示する。

#### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822001112	科目ナンバリング	002D233
講義名	フランス語R(中級)12		
英文科目名	French (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	木下 雄介		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 3時限 西1-307		

### 授業概要

- ・辞書を引きながら、フランス語の文章を正しく読みとる技術を身につける。
- ・最初(第1学期の前半)は、かなり平易な文章の短篇を読みます。その後は、受講生の興味や達成度に応じてテキストをえらびます。
- ・理解しにくい文法事項については、その都度かなり丁寧に説明するつもりです。

### 到達目標

ふつうのフランス語の文章を正確に読みとる力を身につける。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	テキストの紹介、授業の進め方の説明
第2回	訳読、補足説明など
第3回	〃
第4回	〃
第5回	〃
第6回	〃
第7回	〃
第8回	〃
第9回	〃
第10回	〃
第11回	〃
第12回	〃
第13回	〃
第14回	〃
第15回	理解度の確認
第16回	訳読、補足説明など
第17回	〃
第18回	〃
第19回	〃
第20回	〃
第21回	〃
第22回	〃
第23回	〃
第24回	〃
第25回	〃
第26回	〃
第27回	〃
第28回	〃
第29回	〃
第30回	理解度の確認

### 授業方法

毎回、数人の方を指名し、テキストを音読して訳してもらいます。それに対して、誤りを正し、必要があれば、内容、構文などにかかわる説明を加えます。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

かならず単語を辞書で調べ、文の意味を考えてくること。必要な場合は、一年生のときに使った教科書などで文法事項を確認してください。

### 成績評価の方法・基準

## 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	35 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

### 成績評価コメント

平常点と2回の期末試験の結果にもとづいて評価する。授業への積極的な参加が望まれます。

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

教場で直接説明します。

### 教科書コメント

プリント使用(教場で配布)

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822001113	科目ナンバリング	002D233
講義名	フランス語R(中級)13		
副題	フランスの地方都市		
英文科目名	French (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	鈴木 重周		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 2時限 西1-213		

### 授業概要

初級文法既修者を対象にした、初中級レベルのフランス語を購読するクラスです。  
 本授業のテーマは「パリ以外のフランス」です。皆さんにも大変馴染みのある首都パリ以外にも、フランスには魅力的な地方都市と文化があります。一年を通して、フランスの地方都市について書かれたテキストを読みながら、文法はもちろん、その背後にあるフランスの文化、食、社会状況について学びたいと思います。  
 学期末には受講者が関心を持ったトピックについて発表(日本語)する機会を作ります。  
 初級の授業を終えて、もう少しフランス語(とその文化)について学んでみたい方ならどなたでも歓迎します。

### 到達目標

- ①フランス語テキストの基礎的な読解力を身につける
- ②フランス語の文化や歴史を学ぶことによって異文化について考える
- ③フランス語圏への旅行を計画・実行できる力を身につける

### 授業内容

実施回	内容
第1回	授業のガイダンス
第2回	フランスの地域圏
第3回	ブルターニュ(レンヌ)
第4回	ブルターニュ(レンヌ)
第5回	ノルマンディー(ルーアン)
第6回	ノルマンディー(ルーアン)
第7回	オー・ド・フランス(リール)
第8回	オー・ド・フランス(リール)
第9回	グラン・テスト(ストラスブール)
第10回	グラン・テスト(ストラスブール)
第11回	ブルゴーニュ/フランシュ・コンテ(ディジョン)
第12回	ブルゴーニュ/フランシュ・コンテ(ディジョン)
第13回	オーベルニュ/ローヌ・アルプ(リヨン)
第14回	オーベルニュ/ローヌ・アルプ(リヨン)
第15回	理解度の確認
第16回	プロヴァンス/コート・ダジュール(マルセイユ)
第17回	プロヴァンス/コート・ダジュール(マルセイユ)
第18回	オクシタニー(トゥールーズ)
第19回	オクシタニー(トゥールーズ)
第20回	ヌーヴェル・アキテーヌ(ボルドー)
第21回	ヌーヴェル・アキテーヌ(ボルドー)
第22回	ペイ・ド・ラ・ロワール(ナント)
第23回	ペイ・ド・ラ・ロワール(ナント)
第24回	サントル/ヴァル・ド・ラ・ロワール(オルレアン)
第25回	サントル/ヴァル・ド・ラ・ロワール(オルレアン)
第26回	海外地域圏
第27回	海外地域圏
第28回	調整、振り返り
第29回	調整、振り返り
第30回	理解度の確認

### 授業方法

フランス語のテキストを辞書を引きながら丁寧に読んでいきます。初級文法のおさらいからはじめ、徐々に内容をレベルアップしていく

予定です。

受講者には、フランス語を楽しんで学ぶために、授業への能動的な参加を期待します。

また、受講者がそれぞれの関心にしがたってテーマを決め、それについてフランス語を使って調べ、日本語で報告をしてもらいます。間違ふことは全く恥ずかしいことではありませんので、どのようなことでも遠慮せず発言してください。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

辞書を使ってテキストの知らない単語と文法を調べておく。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	30 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	
その他(備考欄を参照)		

### 成績評価コメント

授業への能動的な参加を評価します。筆記試験を授業での発表やレポートをもって替えることがあります。

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

授業時に説明します。

### 教科書

フランス、地方を巡る旅,マルティーンヌ・カルトン他,駿河台出版社,1,2017,978-4-411-01352-1

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822001114	科目ナンバリング	002D233
講義名	フランス語R(中級)14		
副題	フランス語を読み、フランスの文化を知る		
英文科目名	French (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	中山 慎太郎		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 4時限 西2-305		

### 授業概要

中級程度の文章を読みながらフランスの文化について学んでいきます。文法知識の定着と読解力の向上を目指しつつ、フランス文化の多様性とその豊かさ(ときには様々な問題点も)に触れていきましょう。フランス文化に関するテキストを読むことを通して、各々が日本の社会や文化を省みることを期待しています。

### 到達目標

1. 自分の興味のあるテーマについての文章を辞書や参考書等を活用しながら独力で理解することができる。
2. フランスの文化を学ぶことで、異文化に目を向ける楽しさを知る。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス
第2回	フランス語の文章を読むための初級文法の確認(1):冠詞、形容詞、疑問文、辞書の使い方
第3回	フランス語の文章を読むための初級文法の確認(2):フランス語の文型、比較級
第4回	フランス語の文章を読むための初級文法の確認(3):関係代名詞
第5回	フロマージュ(1)
第6回	フロマージュ(2)
第7回	ワインとミネラルウォーター(1)
第8回	ワインとミネラルウォーター(2)
第9回	コンシエルジュ(1)
第10回	コンシエルジュ(2)
第11回	ジャンヌ・ダルク(1)
第12回	ジャンヌ・ダルク(2)
第13回	国民的英雄、アステリックスとオベリックス(1)
第14回	国民的英雄、アステリックスとオベリックス(2)
第15回	自主研究
第16回	共和国の象徴マリアヌ(1)
第17回	共和国の象徴マリアヌ(2)
第18回	エディット・ピアフ(1)
第19回	エディット・ピアフ(2)
第20回	イヴ・サンローラン(1)
第21回	イヴ・サンローラン(2)
第22回	アメリ・プーラン(1)
第23回	アメリ・プーラン(2)
第24回	共和国フランス(1)
第25回	共和国フランス(1)
第26回	エッフェル塔
第27回	ヴェトン
第28回	ツール・ド・フランス
第29回	奇才ボリス・ヴィアン
第30回	自主研究

### 授業計画コメント

授業計画はあくまで目安ですので、履修者のレベル、興味に応じて変更することがあります。また、映像資料やプリントなどの補助教材を使用することがあります。

### 授業方法

## 授業方法

初級で学んだ文法項目を復習しながら授業を進めていきます。

## 使用言語

日本語

## 準備学習(予習・復習)

毎回授業前に各課の語彙・文法を確認し、疑問点を明確にしておくこと。また指示された箇所について予習をしておくこと。

## 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	
その他(備考欄を参照)		

## 成績評価コメント

授業への参加度を重要視します。

## 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

適時、授業内でコメントする。

## 教科書

フランスを読み解く鍵 第2巻 改訂版,Denis C. Meyer著、北村卓編著,アシェット・ジャポン,2017,9784907970178

## 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

## その他

語学を学ぶ際にはミスはつきものですし、むしろ間違いながら覚えていくものです。間違えることを恐れずに授業に参加して下さい。

## カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822001115	科目ナンバリング	002D233
講義名	フランス語R(中級)15		
副題	-- 中級読解(応用力養成)クラス --		
英文科目名	French (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	水野 雅司		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 3時限 中央-506		

### 授業概要

このクラスは、初級文法を一通り習得し、通常の「中級リーディング」のクラスよりも一歩進んだ読解の訓練をしたいと考えている学生を対象としたクラスです。辞書を引きながら独力で簡単なフランス語の文章を読むことができることが条件で、さらに実践的な文法の知識を身につけ、フランス語をより正確に読みこなすことができる「応用力」を養成するクラスです。

特に受講資格などはありませんが、通常クラスよりも予習・復習にしっかりと時間をかける覚悟が必要です。不安な学生は、初日に授業担当者に相談してください。

第1学期の前半は、シャンソンの歌詞や詩など、比較的短い文章を読みながら基本的な文法知識の確認を行います。

第1学期後半から第2学期は、専門家が子や孫の世代に向けて語るスタイルで書き下ろされた、Seuil 社から刊行されている《Expliqué à...》シリーズのなかから一冊選び、一つのテーマに沿った対話形式の文章を読みながら、総合的な読解力を身につけます。

初学者向けのフランス語からさらに一歩進み、具体的な内容を伝えるためのフランス語を読むことで、フランス語の発想や思考様式に対する理解も深めていきます。

必ずしも高度な語学力を身につけている必要はありません。各自の到達目標に合わせて、個別に課題なども用意する予定です。フランス語を読む力を伸ばしたいという意欲のある学生の参加を歓迎します。

### 到達目標

自分の語学力を正確に把握し、自分に合った学習法を自分のペースで実践することで、より高いレベルのフランス語を理解できるようになることを目標とします。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	イントロダクション
第2回	受講者による日本語訳の発表と教員による解説
第3回	同上
第4回	〃
第5回	〃
第6回	〃
第7回	〃
第8回	〃
第9回	〃
第10回	〃
第11回	〃
第12回	〃
第13回	〃
第14回	まとめ
第15回	到達度確認
第16回	受講者による日本語訳の発表と教員による解説
第17回	同上
第18回	〃
第19回	〃
第20回	〃
第21回	〃
第22回	〃
第23回	〃
第24回	〃
第25回	〃
第26回	〃
第27回	〃

第28回	〃
第29回	まとめ
第30回	到達度確認

### 授業計画コメント

随時、関連する視聴覚資料などを活用し、フランス語とフランス文化に対する理解も深めます。

### 授業方法

学生による原文の音読・日本語訳の発表とそれに対する補足・解説が中心になりますが、随時、授業で学習した文法事項等の確認(筆記または口述による小テスト)や読解力を高めるためのグループワークや演習なども取り入れます。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

復習[既習範囲の発音、語彙・表現、文法事項、内容の確認]と予習[疑問点を明確化し、分担箇所がある場合はその発表の準備]。(30分~1時間)

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)	20 %	提出課題、確認テスト、自主研究の成果など。

### 成績評価コメント

学期末・学年末試験の結果(計50%)以外に、課題への取り組み方・積極性も評価の大きなポイントになります。成績評価の方法の詳細は授業内で説明します。

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

学期末試験の答えは第2学期の授業で返却します。その他課題や提出物などは随時採点・添削して返却します。学年末試験については、試験終了後に期間を定めて G-Port 等で模範解答を閲覧またダウンロードできるようにします。

### 教科書コメント

使用教科書は授業内で指示します。第1学期の前半はプリントを配布。

### 参考文献コメント

仏和辞典は毎回必ず持参すること。初級の授業で使用した文法の教科書や使い慣れた初級文法の参考書を持参することが望ましい。

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822001116	科目ナンバリング	002D233
講義名	フランス語R(中級)16		
副題	中級読解<応用力養成>クラス		
英文科目名	French (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	堀内 ゆかり		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 2時限 西1-211		

### 授業概要

第1学期のテキストは童話「仔象のババール」、第2学期は参加者の希望に応じて決めたいと思います。このクラスは、初級文法を一通り習得し、通常の「中級リーディング」のクラスよりも一歩進んだ読解の練習をしたいと考えている学生を対象としたクラスです。辞書を引きながら独力でごく簡単なフランス語の文章を読むことができることが条件で、さらに実践的な文法の知識を身につけ、フランス語をより正確に読みこなすことができる「応用力」を養成するクラスです。原則としてB初とC初を履修済であること。特に受講資格などはありませんが、予習・復習にしっかりと時間をかける心構えが必要です。文法事項などの疑問があればいつでも答えます。不安な学生は、初日に相談してください。

### 到達目標

- 1) 平易な文章を辞書をつかってある程度のスピードで読める。
- 2) 自分の興味・関心のあるフランス語の文章を、辞書を使って大意をとらえることができる。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction 辞書についてなど。
第2回	Babar dans la grande forêt (大きな森のババール)
第3回	音読、文法確認、読解
第4回	音読、文法確認、読解
第5回	Babar à la ville (都会のババール)
第6回	音読、文法確認、読解
第7回	音読、文法確認、読解
第8回	Chez la vieille dame (老婦人の家で)
第9回	音読、文法確認、読解
第10回	Arthur et Céleste(アルチュールとセレスト)
第11回	音読、文法確認、読解
第12回	音読、文法確認、読解
第13回	復習、質疑応答
第14回	まとめ
第15回	予備日
第16回	Le roi des éléphants (象の王様)
第17回	音読、文法確認、読解
第18回	音読、文法確認、読解
第19回	まとめ、テキスト選定
第20回	音読、文法確認、読解
第21回	音読、文法確認、読解
第22回	音読、文法確認、読解
第23回	音読、文法確認、読解
第24回	音読、文法確認、読解
第25回	音読、文法確認、読解
第26回	音読、文法確認、読解
第27回	音読、文法確認、読解
第28回	音読、文法確認、読解
第29回	まとめ
第30回	予備日

### 授業計画コメント

授業計画は暫定的なもので、進度に応じて変更の可能性があります。

### 授業方法

少しずつ訳読を分担して読んでいきます。(輪読方式)  
音読のコツについてもお伝えします。文法等の疑問点があればその都度説明します。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

30分

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

原則として返却します

### 教科書

仔象のババール,ジャン・ド・ブリュノフ,第三書房,20,2018

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### その他

古いものでもよいので仏和辞書を用意してください。  
できれば初級のときの教科書も持参してください。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822001117	科目ナンバリング	002D233
講義名	フランス語R(中級)17		
英文科目名	French (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	古谷 佐世子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 3時限 西1-107		

### 授業概要

初級文法の復習をしながら、簡単なフランス語のテキストを読みます。  
取り上げるテキストは『三銃士』(朝日出版社、2003)です。

### 到達目標

辞書を使って、簡単なフランス語の文章を読めるようにする。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス
第2回	講読と解説
第3回	同上
第4回	同上
第5回	同上
第6回	同上
第7回	同上
第8回	同上
第9回	同上
第10回	同上
第11回	同上
第12回	同上
第13回	同上
第14回	同上
第15回	自主研究
第16回	内容の確認
第17回	講読と解説
第18回	同上
第19回	同上
第20回	同上
第21回	同上
第22回	同上
第23回	同上
第24回	同上
第25回	同上
第26回	同上
第27回	同上
第28回	同上
第29回	同上
第30回	自主研究

### 授業方法

講読形式。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

指定した個所の予習(約一時間)。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
------	---------	----

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	35 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

#### **成績評価コメント**

上記の割合は目安である。

#### **課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

随時コメントを行う。試験などは希望があれば、返却する。

#### **教科書**

三銃士,ボームルー、福井,朝日出版社,8,2003,4-255-35050-8

#### **履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### **カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822002101	科目ナンバリング	002D333
講義名	フランス語R(上級)		
英文科目名	French (Advanced Course; Reading)		
担当者名	BIZET, Francois		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 2時限 西1-306		

### 授業概要

《 Introduction au langage du cinéma 》

Élargir la culture cinématographique des étudiants et permettre de lire les images: voilà les deux objectifs de ce cours. Le premier semestre sera donc consacré à ce qu'on peut appeler une « grammaire » du cinéma, et le second proposera une réflexion sur le thème de la « caméra embarquée », qui se concentrera sur les véhicules utilisés pour assurer la mobilité de la caméra (train, automobile, barque, etc).

### 到達目標

Présenter aux étudiants les connaissances élémentaires relatives au langage cinématographique, en les illustrant à travers de nombreux exemples de films de toutes les époques et de toutes les aires culturelles.

### 授業内容

実施回	内容
第1回	Le vocabulaire du cinéma en images (1)
第2回	Le vocabulaire du cinéma en images (2)
第3回	Les mouvements de caméra
第4回	Analyse d'une séquence
第5回	Remarques sur le cinéma muet (1)
第6回	Remarques sur le cinéma muet (2)
第7回	Passage au cinéma parlant : la synchronie
第8回	L'acousmètre (1)
第9回	L'acousmètre (2)
第10回	Remarques sur le champ/contrechamp (1)
第11回	Remarques sur le champ/contrechamp (2)
第12回	L'ellipse
第13回	Le gros plan
第14回	Le flash-back
第15回	Les actions parallèles
第16回	La caméra embarquée, Introduction (1)
第17回	La caméra embarquée, Introduction (1)
第18回	La caméra embarquée, Introduction (1)
第19回	La caméra embarquée, Introduction (1)
第20回	La caméra embarquée, Introduction (1)
第21回	La caméra embarquée, Analyse d'une séquence (1)
第22回	La caméra embarquée, Analyse d'une séquence (1)
第23回	La caméra embarquée, Analyse d'une séquence (1)
第24回	La caméra embarquée, Analyse d'une séquence (1)
第25回	La caméra embarquée, Analyse d'une séquence (1)
第26回	La caméra embarquée, Analyse d'une séquence (1)
第27回	La caméra embarquée, Analyse d'une séquence (1)
第28回	Exposé d'étudiant
第29回	Exposé d'étudiant
第30回	Exposé d'étudiant

### 授業計画コメント

Pas de commentaire

### 授業方法

Le cours demande des étudiants assiduité et participation.

### 使用言語

日本語・英語以外

**準備学習(予習・復習)**

Il est recommandé de voir les films dont il est question dans le cours. Les textes distribués doivent être lus et préparés.

**成績評価の方法・基準**

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)	80 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

**成績評価コメント**

Pas de commentaire

**課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

Pas de commentaire

**参考文献コメント**

Pas de commentaire

**履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

**その他**

Pas de commentaire

**カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100101	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)1		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	野村 正人		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 2時限 西1-306		

### 授業概要

教科書に沿って、文法事項を学びながら、それと並行して、基礎的な語彙や表現の習得、発音・会話練習など、フランス語で自己表現するための基礎を身につける。

### 到達目標

簡単なフランス語を読んだり、話したり、書いたりできるようにする。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	フランス語とフランスに親しむ
第2回	フランス語の発音(1)
第3回	フランス語の発音(2)
第4回	「挨拶する」:文法
第5回	「挨拶する」:dialogue, 練習問題
第6回	「名前、国籍、職業を言う」:文法
第7回	「名前、国籍、職業を言う」:dialogue, 練習問題
第8回	「名前、国籍、職業を言う」:自己表現
第9回	「年齢を言う、家族を語る」:文法
第10回	「年齢を言う、家族を語る」:dialogue, 練習問題
第11回	「好きなものを言う」:文法
第12回	「好きなものを言う」:dialogue, 練習問題
第13回	4～12回分の総合的な自己表現(1)
第14回	4～12回分を使った総合的な自己表現(2)
第15回	達成度確認
第16回	「持ち物を言う」:文法
第17回	「持ち物を言う」:dialogue, 練習問題
第18回	「友達について話す」:文法
第19回	「友達について話す」:dialogue, 練習問題
第20回	「尋ねる」:文法
第21回	「尋ねる」:dialogue, 練習問題
第22回	16～21回分を使った総合的な自己表現(1)
第23回	「近い未来、近い過去のことを語る」:文法
第24回	「近い未来、近い過去のことを語る」:dialogue, 練習問題
第25回	「時間、天候を言う」:文法
第26回	「時間、天候を言う」:dialogue, 練習問題
第27回	「数量を表す」:文法, dialogue
第28回	4～27回を使った総合的な自己表現(1)
第29回	4～27回を使った総合的な自己表現(2)
第30回	達成度確認

### 授業方法

Dialogue, 練習問題を中心に行い、それを基礎として、簡単な自己表現を口頭で行い、慣れてきたらフランス語で作文をする。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

dialogue の部分の下調べ、練習問題は必ずやること。文法事項の復習も行うこと(1時間)

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	45 %	
中間テスト		
レポート	10 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	5 %	
その他(備考欄を参照)		

#### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

レポート、定期試験などの答案は採点、コメントを付して返却する。

#### 教科書

新・東京ーパリ, 初飛行, 藤田裕二, 駿河台出版社, 2019, 9784411011244

#### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100102	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)2		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	真部 清孝		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 4時限 西2-304		

### 授業概要

フランス語の初歩的な運用能力を身につけます。

### 到達目標

フランス語のしくみを知るための初歩的な文法と、日常生活でのコミュニケーションに欠かせない基本的な表現を少しずつ、しかし確実に身につけることを目的としています。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	イントロダクション
第2回	アルファベ、綴り字記号、綴り字の読み方
第3回	挨拶、疑問文
第4回	提示表現、名詞について
第5回	別れるときの挨拶、数字
第6回	名前・国籍・職業を言う、主語人称代名詞
第7回	形容詞の使い方
第8回	動詞avoirの使い方
第9回	値段をたずねる、指示形容詞の使い方
第10回	第1群規則動詞の使い方
第11回	所有形容詞の使い方
第12回	職業をたずねる
第13回	自分の好みを表現する
第14回	まとめ
第15回	自主研究
第16回	動詞allerを使った表現
第17回	動詞venirを使った表現
第18回	動詞prendreを使った表現
第19回	時間を言う
第20回	国名について、動詞partirを使った表現
第21回	第2群規則動詞を使った表現
第22回	命令形、動詞vouloirを使った表現
第23回	比較級を使う、天候の表現
第24回	道案内の表現
第25回	目的補語人称代名詞の使い方
第26回	代名動詞を使った表現
第27回	規則動詞の特殊なカタチ
第28回	複合過去形の使い方
第29回	まとめ
第30回	自主研究

### 授業方法

講義&演習。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

事前に教科書の該当箇所を読んでおくこと(約30分)。授業で扱った文法事項や表現を覚えること(約1時間)。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
------	---------	----

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	50 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

#### **課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

テストの答えは返却し、授業内で解説を行う。

#### **教科書**

新レ・ランコントロール1, 杉山利恵子, 第三書房, 2011, 9784808621681

#### **履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### **その他**

授業中は積極的に発言してください。

#### **カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100103	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)3		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	川口 覚子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 4時限 西2-405		

### 授業概要

教科書に沿って進みます。フランス語の難しい発音や活字に慣れ親しみ、日常会話を学んでいきます。

### 到達目標

フランス語をきちんと発音でき、文字との関連を理解でき、簡単な挨拶、自己紹介、日常会話ができるようになることを目指します。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス
第2回	アルファベット、発音練習
第3回	Leçon 1 Je m'appelle Denis 自己紹介、国籍、数字(0～10) Leçon 1 自己紹介、国籍を言う、数字(0～10)、
第4回	主語人称代名詞、動詞être
第5回	Leçon 2 職業、住んでいるところ、数字(11～20)
第6回	職業、身分を表す単語。-er 型動詞 habiter を使った表現
第7回	Leçon 3 国籍と否定形、飲み物、食べ物、不定冠詞、
第8回	数字(30～69)、カフェで注文、動詞parlerを使った表現
第9回	Leçon 1-3の復習。理解度チェック。Leçon 4 身の回りのもの
第10回	疑問文、数字(0～69)復習、動詞avoirを使った表現
第11回	Leçon 5 人物を描写する 国名、
第12回	所有形容詞、疑問詞、
第13回	Leçon 6 物の位置、数字(70～100)
第14回	定冠詞、場所を表す語句、
第15回	Leçon 7 好きなもの嫌いなもの
第16回	形容詞、好き嫌いの表現、好み
第17回	Leçon 8 洋服、色、天候を表す表現
第18回	比較級、指示形容詞、非人称構文
第19回	Leçon 9 朝食に食べるもの、スポーツ
第20回	部分冠詞、中性代名詞
第21回	Leçon 10 曜日、場所、乗り物と期間
第22回	動詞vouloirを使って ～がしたい、欲しいの表現
第23回	Leçon 11 時間表現、日常生活
第24回	時刻の言い方、代名動詞
第25回	Leçon 12 直接・間接目的語人称代名詞を使った表現
第26回	動詞connaître, voir
第27回	Leçon 13 フランスの食事の流れ、注文する
第28回	複合過去(1)、半過去
第29回	Leçon 14 バカンスの過ごし方
第30回	複合過去(2)

### 授業方法

教科書に沿って進めます。学生の積極的な授業への参加を求めます。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

練習問題などは授業内で行いますが、時間の都合上課題にすることもあります

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
------	---------	----

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	50 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

#### **成績評価コメント**

上記の評価はあくまでも参考であり、出席、授業の積極的な発言を含め総合的に評価します。

#### **課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

単語、動詞、文法の理解度をチェックします。場合によっては単語テストなど実施することもあります。

#### **教科書**

Café Français, ニコラ・ガイヤール、加藤豊子、中川高行、フロランス・容子・シュードル、柳嶋周、朝日出版社、2010、978-4-255-35207-7 C1085

#### **履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### **カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100104	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)4		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	古谷 佐世子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 4時限 西1-107		

### 授業概要

初めてフランス語に接する学生を対象に、日常的な会話のシチュエーションを重視しながら、段階的な基本文法の学習をかみあわせて進行していく。

### 到達目標

フランス語でやさしい日常会話ができるようになる。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	フランス語の音とつづり字
第2回	リエゾン、アンシェヌマン、エリジオン
第3回	数1～10、挨拶1
第4回	自己紹介
第5回	主語人称代名詞、êtreの使い方、第一群規則動詞
第6回	イントネーションによる疑問文
第7回	名詞の性と数
第8回	不定冠詞と定冠詞
第9回	avoirを使う
第10回	家族の紹介
第11回	形容詞、所有形容詞
第12回	疑問文を作る
第13回	不規則動詞に慣れる
第14回	否定文を作る
第15回	前期試験
第16回	部分冠詞を使う
第17回	否定文の中の不定冠詞、部分冠詞
第18回	疑問形容詞を使う
第19回	第二群規則動詞を使う
第20回	命令文を作る
第21回	過去のことを表現してみる、過去分詞に慣れる
第22回	助動詞にavoir 助動詞にavoirを使う動詞の複合過去
第23回	助動詞にêtreを使う動詞の複合過去
第24回	人称代名詞を使おう
第25回	代名動詞を使う表現
第26回	中性代名詞を使ってみる
第27回	比較級と最上級の表現
第28回	疑問代名詞を使おう
第29回	総合問題
第30回	学年末試験

### 授業方法

各課、1)ダイアログ、2)文法のおさらい、3) Exercicesの3点を軸に、4)フランスの文化・社会紹介欄で日本との違いに触れ、フランス語のみならずフランスの文化に親しんで下さい。

### 使用言語

日本語

**準備学習(予習・復習)**

各課30分以上の予習、復習の時間を割き、教室に来る前に辞書を引いておいて下さい。

**成績評価の方法・基準**

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	60 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	5 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

**課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

前期の試験成績は、速やかに希望する学生本人に開示します。授業中の課題については、添削が済み次第、教室で直接返却します。

**教科書**

《三訂版》トーム・アン,ルーセル、丸川,第三書房,2,2018,9784808620523

**履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

**カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100105	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)5		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	木下 雄介		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 4時限 西1-307		

### 授業概要

フランス語の基本を習得する。

### 到達目標

フランス語の基本文法を習得し、比較的平易な文について、その理解(読解)と表現(会話)を行なえるようになる。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	総論、辞書の紹介、発音練習
第2回	発音練習の続き
第3回	第1課の文法説明
第4回	第1課の本文訳読と練習問題
第5回	第2課の文法説明
第6回	第2課の本文訳読と練習問題
第7回	第3課の文法説明
第8回	第3課の本文訳読と練習問題
第9回	第4課の文法説明
第10回	第4課の本文訳読と練習問題
第11回	第5課の文法説明
第12回	第5課の本文訳読と練習問題
第13回	第6課の文法説明
第14回	第6課の本文訳読と練習問題
第15回	理解度の確認
第16回	第7課の文法説明
第17回	第7課の本文訳読と練習問題
第18回	第8課の文法説明
第19回	第8課の本文訳読と練習問題
第20回	第9課の文法説明
第21回	第9課の本文訳読と練習問題
第22回	第10課の文法説明
第23回	第10課の本文訳読と練習問題
第24回	第11課の文法説明
第25回	第11課の本文訳読と練習問題
第26回	第12課の文法説明
第27回	第12課の本文訳読と練習問題
第28回	復習と補足説明(その1)
第29回	復習と補足説明(その2)
第30回	理解度の確認

### 授業計画コメント

初めて学ぶ外国語ですから、予習復習を欠かすことはできません。とはいえ扱うのは基本的な事項ばかりなので、地道な、そしてささやかな努力を怠らなければ、習得はとくに困難ではありません。学生諸君の努力に期待します。

### 授業方法

それぞれの課で扱われる新しい文法要素を説明・練習した上で、本文の読解、練習問題などを行います。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

・「文法説明」の回の前に、教科書の説明を読み、例文の単語をしらべる。

- ・「本文訳読と練習問題」の前に、辞書で単語をしらべ、意味を確認し、問題を解く。
- ・付属CDで発音・音読の練習を行なう。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	35 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

### 成績評価コメント

平常点を重視します。かならず予習して出席してください。

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

時期的に返却可能なものは返却します。

### 教科書

新・フェリシタシオン! ,久松健一,駿河台出版社,2016,978-4-411-01123-7

### 参考文献コメント

辞書については、初回の授業で説明します。

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### その他

フランス語の学習には仏和辞典が必要ですが、授業開始前に入手する必要はありません。初回の授業中にいくつかの書名を挙げ、それぞれの特徴を説明します。その中から自分の好みにあったものを選択してください。ただし、電子辞書や小辞典は、初学者には使いにくいので避けてください。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100106	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)6		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	鈴木 重周		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 1時限 北1-403		

### 授業概要

フランス語初修者を対象としたコミュニケーションの基礎を学ぶクラスです。映像や音声を使いながら、ワークブック形式の教科書で発音、聞き取り、文法のルールを身に付けます。また、フランス語コミュニケーションの学習を通して「フランス」という国と文化について皆さんと考える時間を持ちたいと思います。

### 到達目標

ヨーロッパ言語共通参照枠A1レベル、仏検4級レベルのコミュニケーション能力を身に付ける。「フランス」という国に関する理解を深める。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	授業についてのガイダンス／初めてのフランス語(アクサン／アルファベ／母音字)
第2回	初めてのフランス語(6までの数／名詞の性／不定冠詞1)
第3回	自分のことを言う(主語人称代名詞／動詞être)
第4回	自分のことを言う(国籍／職業／出身地／語末の子音字とe／10までの数)
第5回	好きなことを言う(-er動詞／定冠詞)
第6回	好きなことを言う(名詞の複数形／発音の3ルール／国名の前の前置詞)
第7回	否定する(否定文／20までの数字／副母音字の発音)
第8回	持ち物、年齢を言う(動詞avoir／不定冠詞2／数量0の表現／60までの数／年齢)
第9回	日常について話す(動詞faire、aller／aと定冠詞の縮約／-er動詞2／gとcの読み方)
第10回	描写する(形容詞の性数／所有形容詞／疑問形容詞／99までの数／sの読み方)
第11回	服を買う(動詞vouloir、prendre／指示形容詞／目的補語人称代名詞／hの読み方)
第12回	食料品を買う(部分冠詞／中性代名詞en／数量表現／1000までの数／illの読み方)
第13回	位置関係を言う(位置関係／10000までの数／deと定冠詞の縮約／東西南北／語末のeの読み方)
第14回	調整、振り返り
第15回	理解度の確認
第16回	道順を説明する(命令形／道順を伝える／中性代名詞y／語頭、語中のeの読み方)
第17回	質問をする、予定について語る(動詞partir／月／疑問文／近接未来／ienの読み方)
第18回	天気と時刻(天気／時刻)
第19回	自分の一日を語る(代名動詞)
第20回	今していること、したばかりのことを言う(主語人称代名詞on／間接目的補語人称代名詞／進行形／近接過去)
第21回	過去の行為や出来事を語る(複合過去)
第22回	過去の行為や出来事を語る(複合過去2)
第23回	比較する(比較級／最上級／不定詞構文)
第24回	過去の状態や習慣について語る(半過去、複合過去と半過去の違い)
第25回	趣味について語る(スポーツと楽器／休暇中の活動)
第26回	身体の状態を伝える、助言する(身体の状態／アドバイス／期間と頻度)
第27回	誘う、約束する、依頼する(誘う／丁寧に頼む)
第28回	願望を伝える、予約する(婉曲表現、予約する、交通手段)
第29回	調整、振り返り
第30回	理解度の確認

### 授業計画コメント

基本的に教科書に沿って進みますが、授業の進捗は受講者の理解度にその都度調整します。受講者の習熟度や興味に応じて資料等を変更することもあります。

### 授業方法

映像、音声を聞きながら教科書の問題を解いていきます。その都度文法事項について説明します。受講者に発言する機会をできるだけ多く取ります。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

予習として教科書に出てくる単語の意味を辞書で調べておく。音声教材を使って復習する。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	35 %	
その他(備考欄を参照)		

### 成績評価コメント

それぞれの学期末に筆記試験を行います。加えて、出席と授業への能動的な参加を重視します。語学の授業において間違ふことは全く恥ずかしいことではありませんので、どのようなことでも積極的に発言してください。理由のない欠席や遅刻は当然マイナス評価となります。

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

学期末の筆記試験は採点して返却し、授業内で解説を行います。

### 教科書

マエストロ1,北村亜矢子他,朝日出版社,2020,9784255353074

### 履修上の注意

履修者制限あり。第1回目の授業に必ず出席のこと。

### その他

仏和辞典(電子辞書も可、スマホのアプリ不可)を必ず用意してください。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100107	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)7		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	澁谷 与文		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 4時限 西2-404		

### 授業概要

始めてフランス語を学ぶ学生に向け、基礎会話の演習をします。フランス語で発話して意味が伝わる経験を積み上げた後は、細部にこだわって書き、読む練習もしましょう。

### 到達目標

日常的な語彙を覚え、基本的な会話のやりとりを理解して、運用できる。  
フランス語の音に慣れ、自分なりに表現する自信を持つ。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	オリエンテーション
第2回	自分のことを伝えよう1
第3回	自分のことを伝えよう2
第4回	自分のことを伝えよう3
第5回	自分のことを伝えよう4
第6回	家族や友人を紹介しよう1
第7回	家族や友人を紹介しよう2
第8回	趣味や好みを紹介しよう1
第9回	趣味や好みを紹介しよう2
第10回	道案内をしよう1
第11回	道案内をしよう2
第12回	行動について話そう1
第13回	行動について話そう2
第14回	理解度の確認
第15回	振り返り
第16回	前期の復習
第17回	習慣について話そう1
第18回	習慣について話そう2
第19回	過去の経験を伝えよう1
第20回	過去の経験を伝えよう2
第21回	過去の自分について語ろう1
第22回	過去の自分について語ろう2
第23回	インターネットを使おう1
第24回	インターネットを使おう2
第25回	未来について語ろう1
第26回	未来について語ろう2
第27回	インタビューをしよう1
第28回	インタビューをしよう2
第29回	理解度の確認
第30回	振り返り

### 授業方法

提示されたモデルを用いて、ペアやグループでフランス語を使って意思疎通するのが基本となります。日本語使用可・不可の切り替えを大切に、できる限りフランス語で表現します。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

教科書の発音できる箇所できない箇所を明確にする、語彙を調べる(30分)

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

#### **課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

会話練習の時点ではその場であらゆる種別のフィードバックを試みるが、口頭試験の段階ではフィードバックはない。課題や筆記テストについては、翌週までに添削し返却する。

#### **教科書**

アクティヴ！, 今中舞衣子・中條健志, 白水社, 2020, 9784560061350

#### **履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### **カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100108	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)8		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	木下 雄介		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 2時限 西1-308		

### 授業概要

フランス語の基本を習得する。

### 到達目標

フランス語の基本文法を習得し、比較的平易な文について、その理解(読解)と表現(会話)を行なえるようになる。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	総論、辞書の紹介、発音練習
第2回	発音練習の続き
第3回	第1課の文法説明
第4回	第1課の本文訳読と練習問題
第5回	第2課の文法説明
第6回	第2課の本文訳読と練習問題
第7回	第3課の文法説明
第8回	第3課の本文訳読と練習問題
第9回	第4課の文法説明
第10回	第4課の本文訳読と練習問題
第11回	第5課の文法説明
第12回	第5課の本文訳読と練習問題
第13回	第6課の文法説明
第14回	第6課の本文訳読と練習問題
第15回	理解度の確認
第16回	第7課の文法説明
第17回	第7課の本文訳読と練習問題
第18回	第8課の文法説明
第19回	第8課の本文訳読と練習問題
第20回	第9課の文法説明
第21回	第9課の本文訳読と練習問題
第22回	第10課の文法説明
第23回	第10課の本文訳読と練習問題
第24回	第11課の文法説明
第25回	第11課の本文訳読と練習問題
第26回	第12課の文法説明
第27回	第12課の本文訳読と練習問題
第28回	復習と補足説明(その1)
第29回	復習と補足説明(その2)
第30回	理解度の確認

### 授業計画コメント

初めて学ぶ外国語ですから、予習復習を欠かすことはできません。とはいえ扱うのは基本的な事項ばかりなので、地道な、そしてささやかな努力を怠らなければ、習得はとくに困難ではありません。学生諸君の努力に期待します。

### 授業方法

それぞれの課で扱われる新しい文法要素を説明・練習した上で、本文の読解、練習問題などを行います。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

・「文法説明」の回の前に、教科書の説明を読み、例文の単語をしらべる。

- ・「本文訳読と練習問題」の前に、辞書で単語をしらべ、意味を確認し、問題を解く。
- ・付属CDで発音・音読の練習を行なう。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	35 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

### 成績評価コメント

平常点を重視します。かならず予習して出席してください。

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

時期的に返却可能なものは返却します。

### 教科書

遊んで学ぶフランス語(改訂版),石崎晴己・三宅京子,朝日出版社,2006,978-4-255-35173-5

### 参考文献コメント

辞書については、初回の授業で説明します。

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### その他

フランス語の学習には仏和辞典が必要ですが、授業開始前に入手する必要はありません。初回の授業中にいくつかの書名を挙げ、それぞれの特徴を説明します。その中から自分の好みにあったものを選択してください。ただし、電子辞書や小辞典は、初学者には使いにくいので避けてください。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100109	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)9		
副題	コミュニケーションのフランス語		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	水野 雅司		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 4時限 中央-503		

### 授業概要

初めてフランス語を学ぶ学生を対象に、「挨拶する」「紹介する」「尋ねる」といった日常的な場面を想定した会話を題材に、基礎的な運用能力を養います。また、練習問題を多くこなすことで実践的な知識としての「使える」語彙・表現を増やしていくことを目指します。

### 到達目標

日常的によく使われるフレーズを暗記すると同時に、基本的な文法知識を習得することで、初歩的な意思伝達ができるようになることを目標とします。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	Leçon 0 : フランスとフランス語に親しむ(アルファベを発音する)
第2回	Leçon 1 : 挨拶する(発音と綴り字)
第3回	Leçon 2 : 名前、国籍、職業を言う(主語人称代名詞、動詞êtreの直説法現在、形容詞の性・数の一致)
第4回	Leçon 3 : 年齢を言う、家族を語る(名詞の性・数、不定冠詞、動詞avoirの直説法現在、否定文)
第5回	復習および進度の調整
第6回	Leçon 4 : 好きなものを言う(定冠詞、第1群規則動詞の直説法現在、疑問文の作り方)
第7回	Leçon 5 : 持ち物を言う(指示形容詞、所有形容詞、人称代名詞の強勢形)
第8回	Leçon 6 : 友達について話す(形容詞の位置、形容詞の女性形と複数形)
第9回	Leçon 7 : 尋ねる(疑問代名詞、疑問副詞)
第10回	復習および進度の調整
第11回	Leçon 8 : 近い未来、近い過去のことを語る(近接未来・近接過去、定冠詞の縮約、中世代名詞y)
第12回	Leçon 9 : 時間、天候を言う(疑問形容詞、非人称動詞と非人称構文)
第13回	Leçon 10 : 数量を表す(部分冠詞、数量の表現、中性代名詞en)
第14回	まとめ
第15回	到達度確認
第16回	第1学期の学習内容の確認
第17回	Leçon 11 : 紹介する(補語人称代名詞)
第18回	Leçon 12 : 一日を語る(代名動詞)
第19回	Leçon 13 : 頼む、命令する(命令法、命令・義務を表す表現)
第20回	復習および進度の調整
第21回	Leçon 14 : 未来のことを語る(直説法未来形)
第22回	Leçon 15 : 過去のことを語る I(直説法複合過去)
第23回	Leçon 16 : 過去のことを語る II(直説法半過去、直説法大過去)
第24回	復習および進度の調整
第25回	Leçon 17 : 人や物について語る(関係代名詞、指示代名詞)
第26回	Leçon 18 : 比較する(比較級、最上級)
第27回	Leçon 19 : 受け身の形を使う(受動態、現在分詞、ジェロンディフ)
第28回	復習および進度の調整
第29回	まとめ
第30回	到達度確認

### 授業計画コメント

各回の内容はあくまでも目安であり、履修者の理解度に応じて進度は適宜調整します。フランス語B初級の授業と並行して履修することが望ましい。

### 授業方法

基本的に教科書に沿って進めていきます。文法解説、音声教材に基づいた発音・発話練習と教科書の練習問題が中心となります。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

授業前に必ず前回の授業の復習をしておくこと(約30分)。また指示された箇所について予習をしておくこと(約30分)。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	筆記または口述での確認テスト
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

### 成績評価コメント

定期試験以外に授業内での小テストの結果、発音・会話練習に対する積極性なども重視します。

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

学期末試験の答えは第2学期の授業で返却します。学年末試験については試験後に期間を設けてG-Port等で正解を閲覧またはダウンロードできるようにしておきます。答えは返却しません。

### 教科書

Mon premier vol : Tokyo-Paris (Nouvelle edition), Y. Fujita, T. Fujita, S. Gillet, 駿河台出版社, 2019, 978-4-411-01124-4

### 参考文献コメント

毎回必ず仏和辞典を持参すること。使用を推奨する仏和辞典については4月の授業内で紹介します。

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100110	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)10		
副題	コミュニケーションのフランス語		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	水野 雅司		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 4時限 中央-501		

### 授業概要

初めてフランス語を学ぶ学生を対象に、「挨拶する」「紹介する」「尋ねる」といった日常的な場面を想定した会話を題材に、基礎的な運用能力を養います。また、練習問題を多くこなすことで実践的な知識としての「使える」語彙・表現を増やしていくことを目指します。

### 到達目標

日常的によく使われるフレーズを暗記すると同時に、基本的な文法知識を習得することで、初歩的な意思伝達ができるようになることを目標とします。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	Leçon 0 : フランスとフランス語に親しむ(アルファベを発音する)
第2回	Leçon 1 : 挨拶する(発音と綴り字)
第3回	Leçon 2 : 名前、国籍、職業を言う(主語人称代名詞、動詞êtreの直説法現在、形容詞の性・数の一致)
第4回	Leçon 3 : 年齢を言う、家族を語る(名詞の性・数、不定冠詞、動詞avoirの直説法現在、否定文)
第5回	復習および進度の調整
第6回	Leçon 4 : 好きなものを言う(定冠詞、第1群規則動詞の直説法現在、疑問文の作り方)
第7回	Leçon 5 : 持ち物を言う(指示形容詞、所有形容詞、人称代名詞の強勢形)
第8回	Leçon 6 : 友達について話す(形容詞の位置、形容詞の女性形と複数形)
第9回	Leçon 7 : 尋ねる(疑問代名詞、疑問副詞)
第10回	復習および進度の調整
第11回	Leçon 8 : 近い未来、近い過去のことを語る(近接未来・近接過去、定冠詞の縮約、中世代名詞y)
第12回	Leçon 9 : 時間、天候を言う(疑問形容詞、非人称動詞と非人称構文)
第13回	Leçon 10 : 数量を表す(部分冠詞、数量の表現、中性代名詞en)
第14回	まとめ
第15回	到達度確認
第16回	第1学期の学習内容の確認
第17回	Leçon 11 : 紹介する(補語人称代名詞)
第18回	Leçon 12 : 一日を語る(代名動詞)
第19回	Leçon 13 : 頼む、命令する(命令法、命令・義務を表す表現)
第20回	復習および進度の調整
第21回	Leçon 14 : 未来のことを語る(直説法未来形)
第22回	Leçon 15 : 過去のことを語る I(直説法複合過去)
第23回	Leçon 16 : 過去のことを語る II(直説法半過去、直説法大過去)
第24回	復習および進度の調整
第25回	Leçon 17 : 人や物について語る(関係代名詞、指示代名詞)
第26回	Leçon 18 : 比較する(比較級、最上級)
第27回	Leçon 19 : 受け身の形を使う(受動態、現在分詞、ジェロンディフ)
第28回	復習および進度の調整
第29回	まとめ
第30回	到達度確認

### 授業計画コメント

各回の内容はあくまでも目安であり、履修者の理解度に応じて進度は適宜調整します。フランス語B初級の授業と並行して履修することが望ましい。

### 授業方法

基本的に教科書に沿って進めていきます。文法解説、音声教材に基づいた発音・発話練習と教科書の練習問題が中心となります。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

授業前に必ず前回の授業の復習をしておくこと(約30分)。また指示された箇所について予習をしておくこと(約30分)。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	筆記または口述での確認テスト
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

### 成績評価コメント

定期試験以外に授業内での小テストの結果、発音・会話練習に対する積極性なども重視します。

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

学期末試験の答えは第2学期の授業で返却します。学年末試験については試験後に期間を設けてG-Port等で正解を閲覧またはダウンロードできるようにしておきます。答えは返却しません。

### 教科書

Mon premier vol : Tokyo-Paris (Nouvelle edition), Y. Fujita, T. Fujita, S. Gillet, 駿河台出版社, 2019, 978-4-411-01124-4

### 参考文献コメント

毎回必ず仏和辞典を持参すること。使用を推奨する仏和辞典については4月の授業内で紹介します。

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100111	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)11		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	真部 清孝		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 西2-304		

### 授業概要

フランス語の初歩的な運用能力を身につけます。

### 到達目標

フランス語のしくみを知るための初歩的な文法と、日常生活でのコミュニケーションに欠かせない基本的な表現を少しずつ、しかし確実に身につけることを目的としています。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	イントロダクション
第2回	アルファベ、綴り字記号、綴り字の読み方
第3回	挨拶、疑問文
第4回	提示表現、名詞について
第5回	別れるときの挨拶、数字
第6回	名前・国籍・職業を言う、主語人称代名詞
第7回	形容詞の使い方
第8回	動詞avoirの使い方
第9回	値段をたずねる、指示形容詞の使い方
第10回	第1群規則動詞の使い方
第11回	所有形容詞の使い方
第12回	職業をたずねる
第13回	自分の好みを表現する
第14回	まとめ
第15回	自主研究
第16回	動詞allerを使った表現
第17回	動詞venirを使った表現
第18回	動詞prendreを使った表現
第19回	時間を言う
第20回	国名について、動詞partirを使った表現
第21回	第2群規則動詞を使った表現
第22回	命令形、動詞vouloirを使った表現
第23回	比較級を使う、天候の表現
第24回	道案内の表現
第25回	目的補語人称代名詞の使い方
第26回	代名動詞を使った表現
第27回	規則動詞の特殊なカタチ
第28回	複合過去形の使い方
第29回	まとめ
第30回	自主研究

### 授業方法

講義&演習。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

事前に教科書の該当箇所を読んでおくこと(約30分)。授業で扱った文法事項や表現を覚えること(約1時間)。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
------	---------	----

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	50 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

#### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

テストの答えは返却し、授業内で解説を行う。

#### 教科書

新レ・ランコントロール1, 杉山利恵子, 第三書房, 2011, 9784808621681

#### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### その他

授業中は積極的に発言してください。

#### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100112	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)12		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	土橋 友梨子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 西1-206		

### 授業概要

フランス語を初めて習う学生を対象に、フランス語の基礎の習得を目指します。音声を聴いたり映像を観ながら、フランス語の会話を学びます。また、会話に必要な文法事項も丁寧に学んでいきます。

### 到達目標

初級文法を理解し、正しい発音で簡単な会話ができるようになる。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	イントロダクション:発音の規則、自己紹介、あいさつ
第2回	Leçon 1:アルファベ、数字
第3回	Leçon 1:動詞être、国籍
第4回	Leçon 2:職業
第5回	Leçon 2:住んでいるところについて言う
第6回	Leçon 3:否定形、名詞の性と数
第7回	Leçon 3:カフェで注文する
第8回	Leçon 4:動詞avoir
第9回	Leçon 4:疑問文
第10回	Leçon 5:所有形容詞・疑問詞
第11回	Leçon 6:定冠詞:
第12回	Leçon 6:場所を表す語句、縮約
第13回	Leçon 7:形容詞
第14回	理解度の確認
第15回	到達度確認
第16回	Leçon 8:形容詞の復習、比較級
第17回	Leçon 8:指示形容詞、非人称構文
第18回	Leçon 9:部分冠詞、中性代名詞en
第19回	Leçon 9:動詞prendreとfaire
第20回	Leçon 10:動詞aller, venir, mettre, vouloir, pouvoir
第21回	Leçon 10:中性代名詞y
第22回	Leçon 11:時間
第23回	Leçon 11:代名動詞
第24回	Leçon 12:目的語人称代名詞
第25回	Leçon 12:疑問詞pourquoiとquand、動詞connaîtreとvoir
第26回	Leçon 13:複合過去1・半過去
第27回	Leçon 14:複合過去2
第28回	Leçon 15:命令形と近接未来
第29回	理解度の確認
第30回	到達度確認

### 授業計画コメント

受講者の理解度、興味等を見ながら進めていきます。

### 授業方法

コミュニケーションの授業のため、ペアワークやグループワークを各回行います。各課の文法事項の解説は講師が行います。各課の文法事項を確認後、会話を練習していきます。また、適宜小テストを行います。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

予習:授業前に単語の意味を必ず辞書で調べる(30分)、CD音源を聞き、発音規則を確認しておく(10分)

復習:授業で学んだ会話を暗記する(30分)

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

小テスト及び試験は授業で返却し、解説を行います。

### 教科書

新装 カフェ・フランセ,ニコラ・ガイヤール他,朝日出版社,新装版,2019,9784255352626

### 参考文献コメント

仏和辞典を毎回持参すること。推奨する辞書や参考書については初回授業時に指示します。

### 履修上の注意

履修者制限あり。第1回目の授業に必ず出席のこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100113	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)13		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	中山 慎太郎		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 4時限 西1-307		

### 授業概要

フランス語圏文化学科の学生を対象としたクラスです。「聞く」、「話す」を実践的に行うことにより、フランス語の基礎的なコミュニケーション能力を身につけます。ゲームやグループワークも取り入れ、履修者が楽しく(?)フランス語と接することを目指します。また、フランス語のコミュニケーションに必要な文化的知識についても学んでいきます。

### 到達目標

1. 発音の規則を身につける。
2. 簡単なフランス語を聞き取り、理解することが出来る。
3. 基礎的な語彙をつかかって「話す」能力を身につける。
4. コミュニケーションに必要な文化的知識を身につける。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	Lecon 0 フランス語の音に慣れる アルファベ
第2回	Lecon 1 あいさつをする 教室にあるものを示す(1)
第3回	Lecon 1 あいさつをする 教室にあるものを示す(2)
第4回	Lecon 2 職業、持ち物、国籍について話す(1)
第5回	Lecon 2 職業、持ち物、国籍について話す(2)
第6回	Lecon 3 名前を言う、一日の行動を話す(1)
第7回	Lecon 3 名前を言う、一日の行動を話す(2)
第8回	Lecon 4 人物について語る(1)
第9回	Lecon 4 人物について語る(2)
第10回	Lecon 5 人・ものを描写する(1)
第11回	Lecon 5 人・ものを描写する(2)
第12回	Lecon 6 近い未来、近い過去の出来事について語る(1)
第13回	Lecon 6 近い未来、近い過去の出来事について語る(2)
第14回	理解度の確認
第15回	予備日
第16回	発音の復習
第17回	Lecon 7 家族を紹介する(1)
第18回	Lecon 7 家族を紹介する(2)
第19回	Lecon 8 好みについて語る(1)
第20回	Lecon 8 好みについて語る(2)
第21回	Lecon 9 身体の不調をうったえる(1)
第22回	Lecon 9 身体の不調をうったえる(2)
第23回	Lecon 10 過去の出来事を語る(1)
第24回	Lecon 10 過去の出来事を語る(2)
第25回	Lecon 11 過去の思い出を語る(1)
第26回	Lecon 11 過去の思い出を語る(2)
第27回	Lecon 12 繰り返しをさける表現(1)
第28回	Lecon 12 繰り返しをさける表現(1)
第29回	理解度の確認
第30回	予備日

### 授業計画コメント

上記の計画はあくまで目安であり、履修者の理解度に応じ進度を調整します。

### 授業方法

グループワークなども取り入れつつ、授業内で「聞く」、「話す」を実践的に行っていきます。コミュニケーションの授業なので、間違いを恐れず積極的に授業に参加してください。

## 使用言語

日本語

## 準備学習(予習・復習)

授業内で扱った問題の音声を繰り返し聞き、フランス語の音に耳を慣らすこと。また、重要表現を覚えること(授業内で指示します)。

## 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	授業への参加度を重視します
その他(備考欄を参照)		

## 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

課題については適時、授業内で解説します。

## 教科書

エカート！ 聞いておぼえるフランス語,井上櫻子 /クロエ・ヴィアート /ヴァンサン・ブランクール /中川真知子,朝日出版社,  
初,2020,978-4-255-35304-3

## 参考文献コメント

参考書については初回の授業で指示します。

## 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

## その他

言葉を初めて学ぶ際には間違ふことは当たり前ですし、語学は間違つて覚えていくものです。失敗を恐れずに授業に参加して下さい。

## カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100114	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)14		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	進藤 久乃		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 4時限 中央-505		

### 授業概要

フランス語圏文化学科の学生対象の授業。フランス語を初めて学ぶ学生を対象として、文法のクラスで学習した知識を具体的なケースに応じて運用する練習を行う。

### 到達目標

学んだフランス語の基本文法を定着させ、自分のことや身近な人のこと、身の回りのことなどについてフランス語で表現できるようになる。また、フランス語の綴りを見て、発音することができるようになる。  
フランス語圏の多様性についても理解を深める。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス
第2回	1課 自己紹介(1) 導入
第3回	2課 自己紹介(2) 発展
第4回	3課 質問する 導入
第5回	3課 質問する 発展
第6回	4課 挨拶(1) 導入
第7回	4課 挨拶(1) 発展
第8回	5課 挨拶(2) 導入
第9回	5課 挨拶(2) 発展
第10回	6課 好みを言う 導入
第11回	6課 好みを言う 発展
第12回	7課 電話の会話 導入
第13回	7課 電話の会話 発展
第14回	理解度の確認
第15回	到達度の確認
第16回	第1学期の復習
第17回	8課 日課を説明する 導入
第18回	8課 日課を説明する 発展
第19回	9課 好みを言う 導入
第20回	9課 好みを言う 発展
第21回	10課 人・物を描写する 導入
第22回	10課 人・物を描写する 発展
第23回	11課 家族について話す 導入
第24回	11課 家族について話す 発展
第25回	12課 意思を伝える 導入
第26回	12課 意思を伝える 発展
第27回	13課 過去について話す 導入
第28回	13課 過去について話す 発展
第29回	理解度の確認
第30回	到達度の確認

### 授業計画コメント

上記の授業計画は目安であり、履修者の理解度や実際の授業の進行に応じて変更することがある。

### 授業方法

授業内の時間にペアワークを多く取り入れ、発音とコミュニケーションの練習をする。毎回の授業に積極的に参加すること。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

授業時に学習したことを見直し、音声を聞きながら繰り返し発音練習をする。宿題が出たらやってくる(約1時間)。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	35 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	授業への積極的な参加
その他(備考欄を参照)	15 %	宿題

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

宿題は添削して返却し、ポイントを授業内で説明する。テストの答えは返却し、授業内で解説する。

### 教科書

アンサンブル, ロラン・スレット, 弘学社, 2005, 9784902964097

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100115	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)15		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	大原 宣久		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 2時限 西1-206		

### 授業概要

フランス語圏文化学科の学生対象のクラスです。

日本人教員によるコミュニケーションの授業なので、フランス語を実際に使ってコミュニケーションする(「読む」よりも「話す」、「聞く」、「書く」)力を養うための練習を、初修者用になるべく丁寧に進めていきます。

### 到達目標

フランス語を聞きとること、正しく発音することができ、会話をすることができる。

そのために必要な単語や表現を身につけ、使いこなすことができる。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス — フランス語の簡単な挨拶、アルファベット
第2回	Leçon 1 — 自己紹介、発音の規則
第3回	Leçon 1 — 形容詞(男性形・女性形)
第4回	Leçon 2 — リエゾン、単数形と複数形、数字(1～20まで)
第5回	Leçon 2 — 年齢を言う、数字(21～59まで)
第6回	Leçon 3 — 3人称、数字(60～99まで)
第7回	Leçon 3 — 疑問文
第8回	Leçon 4 — 否定形、数字(100～11000まで)
第9回	Leçon 4 — 疑問代名詞を使った疑問文
第10回	Leçon 5 — tuとvousの使い分け
第11回	Leçon 5 — 地名の言い方
第12回	Leçon 6 — 好みを言う
第13回	Leçon 6 — 和文仏訳
第14回	まとめ
第15回	到達度確認
第16回	Leçon 7 — 好き嫌いを言う
第17回	Leçon 7 — 冠詞、電話での会話
第18回	Leçon 8 — 時間、曜日、季節、天候
第19回	Leçon 8 — 日課を話そう
第20回	Leçon 9 — nous, ils, elles
第21回	Leçon 9 — 二つの動詞の組み合わせ
第22回	Leçon 10 — ～したい、～できる
第23回	Leçon 10 — 所有形容詞、il y a
第24回	Leçon 11 — 人称代名詞
第25回	Leçon 11 — 身近な人について話す
第26回	Leçon 12 — 動詞のまとめと復習
第27回	Leçon 12 — 命令してみる
第28回	Leçon 13 — 過去のことを話す
第29回	まとめ
第30回	到達度確認

### 授業計画コメント

以上の授業計画はあくまでも目安です。学生の関心・興味に応じて変更が生じる場合があります。

### 授業方法

毎回発音の練習をし、グループを作り、模擬会話を頻繁に行います。仏作文を考える時間ももうけます。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

予習:授業前に単語の意味を調べてくる(1時間程度)

復習:授業で学んだ箇所の音声教材を繰り返し聞き、書いてみる(1時間～1時間半)。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	35 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	小テストも含む
その他(備考欄を参照)		

### 成績評価コメント

コミュニケーションの授業なので、学生の積極的な授業参加態度を重視します。

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

提出した課題・答案は返却し、授業内で解説します。

### 教科書

アンサンブル,ロラン・スレット,弘学社

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100116	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)16		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	BERNARD－MIRTIL Laurence		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 2時限 西1－107		

### 授業概要

フランス語圏文化学科の学生向けのクラスです。この授業は、「日常生活」「家族と友達」「趣味」などをテーマにして、基本を学んだ後にフランス語会話を発展させます。

### 到達目標

フランス語でのオーラルコミュニケーションの基礎知識の獲得を目指します。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	オリエンテーション、自己紹介
第2回	1a課
第3回	1b課
第4回	2a課
第5回	2b課
第6回	3a-b課
第7回	4a-b課
第8回	復習
第9回	5a-b課
第10回	6a-b課
第11回	7a-b課
第12回	8a-b課
第13回	復習
第14回	理解度の確認
第15回	発表
第16回	復習
第17回	9a課
第18回	9b課
第19回	10a課
第20回	10b課
第21回	11a-b課
第22回	12a-b課
第23回	復習
第24回	13a-b課
第25回	14a-b課
第26回	15a-b課
第27回	16a-b課
第28回	復習
第29回	理解度の確認
第30回	発表

### 授業方法

1. 前の授業の復習を行う
2. 発音練習をする
3. 問題演習に取り組む (2人一組)
4. 会話練習を行う (2人一組)
5. 練習した会話をクラスで発表する (2人一組)

### 使用言語

日本語・英語以外

### 準備学習(予習・復習)

前の授業で学習したことを各自で復習してくること

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	25 %	
小テスト	25 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

会話の勉強においては、予習・復習をして積極的に授業に参加し、真面目に出席することが必要です。欠席や遅刻は極力避けるようにして下さい。

### 教科書

Conversations et Grammaire, Mitsuru Ohki, Jean-Luc Azra, Bruno Vannieuwenhuysse, ALMA Editeur, 2007

### 参考文献コメント

皆さんが学習意欲・興味を持つ分野等に応じて、希望者には参考文献を紹介します。

### 履修上の注意

履修者制限あり。第1回目の授業に必ず出席のこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100117	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)17		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	RIVEAU, Cedric		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 2時限 西2-203		

### 授業概要

フランス語圏文化学科の学生向けのクラスです。この授業では、「自己紹介、自分について話す」「フランスの生活、日本の生活」「家族や友人」「趣味と活動」などをテーマにして、フランス語会話の基礎を学びます。

### 到達目標

フランス語のオーラルコミュニケーションの基礎知識の獲得を目指します。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	紹介
第2回	1a課
第3回	1b課
第4回	2a課
第5回	2b課
第6回	3a課
第7回	3b課
第8回	4a課
第9回	4b課
第10回	5a課
第11回	5b課
第12回	6a課
第13回	復習
第14回	理解度の確認
第15回	自主研究
第16回	復習
第17回	6b課
第18回	7a課
第19回	7b課
第20回	8a課
第21回	8b課
第22回	9a課
第23回	9b課
第24回	10a課
第25回	10b課
第26回	11a課
第27回	11b課
第28回	理解度の確認
第29回	〃
第30回	自主研究

### 授業方法

皆んなで練習する、二人で準備する、皆んなの前で会話する。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

前の授業で学習したことを各自で復習してこよう。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
------	---------	----

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

#### 成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):50% 第2学期(学年末試験):25% 第1学期(学期末試験):25%

#### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

\*\*\*

#### 教科書

Conversations et Grammaire,Mitsuru Ohki, Jean-Luc Azra, Bruno Vannieuwenhuysse,Alma Editeur,2007,4990107292

#### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### その他

これは会話の授業です。担当教員や、他の学生と会話をするを通じて、フランス語でのオーラルコミュニケーションの基礎知識の獲得を目指します。出席と授業への積極的参加は不可欠で、学年末の成績の50%を占めます。

#### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100118	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)18		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	RIVEAU, Cedric		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 1時限 西2-203		

### 授業概要

フランス語圏文化学科の学生向けのクラスです。この授業では、「自己紹介、自分について話す」「フランスの生活、日本の生活」「家族や友人」「趣味と活動」などをテーマにして、フランス語会話の基礎を学びます。

### 到達目標

フランス語のオーラルコミュニケーションの基礎知識の獲得を目指します。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	紹介
第2回	1a課
第3回	1b課
第4回	2a課
第5回	2b課
第6回	3a課
第7回	3b課
第8回	4a課
第9回	4b課
第10回	5a課
第11回	5b課
第12回	6a課
第13回	復習
第14回	理解度の確認
第15回	自主研究
第16回	復習
第17回	6b課
第18回	7a課
第19回	7b課
第20回	8a課
第21回	8b課
第22回	9a課
第23回	9b課
第24回	10a課
第25回	10b課
第26回	11a課
第27回	11b課
第28回	理解度の確認
第29回	〃
第30回	自主研究

### 授業方法

皆んなで練習する、二人で準備する、皆んなの前で会話する。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

前の授業で学習したことを各自で復習してくること。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
------	---------	----

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

#### 成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):50% 第2学期(学年末試験):25% 第1学期(学期末試験):25%

#### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

\*\*\*

#### 教科書

Conversations et Grammaire,Mitsuru Ohki, Jean-Luc Azra, Bruno Vannieuwenhuysse,Alma Editeur,2007,4990107292

#### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### その他

これは会話の授業です。担当教員や、他の学生と会話をするを通じて、フランス語でのオーラルコミュニケーションの基礎知識の獲得を目指します。出席と授業への積極的参加は不可欠で、学年末の成績の50%を占めます。

#### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100119	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)19		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	POUPI, Damien		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 1時限 西1-304		

### 授業概要

フランス語圏文化学科の学生向けのクラスです。この授業では、「自己紹介、自分について話す」「フランスの生活、日本の生活」「家族や友人」「趣味と活動」などをテーマにして、フランス語会話の基礎を学びます。

### 到達目標

フランス語のオーラルコミュニケーションの基礎知識の獲得を目指します。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	紹介、授業のオリエンテーション、教科書の使い方の説明など、0課
第2回	1a課 Qu'est-ce que ca veut dire "conversation"? Eの読み方
第3回	1b課 Bonjour! Comment ca va? 語尾子音
第4回	2a課 Comment dit-on "Konnichiwa" en français? 鼻母音
第5回	2b課 Comment est-ce que ca s'écrit "Monsieur"? その他の母音
第6回	3a課 Est-ce que vous êtes étudiante? 男性形と女性形
第7回	3b課 Moi je suis japonaise. Et vous? 不規則動詞Etre
第8回	4a課 Ou est-ce que vous habitez? ER規則動詞
第9回	4b課 Vous connaissez Tennoji? 定冠詞
第10回	5a課 Comment est-ce que vous venez ici? 不規則動詞Venirなど
第11回	5b課 Ca prend combien de temps? 数と時間
第12回	6a課 Est-ce que tu travailles? 不定冠詞
第13回	復習、1課から6課を範囲で会話などの作成。
第14回	理解度の確認、会話の発表など。
第15回	自主研究、フランスの文化と日本の文化において共通点と相違点。
第16回	一学期で取得した表現の復習、2学期のオリエンテーション。
第17回	6b課 Vous venez ici combien de fois par semaine? 疑問文
第18回	7a課 Est-ce que vous avez une voiture? 不規則動詞Avoir
第19回	7b課 Vous avez des frères et sœurs? 否定形
第20回	8a課 Votre frère, il a quel âge? 所轄形容詞
第21回	8b課 Et il est marié? 3人称の活用
第22回	9a課 Vous aimez le baseball? 定冠詞
第23回	9b課 Est-ce que vous faites du sport? 不規則動詞Faire
第24回	10a課 Qu'est-ce que vous faites en général le dimanche? 現在形の活用
第25回	10b課 Vous vous couchez à quelle heure en général? 代名動詞
第26回	11a課 Qu'est-ce que vous allez faire ce weekend? 不定詞を使った表現
第27回	11b課 Vous allez aller quelque part pendant les vacances? 場所を表す前置詞
第28回	復習、6課から11課を範囲で会話などの作成。
第29回	理解度の確認、会話の発表など。
第30回	自主研究、フランスの文化と日本の文化において共通点と相違点。

### 授業方法

教科書に沿ったテーマで毎週テーマ別の表現を取得し、その場グループワークで自作の会話を通して実践的に使用すること。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

前の授業で学習したことを各自で復習してくる。授業開始にて、実際にそのテーマについて個人個人に質問されます。

### 成績評価の方法・基準

評価項目

評価配分(%) 備考

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

#### **成績評価コメント**

これは会話の授業です。担当教員や、他の学生と会話をするを通じて、フランス語でのオーラルコミュニケーションの基礎知識の獲得を目指します。出席と授業への積極的参加は不可欠で、学年末の成績の50%を占めます。

#### **課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

特になし

#### **教科書**

Conversations et Grammaire, Mitsuru Ohki, Jean-Luc Azra, Bruno Vannieuwenhuysse, Alma Editeur, 2007, 4990107292

#### **履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### **その他**

これは会話の授業です。担当教員や、他の学生と会話をするを通じて、フランス語でのオーラルコミュニケーションの基礎知識の獲得を目指します。出席と授業への積極的参加は不可欠で、学年末の成績の50%を占めます。

#### **カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100120	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)20		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	土橋 友梨子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 西1-213		

### 授業概要

フランス語を初めて習う学生を対象に、フランス語の基礎の習得を目指します。音声を聴いたり映像を観ながら、フランス語の会話を学びます。また、会話に必要な文法事項も丁寧に学んでいきます。

### 到達目標

初級文法を理解し、正しい発音で簡単な会話ができるようになる。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	イントロダクション:発音の規則、自己紹介、あいさつ
第2回	Leçon 1:être, s'appllerの直説法現在形、名詞の性数、国籍、職業
第3回	Leçon 2:avoir, habiter, parlerの直説法現在形、数字
第4回	Leçon 3:aimerの直説法現在、否定、定冠詞、所有形容詞
第5回	Leçon 1～3のまとめ
第6回	Leçon 4:第一群規則動詞・第二群規則動詞、曜日
第7回	Leçon 5:aller, venir, partirの直説法現在、時間
第8回	Leçon 6:faire, prendreの直説法現在、月、日付
第9回	Leçon 4～6のまとめ
第10回	Leçon 7:好き嫌いを表す動詞
第11回	Leçon 8:pouvoir, devoir, vouloirの直説法現在
第12回	Leçon 9:疑問文と否定文の作り方
第13回	Leçon 7～9のまとめ
第14回	理解度の確認
第15回	到達度確認
第16回	前期の復習
第17回	Leçon 10:名詞、定冠詞・不定冠詞・部分冠詞
第18回	Leçon 11:形容詞、補語人称代名詞
第19回	Leçon 12:形容詞・副詞・量の比較級と最上級
第20回	Leçon 10～12のまとめ
第21回	Leçon 13:前置詞àとde、前置詞の縮約、その他の前置詞
第22回	Leçon 14:動詞の命令形
第23回	Leçon 15:非人称構文、天気
第24回	Leçon 13～15のまとめ
第25回	Leçon 16:近接未来形、近接過去形
第26回	Leçon 17:直説法複合過去
第27回	Leçon 18:メール文の読解、時の表現に関する構文
第28回	Leçon 16～18のまとめ
第29回	理解度の確認
第30回	到達度確認

### 授業計画コメント

受講者の理解度、興味等を見ながら進めていきます。

### 授業方法

コミュニケーションの授業のため、ペアワークやグループワークを各回行います。各課の文法事項の解説は講師が行います。各課の文法事項を確認後、会話を練習していきます。また、適宜小テストを行います。

### 使用言語

日本語

**準備学習(予習・復習)**

予習:授業前に単語の意味を必ず辞書で調べる(30分)、CD音源を聞き、発音規則を確認しておく(10分)

復習:授業で学んだ会話を暗記する(30分)

**成績評価の方法・基準**

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

**課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

小テスト及び試験は授業で返却し、解説を行います。

**教科書**

Le Ciel,平嶋里珂,朝日出版社,2018,9784255352886

**参考文献コメント**

仏和辞典を毎回持参してください。推奨する辞書や参考書については初回授業時に指示します。

**履修上の注意**

履修者制限あり。第1回目の授業に必ず出席のこと。

**カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100121	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)21		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	堀内 ゆかり		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 2時限 西1-102		

### 授業概要

初めてフランス語にふれる学生を対象に、文法中心ではなく、実際に使えてコミュニケーションの役に立つフランス語の習得を目指して、聴く・話す・読む・書くという四つの基本的能力を身につけることを目標とする。また授業を通してフランス文化、フランスでの生活にも触れ、フランスという国を知ることができるようにする。一方的な説明は極力少なくし、実際に発話したり、聞いたり、書いたりさせながら授業を進める、そして二人組でやるゲーム感覚の口頭練習も取り入れる。

### 到達目標

フランス語に慣れ、簡単な文章を言え、書けるようになる。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction
第2回	1課 自己紹介(1)
第3回	1課 男性形・女性形、形容詞
第4回	1課 数1~10, 17~30, je
第5回	2課 自己紹介(2)
第6回	2課 リエゾン、単数・複数
第7回	2課 pas de, des, 数11,12,15,31~59
第8回	3課 質問する tu, il, elle, on
第9回	3課 質問する 疑問文 etre, avoir, 数13,14, 66~99
第10回	4課 挨拶(1) 否定形
第11回	4課 数100,1000, 疑問文
第12回	5課 挨拶(2) 勧誘
第13回	5課 tu と vous の使い分け, de~a^(~から?まで)
第14回	まとめ
第15回	予備日
第16回	6課 好みを言う、問う(1)
第17回	6課 好みを言う、問う(1)
第18回	6課 疑問文 どんな、何を、誰を?
第19回	7課 電話の会話、待ち合わせ
第20回	7課 時間(1) 定冠詞、不定冠詞
第21回	7課 定冠詞の縮約形(1)
第22回	7課 イントネーション、疑問文 なぜ?
第23回	8課 日課を説明する
第24回	8課 時間(2)、曜日、季節、天気
第25回	8課 定冠詞の縮約形(2)
第26回	9課 好みを言う、問う(2)
第27回	9課 第三者の話をする, nous, ils, elles
第28回	9課 動詞の原形、二つの動詞の組み合わせ
第29回	まとめ
第30回	予備日

### 授業方法

ペアワーク中心です。

### 使用言語

日本語

**準備学習(予習・復習)**

宿題、添付のCDを聞く(10分)。

**成績評価の方法・基準**

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	50 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

**課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

原則として返却します

**教科書**

アンサンブル, ロラン・スレット, 弘学社

**履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

**カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100122	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)22		
副題	フランス語で話そう!		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	岡部 杏子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 土曜日 2時限 中央-501		

### 授業概要

DVDを視聴し、初級レベルのシチュエーション・トークを学びます。各課の文法事項を理解し、ペア・ワーク、グループ・ワークをつうじて、正しい発音で簡単な会話ができる力を身につけます。毎回、ディアローグを繰り返し聞き取り、声に出すことで、自然な速度で自信を持って会話ができる力を養います。各課のまとめで、ディアローグの文章の書き取りを行い、発音と綴り字の規則を正しく理解できているかを確認します。

### 到達目標

初級文法を理解し、正しい発音で、初歩的な会話ができるようになる。実用フランス語検定4級レベルの知識を習得する。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	オリエンテーション、フランス、パリの地理、日本語の中のフランス語、発音規則
第2回	Lecon 1(アルファベ、自己紹介、数詞)
第3回	Lecon 1の応用
第4回	Lecon 2(動詞etre、職業・国籍を言う、数詞)
第5回	Lecon 2の応用
第6回	Lecon 3(否定形、不定冠詞)
第7回	Lecon 3の応用
第8回	中間試験、Lecon 4(動詞avoir)
第9回	中間試験の解説、Lecon 4(疑問文)
第10回	Lecon 5(所有形容詞、疑問詞)
第11回	Lecon 6(定冠詞、場所を表す表現)
第12回	Lecon 7(形容詞の用法)
第13回	Lecon 5, 6, 7の応用
第14回	Lecon 1から7までのまとめ
第15回	到達度の確認
第16回	Lecon 8(比較級、指示形容詞、非人称構文)
第17回	Lecon 8の応用
第18回	Lecon 9(部分冠詞、中性代名詞en)
第19回	Lecon 9の応用
第20回	Lecon 10(中性代名詞y、疑問視)
第21回	Lecon 11(代名動詞)、Lecon 8, 9, 10の応用
第22回	中間試験、Lecon12(疑問副詞)
第23回	Lecon 12(目的補語人称代名詞)
第24回	Lecon 12の応用
第25回	Lecon 13(複合過去(1)、半過去)
第26回	Lecon 14(複合過去(2)、Lecon13, 14の応用)
第27回	Lecon 15(命令形、近接未来、近接過去)
第28回	Lecon 15の応用
第29回	Lecon 8から15までのまとめ
第30回	到達度の確認

### 授業計画コメント

受講者の理解度をみながら進めてゆきます。

### 授業方法

文法事項の解説は講師が行います。教科書に出てくる会話表現を自然に運用できる力を身につけるために、ペア・ワーク、グループ・ワークの機会を数多く設けます。教科書で学んだ表現の復習として、適宜シャンソンを紹介し、能動的に自学学習を行うことが出

来る環境を整えます。

## 使用言語

日本語

## 準備学習(予習・復習)

予習:知らない単語をすべて授業前に辞書で調べてくること(30分)  
ディアローグの音源を聞き、発音規則を確認しておくこと(20分)  
復習:ディアローグを暗記すること(40分)

## 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	35 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

## 成績評価コメント

第1学期(学期末試験):35%(直説法現在までの文法事項の確認。初歩的な会話表現を用いた作文。)

第2学期(学年末試験):35%(過去形、未来形までの文法事項の確認。)

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):10%(授業への積極的な参加。)  
小テスト:20%(各課の会話表現・文法事項の確認。)

## 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

小テストは授業内で答え合わせをして返却します。

前期試験は後期の初回授業で返却・解説を行います。後期試験は試験終了後、解説をつけた回答を配布します。

## 教科書

新装カフェ・フランセ,ニコラ・ガイヤール他,朝日出版社,新装版,2016,ISBN=978-4-255-35262-5

## 参考文献コメント

仏和辞典を毎回持参すること。推奨辞書、参考書については初回授業時に指示します。

## 履修上の注意

履修者制限あり。第1回目の授業に必ず出席のこと。

## その他

授業内では音読の時間を多く設けますので、積極的な参加を求めます。

## カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100123	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)23		
副題	フランス語で話そう!		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	岡部 杏子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 2時限 中央-502		

### 授業概要

初級レベルのシチュエーション・トークを学びます。各課の文法事項を理解し、ペア・ワーク、グループ・ワークをつうじて、正しい発音で簡単な会話ができる力を身につけます。毎回、ディアローグを繰り返し聞き取り、声に出すことで、自然な速度で自信を持って会話ができる力を養います。各課のまとめで、ディアローグの文章の書き取りを行い、発音と綴り字の規則を正しく理解できているかを確認します。

### 到達目標

初級文法を理解し、正しい発音で、初歩的な会話ができるようになる。実用フランス語検定4級レベルの知識を習得する。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	オリエンテーション、フランス語圏の国々、日本語の中のフランス語、発音規則、自己紹介のフランス語
第2回	Lecon 1(主語代名詞、動詞êtreの活用)
第3回	Lecon 1の応用(否定表現、疑問文1)
第4回	Lecon 2(-er動詞、疑問文2)
第5回	Lecon 2の応用(否定文、否定疑問文)
第6回	Lecon 3(名詞と定冠詞)
第7回	Lecon 3の応用(好き嫌いの表現、形容詞を使ってコメントする)
第8回	Lecon 4(不定冠詞、疑問詞1)
第9回	Lecon 4の応用(条件法を使った口語表現)
第10回	Lecon 5(所有形容詞、疑問詞2)
第11回	Lecon 5の応用(動詞avoirの活用、形容詞の性数一致、感想を述べる表現)
第12回	Lecon 6(所有形容詞、疑問詞3)
第13回	Lecon 6の応用(家族の紹介をする、序数)
第14回	Lecon 7(動詞faire、sortir、dormir、voir、lireの活用)、前期のまとめ
第15回	到達度の確認
第16回	Lecon 7の復習と応用(週末の過ごし方について話す、曜日)/Lecon 8 動詞prendre、manger、boireの活用
第17回	Lecon 8の応用(食事について話す、部分冠詞)
第18回	Lecon 9(動詞aller、venirの活用、人称代名詞強勢形)
第19回	Lecon 9の応用(中性代名詞yを使って話す)
第20回	Lecon 10(écrireとse leverの活用、目的補語人称代名詞)
第21回	Lecon 10の応用(目的補語人称代名詞を使って答える、代名動詞)
第22回	Lecon 11(動詞partir、finirの活用、近い未来)
第23回	Lecon 11の応用(生活と計画について尋ねる・答える、指示形容詞)
第24回	Lecon 12(動詞vouloir、pouvoir、devoirの活用、天候の表現)
第25回	Lecon 12の応用(主語人称代名詞on、命令形)
第26回	Lecon 13(過去分詞、複合過去)
第27回	Lecon 13の応用(過去の出来事について尋ねる・答える)
第28回	Lecon 14(代名動詞の複合過去、半過去)
第29回	Lecon 14の応用(話を組み立てて1日の行動を話す)、前期のまとめ
第30回	到達度の確認

### 授業計画コメント

受講者の理解度をみながら進めてゆきます。

### 授業方法

文法事項の解説は講師が行います。教科書に出てくる会話表現を自然に運用できる力を身につけるために、ペア・ワーク、グループ・ワークの機会を数多く設けます。教科書で学んだ表現の復習として、巻末の練習問題を課題とし、能動的に自学学習を行うことが

出来る環境を整えます。

## 使用言語

日本語

## 準備学習(予習・復習)

予習:知らない単語をすべて授業前に辞書で調べてくること(30分)  
ディアログの音源を聞き、発音規則を確認しておくこと(20分)  
復習:ディアログを暗記すること(40分)

## 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	35 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

## 成績評価コメント

第1学期(学期末試験):35%(直説法現在までの文法事項の確認。初歩的な会話表現を用いた作文。)

第2学期(学年末試験):35%(過去形、未来形までの文法事項の確認。)

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):10%(授業への積極的な参加。)  
小テスト:20%(各課の会話表現・文法事項の確認。)

## 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

小テストは授業内で答え合わせをして返却します。

前期試験は後期の初回授業で返却・解説を行います。後期試験は試験終了後、解説をつけた回答を配布します。

## 教科書

ぜんぶ話して!,レナ・ジュンタ、清岡智比古、白水社、第7、2019、9784560061183

## 参考文献コメント

仏和辞典を毎回持参すること。推奨辞書、参考書については初回授業時に指示します。

## 履修上の注意

履修者制限あり。第1回目の授業に必ず出席のこと。

## その他

授業内で音読の時間を多く設けますので、積極的な参加を求めます。

## カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100124	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)24		
副題	初めてのフランス語		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	西 陽子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 2時限 西2-303		

### 授業概要

フランス語の基礎をABCから勉強します。フランス語Bで勉強する内容を復習します。

### 到達目標

フランス語の音に慣れて、基本表現が使えるようにします。フランス語Bで勉強する内容の理解を深めます。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	第1回目の授業で説明します。
第2回	教科書の解説と練習問題
第3回	//
第4回	//
第5回	//
第6回	//
第7回	//
第8回	//
第9回	//
第10回	//
第11回	//
第12回	//
第13回	//
第14回	まとめ
第15回	到達度の確認
第16回	教科書の解説と練習問題
第17回	//
第18回	//
第19回	//
第20回	//
第21回	//
第22回	//
第23回	//
第24回	//
第25回	//
第26回	//
第27回	//
第28回	//
第29回	まとめ
第30回	到達度の確認

### 授業方法

音読、訳読、練習問題、聴き取り練習などを中心に進めます。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

第1回目の授業で説明します。

### 成績評価の方法・基準

評価項目

評価配分(%) 備考

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	50 %	
学年末試験(第2学期)	50 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)		
その他(備考欄を参照)		

#### **課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

筆記試験の他に受講生の様子を見ながら進度を調節し、小テストなどを実施します。

#### **教科書**

《改訂版》パリの空の下,照木、石井、西、横山,第三書房,2002,4-8086-2143-6

#### **参考文献コメント**

仏和辞典が必要です。1回目の授業で説明します。

#### **履修上の注意**

履修者制限あり。第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### **カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822100125	科目ナンバリング	002D132
講義名	フランス語C(初級)25		
副題	Parlons français !		
英文科目名	French (Elementary Course; Communication)		
担当者名	CARTON, Martine		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 1時限 中央-506		

### 授業概要

フランス語デビュー 学生:フランス語を勉強したいんですけどどんな授業を取ればいいんでしょうか。先生:会話から始めるのが一番です。学生:どうしてですか。先生:日常生活で使うフランス語は簡単に身につけることができますからです。学生:発音がむずかしいというわさがありますが。先生:最初に正しい発音のしかたを身につければ簡単です。学生:どんなテキストを使いますか。先生:普通の生活でよく使う表現を題材にした楽しい会話のテキストです。学生:先生はどんな人ですか。先生:厳しいけど楽しい先生です。1年間勉強すればフランスでの旅行やホームステイは大丈夫ですよ。学生:じゃー、すぐに履修届けを出そうと。先生:私がおの先生です。今度の火曜日の1限、フランス語で話しましょう。 Passportのページ4を見てください:  
[www.gakushuin.ac.jp/univ/fltrc/newsletter/data/passport\\_17.pdf](http://www.gakushuin.ac.jp/univ/fltrc/newsletter/data/passport_17.pdf)

### 到達目標

入門の段階では、文法は正確に話すため、また発展的に応用可能な文を作るための「枠組み」となります。教科書の各場面でのひとつの文に使われている単語はだいたい6～10語です。モデルとなる文をよく聞いて、歌を覚えるように模倣して実際に覚えることを目標にします。実際に使って、決まりこととしての文法が必要であることを理解する。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	教科書の説明と最初の会話練習(自己紹介)
第2回	教室で使う表現
第3回	アルファベ 綴り発音
第4回	Les rencontres 出会い
第5回	Les rencontres 出会い
第6回	Les rencontres 出会い
第7回	Présenter quelqu'un 紹介する
第8回	Présenter quelqu'un 紹介する
第9回	Les études et les loisirs 専攻と余暇
第10回	Les études et les loisirs 専攻と余暇
第11回	La famille 家族
第12回	La famille 家族
第13回	Les objets 持ち物
第14回	Les objets 持ち物
第15回	予備日
第16回	La date et l'heure 日付と時刻
第17回	La date et l'heure 日付と時刻
第18回	La date et l'heure 日付と時刻
第19回	Le passé 過去の出来事
第20回	Le passé 過去の出来事
第21回	Le passé 過去の出来事
第22回	Le futur 未来の出来事
第23回	Le futur 未来の出来事
第24回	Les aliments 食品
第25回	Les aliments 食品
第26回	La météo 天気
第27回	La météo 天気
第28回	La ville et l'université 街と大学
第29回	La ville et l'université 街と大学
第30回	予備日

## 授業方法

モデルとなる文をよく聞いて、歌を覚えるように模倣して実際に覚えることを目標にします。実際に使って、決まりこととしての文法が必要であることを理解する。

## 使用言語

日本語・英語以外

## 準備学習(予習・復習)

事前に教科書の該当箇所を読んでおくこと(約20分)

## 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

## 成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):50% 第2学期(学年末試験):25% 第1学期(学期末試験):25%

## 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

授業中にフランス語での会話をして、それを評価する。試験は、採点后、受験者に返却する。

## 教科書

En SCENE I: 場面で学ぶフランス語1, Momoyo Takahashi, Nicolas Jégonday, 三修社, 3, 2018, 9784384220551

## 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

## カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822101101	科目ナンバリング	002D232
講義名	フランス語C(中級)1		
英文科目名	French (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	RIVEAU, Cedric		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 3時限 西2-203		

### 授業概要

フランス語圏文化学科の学生向けのクラスです。この授業では、「自己紹介、自分について話す」「フランスの生活、日本の生活」「家族や友人」「趣味と活動」などをテーマにして、フランス語会話の基礎を学びます。

### 到達目標

フランス語のオーラルコミュニケーションの基礎知識の獲得を目指します。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	紹介
第2回	12a課
第3回	12b課
第4回	13a課
第5回	13b課
第6回	14a課
第7回	14b課
第8回	15a課
第9回	15b課
第10回	16a課
第11回	16b課
第12回	17a課
第13回	復習
第14回	理解度の確認
第15回	自主研究
第16回	復習
第17回	17b課
第18回	18a課
第19回	18b課
第20回	19a課
第21回	19b課
第22回	20a課
第23回	20b課
第24回	21a課
第25回	21b課
第26回	22a課
第27回	22b課
第28回	理解度の確認
第29回	〃
第30回	自主研究

### 授業方法

皆んなで練習する、二人で準備する、皆んなの前で会話する。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

前の授業で学習したことを各自で復習してくること。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
------	---------	----

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

#### 成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):50% 第2学期(学年末試験):25% 第1学期(学期末試験):25%

#### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

\*\*\*

#### 教科書

Conversations et Grammaire,Mitsuru Ohki, Jean-Luc Azra, Bruno Vannieuwenhuysse,Alma Editeur,2007,4990107292

#### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### その他

これは会話の授業です。担当教員や、他の学生と会話をするを通じて、フランス語でのオーラルコミュニケーションの基礎知識の獲得を目指します。出席と授業への積極的参加は不可欠で、学年末の成績の50%を占めます。

#### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822101102	科目ナンバリング	002D232
講義名	フランス語C(中級)2		
英文科目名	French (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	POUPI, Damien		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 2時限 西1-304		

### 授業概要

フランス語圏文化学科の学生向けのクラスです。この授業では、「自己紹介、自分について話す」「フランスの生活、日本の生活」「家族や友人」「趣味と活動」などをテーマにして、フランス語会話の基礎を学びます。

### 到達目標

フランス語のオーラルコミュニケーションの基礎知識の獲得を目指します。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	紹介、授業のオリエンテーション、初級コースで取得した表現の復習など。
第2回	12a課 Qu'est-ce que vous avez fait pendant les vacances? 複合過去
第3回	12b課 C'était comment? 程度の副詞
第4回	13a課 Vous etes deja alle a l'etranger? 体験・経験の表し方
第5回	13b課 Vous y etes alle quand? 代名詞YとEN
第6回	14a課 Qu'est-ce que vous faisiez comme sport avant? 半過去
第7回	14b課 Qu'est-ce que vous aimiez le plus au lycee? 最上級
第8回	15a課 Qu'est-ce que vous prenez le matin? 部分冠詞
第9回	15b課 C'est vous qui faites la cuisine? 関係代名詞と強調構文
第10回	16a課 Qu'est-ce que vous avez vu comme film recemment? 品質形容詞
第11回	16b課 Et vous, vous l'avez vu? 直接目的語の代名詞、指示代名詞
第12回	17a課 Vous allez souvent au cinema? 純度と期間の表現
第13回	復習、12課から17課を範囲で会話などの作成。
第14回	理解度の確認、会話の発表など。
第15回	自主研究、フランスの文化と日本の文化において共通点と相違点。
第16回	一学期で取得した表現の復習、2学期のオリエンテーション。
第17回	17b課 Vous ecrivez souvent a vos parents? 間接目的語の代名詞
第18回	18a課 Vous avez des projets pour cette semaine? 単純未来形
第19回	18b課 Est-ce que vous aimeriez vivre a l'etranger? 前未来形
第20回	19a課 Paris, c'est plus grand que Tokyo? 比較級
第21回	19b課 Ou est-ce que vous me conseillez d'aller? スペルの読み方
第22回	20a課 Combien est-ce que vous depensez par mois? 70以上の数字
第23回	20b課 Qu'est-ce que vous feriez si vous etiez riche? 条件法
第24回	21a課 Quelle est la ville la plus agreable du Japon? 最上級
第25回	21b課 Il y a combien d'habitants a Paris? 大きな数字
第26回	22a課 Pour vous, qu'est-ce que c'est, le travail ideal? 接続法
第27回	22b課 Vous voudriez avoir des amis comment? 関係代名詞
第28回	復習、17課から22課を範囲で会話などの作成。
第29回	理解度の確認、会話の発表など。
第30回	自主研究、フランスの文化と日本の文化において共通点と相違点。

### 授業方法

教科書に沿ったテーマで毎週テーマ別の表現を取得し、その場グループワークで自作の会話を通して実践的に使用すること。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

前の授業で学習したことを各自で復習してくる。授業開始にて、実際にそのテーマについて個人個人に質問されます。

### 成績評価の方法・基準

評価項目

評価配分(%) 備考

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

#### **成績評価コメント**

これは会話の授業です。担当教員や、他の学生と会話をするを通じて、フランス語でのオーラルコミュニケーションの基礎知識の獲得を目指します。出席と授業への積極的参加は不可欠で、学年末の成績の50%を占めます。

#### **課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

特になし

#### **教科書**

Conversations et Grammaire, Mitsuru Ohki, Jean-Luc Azra, Bruno Vannieuwenhuysse, Alma Editeur, 2007, 4990107292

#### **履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

#### **その他**

これは会話の授業です。担当教員や、他の学生と会話をするを通じて、フランス語でのオーラルコミュニケーションの基礎知識の獲得を目指します。出席と授業への積極的参加は不可欠で、学年末の成績の50%を占めます。

#### **カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822101103	科目ナンバリング	002D232
講義名	フランス語C(中級)3		
英文科目名	French (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	FONTAINE, Louise		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 南1-306		

### 授業概要

このクラスは、主にフランス語を第二外国語として履修している学生向けの会話のクラスです。初級文法を終えた学生を対象に、日常生活の様々な場面で必要になる基本的な表現を、教科書で用法を確認し、実践的な会話練習を通して学んでいきます。

### 到達目標

日常的な事柄について簡単なフランス語で意思疎通ができるようになること。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	Faire les courses Faire les courses, demander des articles
第2回	Faire les courses, parler des quantites, au marche
第3回	Faire les courses, a l'epicerie
第4回	Prendre rendez-vous chez le dentiste
第5回	Prendre rendez-vous au cabinet medical
第6回	]Demander des renseignements dans une station de metro
第7回	A l'office du tourisme
第8回	Exprimer une obligation
第9回	Localiser, aux Galeries Lafayette
第10回	Localiser, a la campagne
第11回	Un objet perdu
第12回	Excuser et s'excuser
第13回	Telephoner a un ami
第14回	Telephoner dans une entreprise
第15回	Test
第16回	Donnez des instructions au cours de gym
第17回	Dans un jardin pu blic
第18回	Nier
第19回	Demander a quelqu'un de faire quelque chose
第20回	Parler de sa sante, a la pharmacie
第21回	Parler de sa sante, une jambe cassee
第22回	Parler de sa sante, chez le medecin
第23回	Parler de ses gouts
第24回	Parler de son curriculum vitae
第25回	Enquete policiere
第26回	Decrire, au commissariat de police
第27回	Faire des compliments
第28回	Feliciter
第29回	Revision generale avec "activites communicatives"
第30回	Test

### 授業方法

A chaque cours nous lisons un nouveau dialogue. Je corrige la prononciation au besoin et indique le vocabulaire a retenir. J'explique egalement les points de grammaire. Chaque cours se termine par un exercice oral mene deux par deux et ensuite devant la classe.

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

授業前に前回の授業内容を復習し、指示された箇所について予習をしてくること。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)	20 %	課題

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Chaque fois que je rends aux etudiants leurs devoirs, j'explique a chacun ses fautes et leur donne quelques conseils pour mieux exprimer leurs idees.

### 教科書

Communication progressive du francais, Niveau debutant : Cle international, Claire Miquel, Cle international, 2013, 978-209-038132-0

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822101104	科目ナンバリング	002D232
講義名	フランス語C(中級)4		
英文科目名	French (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	FONTAINE, Louise		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 3時限 西1-109		

### 授業概要

このクラスは、主にフランス語を第二外国語として履修している学生向けの会話のクラスです。初級文法を終えた学生を対象に、日常生活の様々な場面で必要になる基本的な表現を、教科書で用法を確認し、実践的な会話練習を通して学んでいきます。

### 到達目標

日常的な事柄について簡単なフランス語で意思疎通ができるようになること。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	Faire les courses Faire les courses, demander des articles
第2回	Faire les courses, parler des quantites, au marche
第3回	Faire les courses, a l'epicerie
第4回	Prendre rendez-vous chez le dentiste
第5回	Prendre rendez-vous au cabinet medical
第6回	]Demander des renseignements dans une station de metro
第7回	A l'office du tourisme
第8回	Exprimer une obligation
第9回	Localiser, aux Galeries Lafayette
第10回	Localiser, a la campagne
第11回	Un objet perdu
第12回	Excuser et s'excuser
第13回	Telephoner a un ami
第14回	Telephoner dans une entreprise
第15回	Test
第16回	Donnez des instructions au cours de gym
第17回	Dans un jardin pu blic
第18回	Nier
第19回	Demander a quelqu'un de faire quelque chose
第20回	Parler de sa sante, a la pharmacie
第21回	Parler de sa sante, une jambe cassee
第22回	Parler de sa sante, chez le medecin
第23回	Parler de ses gouts
第24回	Parler de son curriculum vitae
第25回	Enquete policiere
第26回	Decrire, au commissariat de police
第27回	Faire des compliments
第28回	Feliciter
第29回	Revision generale avec "activites communicatives"
第30回	Test

### 授業方法

A chaque cours nous lisons un nouveau dialogue. Je corrige la prononciation au besoin et indique le vocabulaire a retenir. J'explique egalement les points de grammaire. Chaque cours se termine par un exercice oral mene deux par deux et ensuite devant la classe.

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

授業前に前回の授業内容を復習し、指示された箇所について予習をしてくること。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)	20 %	課題

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Chaque fois que je rends aux etudiants leurs devoirs, j'explique a chacun ses fautes et leur donne quelques conseils pour mieux exprimer leurs idees.

### 教科書

Communication progressive du francais, Niveau debutant : Cle international, Claire Miquel, Cle international, 2013, 978-209-038132-0

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822101105	科目ナンバリング	002D232
講義名	フランス語C(中級)5		
副題	<日記>と<紙芝居>		
英文科目名	French (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	堀内 ゆかり		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 西1-209		

### 授業概要

1年間フランス語を学んだ方を対象とした中級クラスです。初級ベーシックか初級コミュニケーションどちらかの単位を取得していればレベルは問いません。文法など忘れてしまっても大丈夫。どんどんアウトプットすることで、コミュニケーション力をアップさせましょう。フランス語で日記をつける、といっても構えることはありません。日付、場所などのメモ程度からスタートして、シンプルな文、少し長めの文に挑戦していきましょう。授業内のアクティビティとして、日本の<紙芝居>のフランス語版も取り入れます。

### 到達目標

フランス語に慣れる。  
フランス語サバイバル力をつける。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction
第2回	フランス語で日記をつけよう
第3回	1) まずはメモ程度
第4回	「いつ」「どこで」「誰と」を書きとめよう
第5回	「何をした」を書きとめよう
第6回	名詞止を使いこなそう
第7回	to do リストをつくらう
第8回	紙芝居 Ouiiii! 「はいー！」
第9回	2) 基本構文をおさえよう
第10回	基本文型1、2
第11回	基本文型3、4
第12回	基本文型5、6
第13回	紙芝居 Gros, plus gros, encore plus gros! 「おおきくおおきくおおきなあれ」
第14回	まとめ
第15回	予備日
第16回	3) 文をのばそう
第17回	関係代名詞、ジェロンディフ、強調
第18回	紙芝居 Blanc, le petit chaton 「こねこのしろちゃん」
第19回	4) 日記でよく使うパターン
第20回	～してすごした、～するのに～かかった
第21回	もう少しで～するところだった、～せずにいられない
第22回	～を楽しみにする、～すればよかった
第23回	～にちがいない、重要なのは～だ
第24回	もうすぐ～だ、～するつもりだ
第25回	紙芝居 Le chef cuisinier est de mauvais poil 「ごきげんのわるいコックさん」
第26回	5) 表現ストックを増やそう
第27回	日常のできごとを書く
第28回	感想・印象を書く
第29回	まとめ
第30回	予備日

### 授業計画コメント

授業計画は暫定的なものです。進度に応じて変化します。

### **授業方法**

グループワーク。個人による発表。積極的に参加してください。

### **使用言語**

日本語

### **準備学習(予習・復習)**

ごく簡単な日記をつける(10分)

### **成績評価の方法・基準**

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

### **課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

原則として返却します。

### **教科書**

フランス語で日記をつけよう,長野 督,白水社,2014

### **履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### **その他**

できれば初級で使った教科書を持ってきてください。

### **カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822101106	科目ナンバリング	002D232
講義名	フランス語C(中級)6		
英文科目名	French (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	中山 慎太郎		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 3時限 西1-307		

### 授業概要

初級文法を丁寧に復習し、定着させながら、フランス語の基礎的なコミュニケーション能力を身につけます。また、フランス語でのコミュニケーションに必要な文化的知識についても学んでいきます。  
履修者の皆さんが楽しくフランス語を学ぶ機会になることを願っています。

### 到達目標

1. フランス語特有の発音の規則を定着させる。
2. 基礎的な語彙をつかいて「話す」能力を身につける。
3. コミュニケーションに必要な文化的知識を身につける。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス Lecon 0 発音の復習
第2回	Lecon 1 あいさつをする 教室にあるものを示す(1)
第3回	Lecon 1 あいさつをする 教室にあるものを示す(2)
第4回	Lecon 2 職業、持ち物、国籍について話す(1)
第5回	Lecon 2 職業、持ち物、国籍について話す(2)
第6回	Lecon 3 名前を言う、一日の行動を話す(1)
第7回	Lecon 3 名前を言う、一日の行動を話す(2)
第8回	Lecon 4 人物について語る(1)
第9回	Lecon 4 人物について語る(2)
第10回	Lecon 5 人・ものを描写する(1)
第11回	Lecon 5 人・ものを描写する(2)
第12回	Lecon 6 近い未来、近い過去の出来事について語る(1)
第13回	Lecon 6 近い未来、近い過去の出来事について語る(2)
第14回	理解度の確認
第15回	予備日
第16回	発音の復習
第17回	Lecon 7 家族を紹介する(1)
第18回	Lecon 7 家族を紹介する(2)
第19回	Lecon 8 好みについて語る(1)
第20回	Lecon 8 好みについて語る(2)
第21回	Lecon 9 身体の不調をうったえる(1)
第22回	Lecon 9 身体の不調をうったえる(2)
第23回	Lecon 10 過去の出来事を語る(1)
第24回	Lecon 10 過去の出来事を語る(2)
第25回	Lecon 11 過去の思い出を語る(1)
第26回	Lecon 11 過去の思い出を語る(2)
第27回	Lecon 12 繰り返しをさける表現(1)
第28回	Lecon 12 繰り返しをさける表現(1)
第29回	理解度の確認
第30回	予備日

### 授業計画コメント

上記の計画はあくまで目安です。履修者のレベルにあわせて進度、内容を調整します。また、映像資料を使い、フランス語圏の文化についても学んでいきます。

### 授業方法

基礎的なところから「聞く」、「話す」を繰り返し行います。コミュニケーションの授業なので、間違いを恐れず積極的に授業に参加してください。

## 使用言語

日本語

## 準備学習(予習・復習)

授業内で扱った問題の音声を繰り返し聞き、フランス語の音に耳を慣らしてください。

## 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	
その他(備考欄を参照)		

## 成績評価コメント

コミュニケーションの授業なので、授業への積極的な参加を重要視します。

## 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

課題については適時、授業内で解説します。

## 教科書

エカート！ 聞いておぼえるフランス語,井上櫻子 /クロエ・ヴィアート /ヴァンサン・ブランクール /中川真知子,朝日出版社,  
初,2020,978-4-255-35304-3

## 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

## その他

語学を学ぶ際に間違ふことは当然ですし、むしろ間違いを修正しながら覚えていくものです。授業内ではミスを恐れなくてください。

## カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822101107	科目ナンバリング	002D232
講義名	フランス語C(中級)7		
英文科目名	French (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	鈴木 重周		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 2時限 北1-403		

### 授業概要

初級文法既修者を対象としたフランス語コミュニケーションを学ぶクラスです。  
初級文法を丁寧に復習しながら、聞き取り重視のワークブックを解いていきます。フランス語の「音」に慣れたら受講者の希望に応じた映像資料(映画等)も使用する予定です。  
初級文法事項をしっかりと身に付けてから中級への確実なレベルアップを目指します。  
初級文法の授業を終えて、もう少しフランス語(とその文化)について学んでみたい方ならどなたでも歓迎します。

### 到達目標

ヨーロッパ言語共通参照枠A2レベル、仏検3級レベルのコミュニケーション能力を身に付ける。「フランス」という国に関する理解を深める。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	授業についてのガイダンス
第2回	挨拶、名前を尋ねる(発音ルールの確認/数)
第3回	国籍と言語を尋ねる(性数一致/鼻母音の発音)
第4回	職業や属性を尋ねる(否定での応答/母音)
第5回	出身を尋ねる・所有を尋ねる(否定疑問/子音/リエゾン)
第6回	カフェでの注文・体調について話す(否定のde/母音2/エリジョン)
第7回	好き嫌い・買い物(支払いの表現/定冠詞と部分冠詞/母音3)
第8回	依頼と命令(命令形/疑問文/半母音/アンシェヌマン)
第9回	勧誘と提案(時間の表現/強勢形/子音2)
第10回	「いつ」、「どこ」を尋ねる(主語on/疑問副詞/代名動詞/有音と無音のh)
第11回	場所を尋ねる・概観を描写する(位置を表す前置詞句/指示形容詞/子音3)
第12回	レストランで注文する(部分冠詞2/欲望を表す/数量表現/食べ物と飲み物/子音4)
第13回	過去の出来事について話す(複合過去/東西南北/語末のeの読み方/子音5)
第14回	調整、振り返り
第15回	理解度の確認
第16回	感情を言う(感情を表す/序数)
第17回	「誰」「何」を尋ねる(疑問詞/疑問文の3文型)
第18回	好き嫌いを言う・人や動物を描写する(外見や性格を表す/疑問形容詞)
第19回	自己紹介と他己紹介(フランス語圏/否定のni/「できる」を表す)
第20回	余暇について語る(頻度を表す/近接過去)
第21回	過去の出来事について尋ねる(代名動詞の複合過去)
第22回	必要性を訴える(「知っている」を表す/中性代名詞y/comment/il faut)
第23回	天気を尋ねる(季節と気候/接続詞si/中性代名詞le)
第24回	仮定の話をする(単純未来/使役動詞)
第25回	建造物の歴史を説明する(代名動詞複合過去の否定形/受動態の過去と現代)
第26回	お祝いを言う(複合過去と半過去/比較級)
第27回	自分の意見を言う・特徴を言う(最上級/特殊な比較級と最上級)
第28回	仮定する(仮定表現/留学に関する語い)
第29回	調整、振り返り
第30回	理解度の確認

### 授業計画コメント

基本的に教科書に沿って進みますが、授業の進度は受講者の理解度とその都度調整します。受講者の習熟度や興味に応じて資料等を変更することもあります。  
中級のクラスですから、履修者のリクエストに合わせて楽しんでフランス語コミュニケーションを学べる工夫をしたいと思います。

### 授業方法

## 授業方法

映像、音声を聞きながら教科書の問題を解いていきます。その都度文法事項について説明します。受講者に発言する機会をできるだけ多く取ります。

初級文法のおさらいからはじめ、徐々に内容をレベルアップしていく予定です。受講者には、フランス語を楽しんで学ぶために、授業への能動的な参加を期待します。

## 使用言語

日本語

## 準備学習(予習・復習)

予習として教科書に出てくる単語の意味を辞書で調べておく。音声教材を使って復習する。それぞれ45分程度。

## 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	
その他(備考欄を参照)		

## 成績評価コメント

授業への能動的な参加を評価します。筆記試験を授業での発表やレポートをもって替えることがあります。

## 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

学期末の筆記試験は採点して返却し、授業内で解説を行います。

## 教科書

テ・サンパ,武末祐子他,朝日出版社,2020,9784255353081

## 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

## その他

仏和辞典(電子辞書も可、スマホのアプリ不可)を必ず用意してください。

## カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822101108	科目ナンバリング	002D232
講義名	フランス語C(中級)8		
英文科目名	French (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	澁谷 与文		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 4時限 南1-305		

### 授業概要

初級を修了した学生を対象に基礎会話の演習をします。  
表現モデルを提示した後は、フランス語だけで話す時間を多く設けます。  
授業後に街に出て、フランス語話者に話しかける自信をつけましょう。

### 到達目標

過去や未来、非現実の仮定や主観的な意見などの表現を構文として理解して運用できる。  
普段、自身が母語で行っている表現を、知っているフランス語に当てはめて表現し直すことができる。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	これまでのおさらい1
第2回	これまでのおさらい2
第3回	これまでのおさらい3
第4回	経験をことばにする1
第5回	経験をことばにする2
第6回	経験をことばにする3
第7回	経験をことばにする4
第8回	経験をことばにする5
第9回	経験をことばにする6
第10回	他者のことばをひきだす1
第11回	他者のことばをひきだす2
第12回	他者のことばをひきだす3
第13回	復習
第14回	理解度の確認
第15回	振り返り
第16回	情報を伝える1
第17回	情報を伝える2
第18回	情報を伝える3
第19回	他者のことばを伝える1
第20回	他者のことばを伝える2
第21回	他者のことばを伝える3
第22回	社会について知る1
第23回	社会について知る2
第24回	社会について知る3
第25回	意見を発信する1
第26回	意見を発信する2
第27回	意見を発信する3
第28回	復習
第29回	理解度の確認
第30回	振り返り

### 授業方法

提示されたモデルを用いて、ペアやグループでフランス語を使って意思疎通するのが基本となります。日本語使用可・不可の切り替えを大切に、できる限りフランス語で表現します。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

教科書の発音できる箇所できない箇所を明確にする、語彙を調べて覚える(1時間)

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

会話練習の時点ではその場であらゆる種別のフィードバックを試みるが、口頭試験の段階ではフィードバックはない。課題や筆記テストについては、翌週までに添削し返却する。

### 教科書

アクティヴ！2,今中舞衣子・中條健志,白水社,2020,9784560061367

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822101109	科目ナンバリング	002D232
講義名	フランス語C(中級)9		
副題	(通訳・翻訳を通して学ぶフランス語)		
英文科目名	French (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	横山 義志		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 南1-305		

## 授業概要

フランス語の戯曲を使い、よく使う会話のパターンや語彙を体で覚えていき、基本的な会話ができるようにしましょう。また、そこで出てくるフランス語の表現を、理解しやすい日本語で伝える訓練をします。

仏語翻訳では、日本語にするのが難しい概念が出てくる場合も多く、「翻訳体」に慣れてしまいがちです。この授業では、子どもにも分かる内容の戯曲を使うことで、「気持ちや内容が伝わる日本語に訳す」習慣をつけていきます。また、初歩的な通訳・翻訳ができるようになるために、「文脈に沿った形で訳す」訓練をしていきます。

日本語に翻訳するには、フランス語表現の意味や、それが置かれている文脈をしっかりと理解しておく必要があります。とりわけ、日常生活と結びついた会話表現は、その背景となる生活感覚が身につけていないと、精確な理解に至ることができません。そのために、日常的な表現が多く出てくる戯曲を用いて、実際に声を出しながら、会話のシミュレーションをしていきます。

テキストとしては、オリヴィエ・ピイ作『少女と悪魔と風車小屋』Olivier Py, La Jeune Fille, le Diable et le moulin(グリム童話「手なし娘」より)を使用します。劇作家本人が演出した作品のDVDもありますので、それを見ながら授業を進めます。子ども向けの上演を前提として書かれているので、言葉はシンプルでも、内容はけっこう深く、終盤がなかなか感動的です。ちなみにオリヴィエ・ピイは世界最大の演劇祭の一つであるアヴィニオン演劇祭の芸術監督でもあります。

授業では、戯曲を読み進めながら基本的な語彙・文法事項を丁寧に確認し、フレンチ・ポップを聞いたりしながら発音を確認して、フランス語に親しんでいただきます。毎回、「先週は何をした？」など、参加者1人1人に話していただく機会をつくりたいと思います。

参加者の理解度を見ながら、少しずつ、授業をフランス語で進めるようにしていきます。二学期には、作品の内容について、もう少し深く理解していただけるように、背景になっている哲学やキリスト教のテキストなどについても触れるようにしたいと思います。

とにかく、フランス語である程度会話ができ、聞き取れるようになるのが目標です。顔ぶれによっては留学準備も兼ねた授業にすることも可能です。フランス語ができるようになりたい方のご参加をお待ちしています。(講師は劇場で働いているので、演劇やこの作品に興味がある方も歓迎です。)

## 到達目標

- ・自分の日常生活についてフランス語で話せるようにする。
- ・日常的な語彙で書かれたテキストを理解できるようにする。
- ・上級クラスやフランスの語学学校に入っても困らない程度の語学力とコミュニケーション能力を身につける。

## 授業内容

実施回	内容
第1回	オリエンテーション・発音確認
第2回	通常授業
第3回	通常授業
第4回	通常授業
第5回	通常授業
第6回	通常授業
第7回	通常授業
第8回	通常授業
第9回	通常授業
第10回	通常授業
第11回	通常授業
第12回	通常授業
第13回	通常授業
第14回	理解度をチェックする小テスト
第15回	ふりかえり
第16回	通常授業
第17回	通常授業
第18回	通常授業
第19回	通常授業
第20回	通常授業
第21回	通常授業
第22回	通常授業

第23回	通常授業
第24回	通常授業
第25回	通常授業
第26回	通常授業
第27回	通常授業
第28回	通常授業
第29回	学年末試験
第30回	ふりかえり・まとめ

### 授業計画コメント

講師の出張等により、授業日程が多少不規則になる可能性があります。

### 授業方法

この授業では、童話にもとづく戯曲を、参加する学生に場面ごとに役を振って、声に出して(場合によっては身振りもつけて)対話形式で読んでいただきます。また、フレンチポップを聴き、声に出してみます。こうすることで、フランス語の会話のパターンや日常生活との結びつきを体で感じながら理解していきましょう。さらに、そこで発した台詞を、日本語でも対話になるような形で訳す訓練をします。

また、毎回授業の最初に、「先週何をしましたか？」などの質問をして、対話の練習をします。

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

Camilleという歌手の La Jeune Fille Aux Cheveux Blancsという曲を鼻母音・曖昧母音に注意して聞いてみてください。(5分)  
<https://www.youtube.com/watch?v=taUpHOF3fs>

Olivier Py, La Jeune Fille, le Diable et le moulinの予告編ビデオを見ておいてください。(5分)

<https://www.youtube.com/watch?v=lizi2rzMY9c>

毎回の授業で

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

### 成績評価コメント

評価のポイント:発言の内容、発音、文法、テキストの理解

コミュニケーションのクラスは毎回出席しないとなかなかレベルが上がらないので、出席も重視します。試験は基本的に口頭試問です。

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

授業中にフィードバックします。

### 教科書

La Jeune Fille, le Diable et le moulin:Théâtre,Olivier Py,L'Ecole des loisirs,1ère Edition,1995,9782211032612

### 教科書コメント

授業で使うところはコピーを配りますが、全体を読みたい方はご購入ください。

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822101110	科目ナンバリング	002D232
講義名	フランス語C(中級)10		
副題	日常的に使えるフランス語		
英文科目名	French (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	BERNARD-MIRTIL Laurence		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 1時限 西1-107		

### 授業概要

会話、発音、読解、聞き取りの力を総合的に高めるための授業です。

この授業では、様々な切り口から現代のフランス文化を学びながら、フランス語で日常生活を送るのに必要なコミュニケーション能力を身につけ、実際にフランス人と出会った時に自信をもって話せるようになることを目指します。ポイントは、勉強を楽しみ、「フランス語で学ぶ」ことです。

### 到達目標

初級文法を復習しながら、現在使われている生きたフランス語のしくみをきちんと理解し、それを確実に自分のものにすることがフランス語学習の大事な基盤となります。フランス語のテキストを読み、自身でフランス語を書き、実際にフランス人と話すために必要なノウハウの基礎固めをすることを目指します。

教科書を用いながらも、具体的に必要な状況を想定して語彙や言い回しを補い、会話の練習を繰り返します。教科書の各課のフランス語会話には日本語訳がついており、使われている単語1つ1つの意味は巻末の単語集にまとめてありますから、辞書を引く時間を他のより有効な学習に回せます。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	授業ガイダンスとフランス・フランス語の紹介
第2回	1課. 空港で
第3回	1課. パリの空港
第4回	2課 地下鉄で
第5回	2課. パリの交通機関
第6回	3課. 通りで
第7回	3課. パリの通りと住所表示
第8回	4課. レストランで(1)
第9回	4課. レストランで(2)
第10回	4課. フランスの料理
第11回	5課. お店で(1)
第12回	5課. お店で(2)
第13回	5課. フランスでのショッピング
第14回	授業のまとめ
第15回	予備日
第16回	授業ガイダンスとフランス語の基礎のおさらい
第17回	6課. ホテルで(1)
第18回	6課. ホテルで(2)
第19回	6課. フランスのホテル
第20回	7課. 郵便局で
第21回	7課. フランスの郵便
第22回	8課. 旅行代理店で
第23回	8課. フランスの旅行代理店
第24回	9課. 電話での会話(1)
第25回	9課. メールを送る
第26回	9課. フランスの電話とメール
第27回	10課. 両替所で
第28回	10課. 両替と通貨
第29回	授業のまとめ

### 授業計画コメント

日本語とフランス語の併用

### 授業方法

語学学習の基本は繰り返しです。それに加えて毎回様々な異なる手法(隣の人との会話、教師との会話、教師による解説など)を取り入れることによって、バラエティーに富んだ内容を提供します。しかし、何と言っても重要なのは、皆さんの熱意(具体的にはしっかり復習しているかどうか！)です。

間違いを恐れず積極的に授業に参加しましょう。なるべく大きな声ではっきりと発音すること、わからない時は恥ずかしがらずにすぐ質問することをお勧めします。

### 使用言語

日本語・英語以外

### 準備学習(予習・復習)

会話の勉強においては、予習・復習をして積極的に授業に参加し、真面目に出席することが必要です。欠席や遅刻は極力避けるようにして下さい。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	
その他(備考欄を参照)		

### 成績評価コメント

出席率と授業への積極的な参加を重視します。出席および参加態度、宿題、ダイアログの作成などにより、総合的に評価を行います。

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

間違いを恐れず積極的に授業に参加しましょう。なるべく大きな声ではっきりと発音すること、わからない時は恥ずかしがらずにすぐ質問することをお勧めします。

### 教科書

『Scenes de vie pour la communication』,H. Kurakata / S. Giunta,駿河台出版社,2015年,978-4-86042083-3

### 参考文献コメント

学生の学習意欲・興味のある分野等に応じて、希望者には参考文献を紹介します。

### 履修上の注意

履修者制限あり。第1回目の授業に必ず出席のこと。

### その他

フランス語を通して、フランス文化、およびフランスの習慣を学ぶことができます。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822101111	科目ナンバリング	002D232
講義名	フランス語C(中級)11		
英文科目名	French (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	FONTAINE, Louise		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 4時限 南1-306		

### 授業概要

このクラスは、主にフランス語を第二外国語として履修している学生向けの会話のクラスです。初級文法を終えた学生を対象に、日常生活の様々な場面で必要になる基本的な表現を、教科書で用法を確認し、実践的な会話練習を通して学んでいきます。

### 到達目標

日常的な事柄について簡単なフランス語で意思疎通ができるようになること。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	Faire les courses, demander des articles
第2回	Faire les courses, parler des quantites, au marche
第3回	Faire les courses, a l'epicerie
第4回	Prendre rendez-vous chez le dentiste
第5回	Prendre rendez-vous au cabinet medical
第6回	Demander des renseignements dans une station de metro
第7回	A l'office du tourisme
第8回	Exprimer une obligation
第9回	Localiser, aux Galeries Lafayette
第10回	Localiser, a la campagne
第11回	Un objet perdu
第12回	Excuser et s'excuser
第13回	Telephoner a un ami
第14回	Telephoner dans une entreprise
第15回	Test
第16回	Donnez des instructions au cours de gym
第17回	Dans un jardin pu blic
第18回	Nier
第19回	Demander a quelqu'un de faire quelque chose
第20回	Parler de sa sante, a la pharmacie
第21回	Parler de sa sante, une jambe cassee
第22回	Parler de sa sante, chez le medecin
第23回	Parler de ses gouts
第24回	Parler de son curriculum vitae
第25回	Enquete policiere
第26回	Decrire, au commissariat de police
第27回	Faire des compliments
第28回	Feliciter
第29回	Revision generale avec "activites communicatives"
第30回	Test

### 授業方法

A chaque cours nous lisons un nouveau dialogue. Je corrige la prononciation au besoin et indique le vocabulaire a retenir. J'explique egalement les points de grammaire. Chaque cours se termine par un exercice oral mene deux par deux et ensuite devant la classe.

### 使用言語

日本語

### 準備学習(予習・復習)

授業前に前回の授業内容を復習し、指示された箇所について予習をしてくること。

### 成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)	20 %	課題

### 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Chaque fois que je rends aux etudiants leurs devoirs, j'explique a chacun ses fautes et leur donne quelques conseils pour mieux exprimer leurs idees.

### 履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

### カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822102101	科目ナンバリング	002D332
講義名	フランス語C(上級)		
副題	Conversations par le cinema		
英文科目名	French (Advanced Course; Communication)		
担当者名	RIVEAU, Cedric		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 4時限 西2-203		

### 授業概要

Discussion et dialogue autour du cinema francais : apprendre du vocabulaire et decouvrir un aspect de la culture francaise contemporaine via quelques films francais d'hier et d'aujourd'hui qui seront presentes pendant la classe. Au cours du visionnage, progressif, les etudiants discuteront avec le professeur et entre eux autour de la description du film et des expressions interessantes des dialogues. Cette classe est ouverte a tous les etudiants qui parlent francais ainsi qu'a ceux qui ont deja suivi la classe les annees precedentes.

### 到達目標

Discuter par deux et avec le professeur, utiliser des expressions idiomatiques en francais, analyser l'image, decrir et presenter, manipuler du vocabulaire

### 授業内容

実施回	内容
第1回	2 films seront presentes dans le courant de l'annee, un par semestre.
第2回	Discussion et dialogue
第3回	〃
第4回	〃
第5回	〃
第6回	〃
第7回	〃
第8回	〃
第9回	〃
第10回	〃
第11回	〃
第12回	〃
第13回	〃
第14回	授業の総括
第15回	到達度確認
第16回	Discussion et dialogue
第17回	〃
第18回	〃
第19回	〃
第20回	〃
第21回	〃
第22回	〃
第23回	〃
第24回	〃
第25回	〃
第26回	〃
第27回	〃
第28回	〃
第29回	授業の総括
第30回	到達度確認

### 授業方法

Un travail de preparation sera effectue avec les expressions de vocabulaire ou les questions a traiter. S'en suivra une discussion en classe avec le professeur pour verifier de la bonne comprehension de tout le monde.

### 使用言語

日本語・英語以外

**準備学習(予習・復習)**

Il est demande aux etudiants de se souvenir des elements etudies la semaine precedente.

**成績評価の方法・基準**

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	100%	
その他(備考欄を参照)		

**成績評価コメント**

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):100%

**課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

\*\*\*

**履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

**カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U822200101	科目ナンバリング	002D534
講義名	フランス語セミナー		
副題	フランス語で文章を書こう！		
英文科目名	French (Seminar)		
担当者名	CARTON, Martine		
単位	4	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 中央-506		

### 授業概要

授業では、高校や大学ですでにフランス語を習った人を対象とし、フランス語の基礎を復習し、書く力(文法・語彙)のレベルを高め、フランス語で自己紹介や手紙などの文章を書けるようになることを目指します。また、ネイティブスピーカーの語句・発音も学び、総合的なフランス語能力の向上をはかります。必要に応じて、文法項目の説明・再確認も行います。学年末に、受講者が作成した文章で本にします。

### 到達目標

正しいフランス語を書けるようになる。

### 授業内容

実施回	内容
第1回	授業とテーマの紹介
第2回	Texte 1 : se présenter / exercices
第3回	Rédaction du texte 1
第4回	Rédaction du texte 1
第5回	Texte 2 / exercices : un horoscope
第6回	Rédaction du texte 2
第7回	Rédaction du texte 2
第8回	Rédaction du texte 2
第9回	Texte 3 Exercices et préparation : les souvenirs
第10回	Texte 3 Exercices et rédaction
第11回	Texte 3 Rédaction
第12回	Texte 4 Exercices et préparation : Tanabata
第13回	Texte 4 Rédaction
第14回	Texte 4 Rédaction
第15回	course review
第16回	Choix des textes du 2ème semestre
第17回	Texte 1 / exercices et préparation : écrire une carte postale
第18回	Texte 1 / rédaction
第19回	Texte 1 / rédaction
第20回	Texte 2 / exercices et préparation : écrire un wiki
第21回	Texte 2 / rédaction
第22回	Texte 2 / rédaction
第23回	Texte 3 / exercices et préparation : si j'étais un animal, je serais... ; si j'étais une saison, je serais...
第24回	Rédaction du texte 3
第25回	Rédaction du texte 3
第26回	Texte 4 exercices et préparation : Noël en France, écrire une carte au Père Noël
第27回	Rédaction du texte 4
第28回	Enregistrement du texte 4
第29回	Confection du livre avec tous les textes des étudiants.
第30回	course review

### 授業方法

各学生が自分のレベルに応じて個人ワーク

### 使用言語

日本語・英語以外

**準備学習(予習・復習)**

事前に文章を作成し、関連する写真やビデオなどを準備すること(約30分)。

**成績評価の方法・基準**

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	
その他(備考欄を参照)		

**成績評価コメント**

第2学期(学年末試験):20% 第1学期(学期末試験):20% クラス参加:60%

**課題(試験やレポート等)に対するフィードバック**

Les travaux des étudiants seront corrigés et rendus.

**教科書コメント**

プリント

**履修上の注意**

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

**カリキュラムマップ**

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>